

令和3年度 佐賀県立図書館年報



佐賀県立図書館

(令和4年8月発行)

県立図書館マスコットキャラクター



くすくすくん



© 326

ミニクマのぶしげ

令和4年度佐賀県立図書館 運営方針

(令和4年4月1日)

佐賀県立図書館は、県の中核図書館として、また地域の「知の拠点」としての役割を担っている。県立図書館では、資料を収集、整理、保存し、利用者に提供するという図書館の目的に加え、自らの資源を活かした事業を実施するとともに、県立図書館として求められている市町立図書館等の支援に取り組むことで、その役割を果たしていく。

具体的には、新刊全点購入をしている児童図書や所蔵資料全体の約2割にのぼる郷土資料の活用推進、市町立図書館等とのネットワークの強化、さらに約98万点の資料コレクションの情報発信等を積極的に行う等、次の6つの方針を掲げて事業に取り組む。

1. 児童図書の利活用推進の強化

- 全点購入している新刊児童書を活用した児童図書情報収集・発信
- 子どもの読書支援サービス強化及びイベント活用による普及促進
- 児童書を活用した市町図書館との連携事業の推進
- 新刊児童書を活用した市町図書館の選書作業の支援強化

2. 郷土資料のブランディング推進

- 郷土資料のデジタル化公開の推進
- 貴重な郷土資料の保存、近世資料の編さん及び公開活用の推進
- 郷土資料を活用した企画展の開催
- 東京大学等関係機関との連携・共同研究の推進
- 市町郷土資料の整理・保存への支援推進
- 県内外にある郷土資料の調査、収集、保存

3. 県内市町図書館等支援・連携の強化

- 県内図書館等司書のネットワーク強化
- 県内図書館等司書のスキルアップのための人材育成事業の推進
- レファレンス研究会及び児童サービス研究会の主導
- 読書バリアフリー推進計画の実施に伴う研修会開催等による支援
- 県内図書館等の災害等危機管理時における情報共有の強化
- 児童書を活用した市町図書館との連携事業の推進（再掲）
- 新刊児童書を活用した市町図書館の選書作業の支援強化（再掲）
- 市町郷土資料の整理・保存への支援推進（再掲）

4. 豊富なコレクションを活用した資料情報の発信強化

- タイムリーなテーマ展示等による情報発信
- 地域の博物館・美術館施設等との連携事業の推進
- 地域の伝統文化等をテーマとした文化情報の発信
- 地域で活躍する若手アーティスト等とのコラボ事業の実施
- ソーシャルメディアを含めた複合的で効果的な情報発信

5. 利用者に向けた新たなサービスの展開

- 読書バリアフリー推進計画に基づくサービスの提供と拡充
- 電子（デジタル）図書の導入とその利用促進

6. 新しい時代に対応したサービス等の研究

- 新しい生活様式に対応できる取組の推進
- 電子図書館及び電子図書館システムの研究

佐賀県立図書館年報目次

第1 管理

1 沿革	1
2 開館日・時間	23
3 規模及び施設	28
4 好生館分室	30
5 機構及び職員構成	31
6 「佐賀県総合計画2019」における県立図書館の位置づけ及び図書館機能の充実に係る施策	32
7 子ども向けサービスの充実	34
8 チーム司書ネットワーク等推進事業	35
9 佐賀県立図書館協議会	37
10 佐賀県公共図書館長会議等	37
11 職員研修等	38
12 広報	39
13 特別整理	40
14 令和3年度決算額及び事業概要	41

第2 図書館資料収集の概要

1 図書館資料収集の概要	42
--------------	----

第3 図書館利用の概要

1 利用の概要	46
2 個人貸出点数・期間・予約点数	50
3 図書館ネットワーク事業の概要	51
4 相互貸借	53
5 身体障害者図書郵送貸出サービス	53
6 インターネット予約・貸出サービス	53
7 遠隔地図書返却システム	53
8 調査相談（レファレンス）	54

第4 郷土関連事業

1 佐賀県近世資料編さん事業	55
2 郷土資料ブランディング推進事業	57
3 古文書講座	57
4 デジタルライブラリー関係	58

第5 関係団体

1 佐賀県読書推進運動協議会	60
2 佐賀県公共図書館協議会	60
3 佐賀県親と子の読書会協議会	60
4 県立図書館及び関係団体の主要行事	61

第6 その他

1 令和4年度佐賀県立図書館年間行事予定	64
----------------------------	----

《 資料編 》

1 図書館資料の統計	65
2 資料の収集	68
3 利用状況	70
4 県内図書館ネットワーク	79

《 参考 》

佐賀県内公共図書館一覧	80
佐賀県内市町立図書館設置状況図	81
佐賀県立図書館（本館）建物配置図	82

※ 「ころざしの_本」及び「みんなの_本」の森の字は、3つの本で構成した創作漢字です。なお、本文中は、森で表記しています。

第1 管理

1 沿革

大正2年 (1913年)	・日本図書館協会評議員伊東祐穀、同伊東平蔵が鍋島家から図書館創立委員を委嘱される(1月) ・佐賀図書館創立事務所を東京市麹町区永田町2丁目75番地肥前協会内に設立(3月) ・創立事務所を佐賀市に移す(10月) ・佐賀図書館落成式(11月)
大正3年 (1914年)	・伊東祐穀館長就任(1月) ・佐賀図書館開館式(2月) ・館外貸出開始(4月) ・巡回文庫取扱手続制定(9月) ・巡回文庫開始(11月) ・第1回九州図書館連合会開催(11月)
大正4年 (1915年)	・第10回全国図書館大会(佐賀・唐津・熊本)開催(5月) ・巡回文庫の使用期間の延長(6月) ・夜間閲覧の開始(7月) ・唐津の民家に分館開設(11月) ・分館創立記念として朝野知名士の揮毫の栞を県内外図書館に寄贈(11月)
大正5年 (1916年)	・県内図書館懇話会開催(4月) ・杵島教育会御大典記念として武雄桜町武雄高等小学校前に杵島図書館開館(5月) ・唐津分館で館外貸出開始(7月) ・東松浦郡内各小学校への巡回文庫の廻付開始(7月) ・古書展覧会開催(10月) ・肥前史談会発足(不明)
大正6年 (1917年)	・鍋島藩祖直茂公300年祭記念展覧会開催(4月) ・佐賀県図書館研究会発足(7月) ・統計展覧会開催(10月) ・伊東平蔵館長就任(10月) ・伊東平蔵館長、日本図書館協会九州支部長に就任(11月)
大正7年 (1918年)	・法帖文具展覧会開催(4月) ・佐賀市循誘、勸興、赤松、日新小学校内に分館設置(4月) ・絵画挿入図書展覧会開催(4月) ・鳥栖町鳥栖尋常高等小学校内に鳥栖分館設置(7月) ・絵画挿入図書展覧会を唐津分館で開催(8月) ・借覧料の改定(11月) ・鹿島町高津原の藤津図書館に分館開設(11月)
大正8年 (1919年)	・唐津分館、唐津町大名小路の新館に移転(1月) ・絵画挿入図書展覧会開催(4月) ・絵画挿入図書展覧会を唐津分館で開催(8月) ・家政図書展覧会(10月)

大正 9 年 (1920 年)	・ 図書館講習会開催 (1 月) ・ 西村謙三館長就任 (10 月) ・ 鍋島直正御遺物展覧会開催 (10 月) ・ 日本図書館協会九州支部総会を佐賀図書館、および鹿島分館で開催 (10 月) ・ 梨本宮殿下、同妃殿下佐賀図書館へ御台臨 (11 月)
大正 10 年 (1921 年)	・ 館主鍋島直大死去につき 3 日間休館、鍋島直映新館主となる (6 月) ・ 「お伽噺会」発足 (8 月) ・ 図書、書画、古銭展覧会開催 (10 月) ・ 鍋島直大御遺髪春日山御埋葬につき 1 日休館 (10 月)
大正 11 年 (1922 年)	・ 館内外閲覧者互読茶話会発足 (3 月) ・ 佐賀市役所の請求により市内小学校の 4 分館を廃止 (3 月) ・ 少年図書の館外貸出開始 (4 月) ・ 「お伽噺会」を「童話会」に改称 (6 月) ・ 唐津町幼稚園で納涼文庫開設 (7～8 月)
大正 12 年 (1923 年)	・ 弘道館記念碑除幕式祝賀展覧会 (3 月) ・ 唐津分館閉館 (3 月) ・ 唐津分館を東松浦郡教育会に移管 (4 月) ・ 本館建物増築工事のため館内閲覧閉止 (8 月) ・ 開館 10 周年祝賀記念式増築落成式 (12 月) ・ 「少年室」から「児童室」に改称 (12 月)
大正 13 年 (1924 年)	・ 「図書館週間」行事開催 (11 月)
昭和元年 (1926 年)	・ 『先哲遺墨集』刊行 (肥前史談会) (11 月)
昭和 2 年 (1927 年)	・ 県下図書館長会議、御大典事業打ち合わせ (10 月) ・ 『肥前史談』刊行 (肥前史談会) (11 月)
昭和 3 年 (1928 年)	・ 佐賀県教育会総会、佐賀県立図書館の設立を建議する件可決 (6 月) ・ 佐賀県会、県立図書館費を可決 (12 月)
昭和 4 年 (1929 年)	・ 佐賀県に移管し、県立佐賀図書館となる (4 月) ※将来数カ所の県立図書館設立の可能性を考慮し、この名称にしたと言われている ・ 吉田弟彦館長就任 (4 月) ・ 組織変更 (司書部・3 係、事務部・2 係設置) (4 月) ・ 「県立佐賀図書館規則」「県立佐賀図書館図書掲出手続」「県立佐賀図書館巡回文庫取扱手続」「県立佐賀図書館処務規則」施行 (4 月) ・ 貸出点数、期間変更 (1 点、7 日 (遠隔地は 14 日))。借覧料を廃止し、保証金制度へ移行 (4 月) ・ 開館日、開館時間変更 (4 月) ・ 関東大震災記念並禁酒デー図書展覧会 (9 月) ・ 小学児童作品展覧会 (11 月)

昭和 5 年 (1930 年)	・『郷土誌分類図書目録』刊行 (3 月) ・『県立佐賀図書館和漢図書分類目録』刊行 (3 月) ・移動図書館開設 (4 月) ・郷土誌資料展覧会 (5 月) ・海軍記念日講演会 (5 月) ・葉隠研究会発足 (8 月)
昭和 6 年 (1931 年)	・貴重図書展覧会 (5 月) ・佐賀図書館研究会発足 (7 月) ・郷土地理風俗展覧会 (11 月)
昭和 7 年 (1932 年)	・満蒙展覧会 (5 月) ・佐賀図書館研究会解散 (5 月) ・佐賀県図書館協会発足 (5 月) ・支那哲学研究会発足 (6 月) ・図書館協会、『図書館協会報』発刊 (7 月) ・借覧料改訂 (11 月)
昭和 8 年 (1933 年)	・書道展覧会 (10 月)
昭和 9 年 (1934 年)	・県立佐賀図書館を佐賀県中央図書館に指定 (2 月) ・漢文講座開催 (6 月) ・千住武次郎館長就任 (10 月)
昭和 10 年 (1935 年)	・陸軍記念日行事、軍事資料展開催 (3 月) ・県立佐賀図書館後援会発足 (3 月) ・時局問題講演会 (6 月) ・『優良図書推薦目録』発行 (10 月) ・図書展覧会 (11 月) ・『小図書館建築標準書』刊行 (11 月)
昭和 11 年 (1936 年)	・時局講演会 (2 月) ・館報発行開始 (年 4 回) (2 月) ・岡本かの子講演会 (5 月) ・仏教講座開催 (昭和 11 年) ・宗教・教育に関する座談会 (昭和 11 年)
昭和 12 年 (1937 年)	・佐賀童話教育研究会発足 (1 月) ・大木俊九郎館長就任 (2 月) ・移動図書館終了 (3 月) ・扇子、団扇展覧会 (7 月) ・嬉野海軍病院慰問文庫 (11 月)
昭和 13 年 (1938 年)	・戦傷病兵慰問文庫 (8～9 月)
昭和 14 年 (1939 年)	・館報発行終了 (4 月) ・『県立佐賀図書館学校文庫目録』刊行 (6 月)

昭和 15 年 (1940 年)	・『郷土図書分類目録』刊行 (3 月)
昭和 16 年 (1941 年)	・長崎防備 300 年記念講演会、関係資料展 (3 月)
昭和 18 年 (1943 年)	・野津清治館長就任 (4 月)
昭和 19 年 (1944 年)	・元禄肥前国絵図 (模写) 受贈 (7 月)
昭和 20 年 (1945 年)	・貴重図書の一部を高伝寺と鍋島内庫所に疎開 (8 月) ・児童室を婦人閲覧室に移す (10 月)
昭和 21 年 (1946 年)	・小出憲宗館長就任 (11 月)
昭和 23 年 (1948 年)	・「社会教育資料」展 (2 月) ・巡回レコードコンサート (2 月) ・佐賀県中央公民館設立 (4 月) ・梅原末治講演会 (7 月) ・唐津市・北山村で移動図書館開設 (7 月) ・佐賀県郷土研究会発足 (10 月) ・有光教一歴史講演会 (11 月) ・当館内に佐賀 CIE (米軍民間情報教育局) 図書館設置 (12 月)
昭和 24 年 (1949 年)	・「考古学資料」展 (2 月) ・巡回レコードコンサート (2 月) ・郷土研究会西松浦支部発会 (5 月) ・郷土研究会神埼支部発会 (7 月) ・地理学文化講座開催 (9 月) ・歴史学講座開催 (10 月)
昭和 25 年 (1950 年)	・県郷土研究会藤津支部発会 (1 月) ・『郷土研究』発行 (1 月) ・小出館長、中央公民館長を兼任 (1 月) ・理科講演会開催 (5 月) ・歴史講演会開催 (10 月) ・佐賀県立図書館設置条例公布 (10 月) ・佐賀県立図書館に改称 (10 月) ・佐賀県立図書館協議会条例公布 (10 月) ・佐賀県学校図書館協議会発足 (昭和 25 年)
昭和 26 年 (1951 年)	・「古資料」展 (11 月)

昭和 27 年 (1952 年)	・ 県教育委員会、県立図書館の改築を計画 (1 月) ・ 県郷土研究会三養基支部結成 (2 月) ・ CIE 図書館が、アメリカ文化センター佐賀分館に改組 (5 月) ・ 古地図展覧会 (10 月) ・ 中林梧竹展 (10 月) ・ 福富、多良で移動図書館開設 (12 月)
昭和 28 年 (1953 年)	・ レコードコンサート開催 (2 月) ・ 福富、北茂安、久保泉の公民館に配本所開設 (3 月) ・ 佐賀県学校図書館協議会組織再編。佐賀県立図書館外れる (昭和 28 年)
昭和 29 年 (1954 年)	・ 館外貸出保証金を 100 円から 300 円に引上げる (6 月) ・ 県予算節減のあおりで県立図書館改築予算削減翌年度へ繰越 (9 月) ・ 読書傾向調査実施 (10 月) ・ 『新佐賀夜話』刊行 (11 月)
昭和 30 年 (1955 年)	・ 青少年文庫開始 (7 月) ・ 『佐賀県史料集成』第 1 巻刊行 (8 月) ・ 改築予算、財政難のため未執行で流れる (昭和 30 年)
昭和 31 年 (1956 年)	・ 参考室開設 (4 月) ・ 県財政再建のため予算 2 割削減 (8 月) ・ 県読書感想文コンクール開催 (時期不明)
昭和 32 年 (1957 年)	・ 組織変更 (管理課、資料奉仕課設置) (4 月) ・ 佐賀県立図書館協議会設置 (8 月) ・ 開館日、開館時間変更 (8 月) ・ 児童室の開室時間変更 (8 月) ・ 新聞縦覧所の開室時間変更 (8 月) ・ 県社会教育委員会、県立図書館改築意見書を提出 (9 月) ・ 竜造寺文書の寄託 (時期不明)
昭和 33 年 (1958 年)	・ 『続佐賀夜話』刊行 (5 月) ・ 江藤新平関係文書購入 (12 月)
昭和 34 年 (1959 年)	・ 鎮西町馬渡島に巡回文庫設置 (2 月) ・ 馬場勇道館長就任 (9 月)
昭和 35 年 (1960 年)	・ 佐賀県読書推進運動協議会発足 (6 月) ・ 県読書感想文コンクール終了 (不明) ・ 改築新館設計を東京大学内田祥哉助教授に委嘱 (9 月)
昭和 36 年 (1961 年)	・ 図書館新館基本設計終了 (1 月) ・ 図書館新館敷地地質調査終了 (3 月) ・ 資料の整理方法を日本十進分類法、日本目録規則へ切替 (6 月) ・ 「出版印刷文化」展 (9 月) ・ 図書館新館起工式 (11 月)

昭和 37 年 (1962 年)	・組織変更（副館長、総務課・2 係、資料課設置）（9 月） ・貸出期間変更（10 日）。保証金制度を廃止。（9 月） ・開館日、開館時間変更（9 月） ・現在館竣工（11 月） ・旧館から現在館へ移転（12 月） ・佐賀県立図書館施設使用料細則公布（12 月） ・佐賀県郷土研究会解散（昭和 37 年度）
昭和 38 年 (1963 年)	・改築新館落成および開館式（1 月） ・落成記念諸行事文化講演会、音楽会、油絵展（1 月） ・新館業務開始（2 月） ・ブックバス（ともしび号）による自動車文庫開始（2 月） ・小・中学生室の名称、開室時間変更（2 月） ・新聞閲覧室の名称、開室時間変更（2 月） ・レファレンス・カウンター設置（2 月） ・マイクロ複写の業務開始（2 月） ・レコードコンサート開催（2 月） ・佐賀県史刊行会発足（4 月） ・佐賀県立図書館施設使用規則公布（4 月） ・「子どもの読書週間」行事開催（4 月） ・鍋島本藩の記録類寄託（4 月） ・図書館講座開催（6 月） ・郷土研究講座開催（6 月） ・ライオンズ文庫設置（6 月） ・英会話の集い開催（6 月） ・三上了館長就任（7 月） ・図書館だより発行（毎月）（7 月） ・近代文学研究会発足（9 月） ・佐賀県明治行政資料・2,304 冊、地図 300 枚、移管（10 月） ・洋書コーナー設置（12 月） ・クリスマスこどもの集い開催（12 月） ・『動く図書館』刊行（昭和 38 年） ・『読書会の手引き昭和 38 年』刊行（昭和 38 年） ・文化映画試写会開催（昭和 38 年度） ・大学開放講座開催（昭和 38 年度） ・史学座談会開催（昭和 38 年度） ・著者と読者のつどい開催（昭和 38 年度） ・発明記念日のつどい開催（昭和 38 年度） ・現代アメリカ版画展開催（昭和 38 年度）

昭和 39 年 (1964 年)	・『鍋島蓮池文庫目録』刊行 (2 月) ・『鍋島家蔵書目録其の 1』刊行 (3 月) ・鍋島家 (東京) から約 1,000 冊の古文書県立図書館へ寄託 (4 月) ・中学・女子高校生の利用時間を午後 5 時までに制限 (7 月) ・佐賀県史編さん事業始まる (8 月) ・婦人資料コーナー開設 (10 月) ・「読書週間」行事開催 (10 月) ・『くすの実』刊行 (10 月) ・英会話の集い終了 (11 月) ・お母さんの本棚設置 (11 月)
昭和 40 年 (1965 年)	・こども読書会開催 (2 月) ・『佐賀県明治行政資料目録』刊行 (3 月) ・特許公報・実用新案公報の分類を 136 分類に改める (4 月) ・ライシャワー大使一行「肥前国絵図」など閲覧 (5 月) ・古賀秀男館長就任 (11 月) ・くすの実クラブ発足 (11 月) ・クリスマスこどもの集い、この年度で終了 (12 月) ・『九州地区公共図書館研究集会報告書』刊行 (昭和 40 年) ・『動く図書館』刊行 (昭和 40 年) ・『パテントガイド 1965』刊行 (昭和 40 年) ・文化映画試写会終了 (昭和 40 年度) ・「発明考案奨励」展 (昭和 40 年度)
昭和 41 年 (1966 年)	・図書館講座終了 (2 月) ・『鍋島家蔵書目録其の 2』刊行 (3 月) ・『佐賀県内公共図書館逐次刊行物総合目録』刊行 (3 月) ・貸出点数変更 (2 点) (7 月) ・図書館芸術講座開催 (7 月) ・勤労青少年文庫設置 (9 月) ・婦人読書研究協議会 (11 月)
昭和 42 年 (1967 年)	・『佐賀県史』下巻刊行 (3 月) ・『佐賀県立図書館における利用者の実態調査報告』刊行 (3 月) ・佐賀県図書館協会解散 (4 月) ・佐賀県公共図書館協議会発足 (4 月) ・離島図書センター設置 (5 月) ・図書館周辺の空地を駐車禁止区域とする (6 月) ・『佐賀県立図書館ライオンズクラブ文庫目録』刊行 (6 月) ・「くすの実クラブ」から「くすの実会」に改称 (8 月) ・水曜会発足 (11 月) ・図書館利用者懇談会 (11 月) ・『佐賀県立図書館ライオンズ文庫目録』刊行 (昭和 42 年)

昭和 43 年 (1968 年)	・ 図書館文学鑑賞講座開催 (1 月～2 月) ・ 離島読書推進懇談会開催 (2 月) ・ 『佐賀県史』上巻刊行 (3 月) ・ 勤労青少年文庫終了 (3 月) ・ 古文書研究会発足 (5 月) ・ 農業文庫開始 (6 月) ・ 新刊案内棚に展示公開 (6 月) ・ 図書館ニュース発行開始 (毎月) (6 月) ・ 『佐賀県史』中巻刊行 (7 月) ・ 本館書庫屋上に断熱屋根築造 (10 月) ・ 団体貸出開始 (昭和 43 年度)
昭和 44 年 (1969 年)	・ ブックバス (ともしびⅡ号) 購入 (3 月) ・ 郷土資料室を拡充し公開にする、公開書架増設および目録室、ブラウジングルームの工事施工 (5 月) ・ 婦人学級を社会教育課と共催で開催 (6 月) ・ 久米三千夫館長就任 (7 月) ・ 皇太子殿下、古地図絵図などご覧 (11 月) ・ NHK「信子とおばあちゃん」のセット用写真撮影 (12 月)
昭和 45 年 (1970 年)	・ 宿直を廃止 (3 月) ・ 夜間警備を警備会社へ委託 (4 月) ・ 児童文庫開始 (4 月) ・ 島内二郎館長就任 (5 月) ・ 『近代文学散歩 vol.1』刊行 (7 月) ・ ともしび1号 (ブックバス) 更新 (12 月)
昭和 46 年 (1971 年)	・ 『公共図書館研究集会報告書昭和 45 年度』刊行 (昭和 46 年) ・ 婦人学級終了 (3 月) ・ 配本車更新 (4 月) ・ いこいの文庫開始 (5 月) ・ 勤労青少年読書会 (火曜会) 発足 (5 月) ・ 古典文学を読む会発足 (5 月) ・ 療養文庫開始 (5 月) ・ こどものためのステレオレコードコンサート開催 (8 月) ・ 『佐賀地方研究者名簿』刊行 (8 月) ・ 公開書架増設 (9 月) ・ 公共図書館における参考事務の現状 (9 月) ・ 貸出点数、期間変更 (3 点、14 日) (10 月) ・ 全国公共図書館参考事務研究集会開催 (10 月) ・ こどものためのステレオレコードコンサート開催 (12 月) ・ 『近代文学散歩 vol.1』刊行 (7 月)

昭和 47 年 (1972 年)	・警備を機動警備から常駐警備へ変更 (12 月) ・佐賀県移動図書館大会開催、記念誌刊行 (7 月) ・『大木喬任文書目録 (複製) 書翰之部』刊行 (昭和 47 年) ・『大木喬任文書目録 (複製) 書類之部』刊行 (昭和 47 年) ・『郷土研究文献目録 (複製)』刊行 (昭和 47 年)
昭和 48 年 (1973 年)	・土曜半日直廃止 (1 月) ・『佐賀県立図書館古地図絵図録』刊行 (1 月) ・新館建設 10 周年記念展「日本古地図、一絵図展」(場所：県立博物館で実施) (1 月) ・暖房設備更新 (2 月) ・日曜日直廃止 (4 月) ・宝蔵時和人館長就任 (6 月) ・開館日変更 (6 月) ・主任司書職設置 (6 月) ・60 周年記念事業実施 (11 月) ・『佐賀県立図書館六十年のあゆみ』刊行 (11 月) ・図書館援助文庫開始 (昭和 48 年度) ・公民館文庫開始 (昭和 48 年度) ・へき地文庫開始 (昭和 48 年度)
昭和 49 年 (1974 年)	・漏電遮断器設置 (2 月) ・佐賀県立図書館所蔵貴重資料展 (10 月～12 月) ・『高良大社所蔵文書目録』刊行 (昭和 49 年) ・『清水家文書目録』刊行 (昭和 49 年) ・『前田家史料目録 (複製)』刊行 (昭和 49 年)
昭和 50 年 (1975 年)	・特許公報類、工業試験場へ移管 (3 月) ・郷土資料マイクロフィルム撮影 58,000 コマ撮影。6,100 枚引き伸ばし (3 月) ・福山智彦館長就任 (8 月) ・『諫早家資料目録』刊行 (昭和 50 年) ・『佐賀鍋島元侯爵家蘭書目録 (複製)』刊行 (昭和 50 年) ・貸出文庫の特別貸出開始 (昭和 50 年度)
昭和 51 年 (1976 年)	・佐賀県母と子の読書会協議会発足 (7 月) ・若楠国体協賛貴重資料展示 (10 月) ・『九州大学所蔵佐賀県議会関係資料目録 (複製)』刊行 (昭和 51 年) ・母と子文庫開始 (昭和 51 年度)
昭和 52 年 (1977 年)	・鍋島文庫・蓮池文庫・明治行政資料等の整理分類終了 (3 月) ・木村文男館長就任 (4 月) ・『坊所鍋島家古文書目録 (複製)』刊行 (12 月) ・『鍋島文庫洋書目録』刊行 ・貸出文庫の一般貸出開始 (昭和 52 年度)

昭和 53 年 (1978 年)	・レコードコンサート終了 (3 月) ・開館日 (日曜開館、月曜休館)、開館時間変更 (4 月) ・小・中学生室の開室時間変更 (4 月) (昭和 52 年) ・新聞閲覧室の開室時間変更 (4 月) ・冷房設置工事完了 (6 月) ・佐賀県読書グループ連絡協議会発足 (9 月) ・『佐賀県公共図書館白書 1978』刊行 (佐賀県立図書館、佐賀県公共図書館協議会) (12 月) ・『弥富家資料目録 1～4』刊行 (昭和 53 年) ・『川久保戸長本村家資料目録 No.1、2』刊行 (昭和 53 年) ・『白石神社保存資料目録 (複製)』刊行 (昭和 53 年) ・『副島家資料目録』刊行 (昭和 53 年) ・『武富家資料目録 No. 1、2』刊行 (昭和 53 年) ・『村田家資料目録』刊行 (昭和 53 年)
昭和 54 年 (1979 年)	・県庁東別館 5 階に 200 連の書架を設置し、利用頻度の少ない本約 36,000 冊を移す (1 月) ・村山和彦館長就任 (4 月 1 日) ・寄託資料の武雄神社文書が国の重要文化財に指定される (4 月) ・屋上雨漏り防止工事施工 (7 月) ・佐賀県古文書等所在確認調査実施 (7 月～11 月)
昭和 55 年 (1980 年)	・『佐賀県古文書等所在確認調査報告書』刊行 (2 月) ・『佐賀県の公共図書館整備計画案』刊行 (2 月) ・組織変更 (総務課・1 係) (4 月) ・寄託資料の河上神社文書が国の重要文化財に指定される (6 月) ・新聞閲覧室の間仕切り工事施工 (11 月) ・『鍋島家文庫目録郷土資料編』刊行 (昭和 55 年) ・『若宮神社所蔵文書目録』刊行 (昭和 55 年) ・『水野家文書目録』刊行 (昭和 55 年)
昭和 56 年 (1981 年)	・法政通教文庫受贈 (3 月) ・『佐賀藩幕末関係文書調査報告書』刊行 (3 月) ・常吉眞佐志館長就任 (4 月) ・伊万里前田家文書調査 (4 月) ・『鍋島家文庫目録一般資料 (和書漢籍) 編』刊行 (昭和 56 年) ・『橋本家資料目録 vol. 1、2』刊行 (昭和 56 年)
昭和 57 年 (1982 年)	・全国公共図書館整理部門研究会開催 (10 月) ・『鍋島家文庫目録索引編』刊行 (昭和 57 年)
昭和 58 年 (1983 年)	・「佐賀県立図書館の施設・設備の充実について」(佐賀県立図書館協議会) (1 月) ・公開書架増設、成人閲覧室設置 (12 月) ・龍造寺家文書の受贈 (4 月) ・有浦家文書の寄託 (11 月) ・『佐賀県明治行政資料目録・江藤家資料目録』刊行 (12 月) ・暖房設置改修工事施工 (12 月)

昭和 59 年 (1984 年)	・澤隆司館長就任 (4 月) ・『向家資料目録』刊行 (昭和 59 年)
昭和 60 年 (1985 年)	・『蓮池鍋島家文庫目録・倉永家資料目録』刊行 (昭和 60 年)
昭和 61 年 (1986 年)	・三好十郎の自画像、風景画を受贈 (3 月) ・「新しい県立図書館をつくる会」(5 月結成) が佐賀県議会に新県立図書館建設の請願書を提出 (7 月)
昭和 62 年 (1987 年)	・飯盛邦尚館長就任 (9 月)
昭和 63 年 (1988 年)	・有浦家文書の受贈 (4 月)
平成元年 (1989 年)	・新館書庫建築工事完成 (3 月) ・県庁東別館 (5 階) の書庫閉鎖 (6 月)
平成 2 年 (1990 年)	・『佐賀県史料集成』全 30 巻完結 (2 月) ・松尾豊館長就任 (4 月) ・佐賀県近世史料編さん開始 (4 月)
平成 3 年 (1991 年)	・牟田口尚館長就任 (4 月) ・九州各県の新聞 (大分合同新聞、熊本日新聞、宮崎日日新聞、南日本新聞、琉球新報) 購入 (4 月) ・ブックポストを北側・南側入口に 1 台ずつ設置 (8 月) ・九州各県立・福岡市立・北九州市立図書館との相互貸借開始 (11 月)
平成 4 年 (1992 年)	・FAX 設置 (1 月) ・『佐賀県教育史』全 5 巻完結 (2 月) ・図書館システム導入着手 (4 月) ・『図書館収集歴史資料目録』刊行 (平成 4 年)
平成 5 年 (1993 年)	・『佐賀県近世史料』刊行開始 (1 月) ・自動車文庫終了 (3 月) ・離島への貸出終了 (3 月) ・市町村立図書館と公民館図書室へ貸し出す貸出文庫開始 (4 月)
平成 6 年 (1994 年)	・辻恵一郎館長就任 (4 月) ・新刊書を毎週公開、翌週から貸出開始 (4 月) ・利用者カードの発行受付開始 (9 月)
平成 7 年 (1995 年)	・図書館システム稼働開始 (愛称 SAGAS (サーガス)) (1 月) ・予約業務開始 (貸出中の資料を 1 人 1 点) (1 月) ・開館日変更 (7 月) ・今週の 5 冊開始 (7 月) ・公開書架増設 (7 月) ・勤労青少年読書会 (火曜会) 解散 (7 月) ・本館ダムウェーター改修、一般閲覧室間仕切り撤去工事施工 (8 月)
平成 8 年 (1996 年)	・小路英毅館長就任 (4 月) ・読書週間 50 周年記念事業「佐賀再発見」展 (10 月～11 月)

平成 9 年 (1997 年)	・ 便所配管等工事施工 (6 月) ・ 全国移動図書館・協力事業研修集会佐賀大会開催、記念誌刊行 (10 月) ・ 貸出点数変更 (5 点) (11 月)
平成 10 年 (1998 年)	・ 近代文学研究会解散 (2 月) ・ 『ご存知ですか?』刊行 (3 月) ・ 田中博館長就任 (4 月) ・ 古文書複本整備事業開始 (5 月) ・ 案内看板設置 (5 月) ・ 『本で見る佐賀』刊行 (平成 10 年度) ・ 佐賀県子どもの心を育てる図書館活動推進事業 (平成 10 年度)
平成 11 年 (1999 年)	・ 佐賀再発見展 (会場: 名護屋城博物館) (2 月～3 月) ・ 「佐賀県子どもの心を育てる図書館活動振興指針」策定 (佐賀県子どもの心を育てる図書館活動推進事業実行委員会) (3 月) ・ 貸出点数変更 (10 点、CD・ビデオは各 2 点) (7 月) ・ 新刊本コーナー設置 (7 月) ・ 「子ども放送局」開始 (9 月) ・ 諸隈家資料の受贈 (秋季) ・ 佐賀再発見展Ⅱ (会場: 名護屋城博物館) (12 月～1 月)
平成 12 年 (2000 年)	・ 図書館システム更新 (1 月) ・ 図書館ホームページ公開 (1 月) ・ WebOPAC 公開 (1 月) ・ 講堂を書庫に改築 (3 月) ・ こども読書年記念事業 (4 月～9 月) ・ 映画パンフレットなど 467 点受贈 (9 月) ・ 佐賀再発見展Ⅲ (会場: 名護屋城博物館) (12 月～1 月)
平成 13 年 (2001 年)	・ 本館外壁改修工事施工 (2 月) ・ 木下一義館長就任 (4 月) ・ 給水管改修工事施工 (7 月) ・ 「21 世紀本とあそぼうおはなし隊」(平成 13 年度～平成 15 年度) ・ 佐賀再発見展Ⅳ (会場: 名護屋城博物館) (12 月～1 月)
平成 14 年 (2002 年)	・ 旧宿直室を女子更衣室に改修 (3 月) ・ 「子ども読書の日」創設に関する行事開催 (4 月) ・ クリスマス会開催 (12 月) (毎年開催)
平成 15 年 (2003 年)	・ 児童図書閲覧室に多目的便所設置、スロープ改修 (3 月) ・ レファレンス・カウンター撤去 (平成 14 年度) ・ 児童図書閲覧室に、車椅子利用者の方のためのコーナーと多目的トイレを新設 (3 月) ・ インターネットコーナー専用パソコン 3 台を新設 (3 月) ・ 秀島辰美館長就任 (4 月) ・ 「佐賀県母と子の読書会協議会」が、「佐賀県親と子の読書会協議会」に改称 (5 月) ・ 「三好十郎」資料受贈 (時期不明)

平成 16 年 (2004 年)	・ 1 階、2 階のトイレ改修工事施工 (2 月) ・ 貸出文庫の特別貸出終了 (3 月) ・ 図書館先進県づくり推進事業開始 (4 月) ・ 組織変更 (係の名称変更) (4 月) ・ 開館日、開館時間変更 (4 月) ・ 新聞閲覧室の開室時間変更 (4 月) ・ 司書資格を持つ嘱託職員の配置 (4 月) ・ 県庁の文書配送システム (週 3 回) を相互貸借に利用開始 (県立図書館から各市町役所に配送) (4 月) ・ 佐賀県親と子の読書会協議会による児童図書閲覧室でのおはなし会 (水曜おはなしタイム) 開始 (6 月) ・ 県、佐賀県子ども読書推進計画策定 (7 月) ・ 県、佐賀県内図書館横断検索システム開始 (12 月) ・ 空調設備を中央一括方式から個別制御方式へ改修・更新 (12 月)
平成 17 年 (2005 年)	・ 藤田和光館長就任 (2 月) ・ 水曜おはなしタイム終了 (3 月) ・ 永石千恵子館長就任 (4 月) ・ 組織変更 (企画課・2 係、資料課・2 係、利用サービス課・2 係、近世史料編さん室) (4 月) ・ 開館日変更 (月曜開館、火曜休館) (4 月) ・ 郷土資料室の開室時間変更 (20 時まで) (4 月) ・ 郷土資料室内のカウンターを撤去し、レファレンス窓口を一本化 (4 月) ・ 図書館だよりを「くすかぜ」改名 (季刊) (7 月) ・ トライアル発注で北玄関横に掲示板設置 (7 月) ・ インターネット予約・貸出サービス開始 (7 月) ・ 予約点数変更 (10 点) (7 月) ・ 遠隔地図書返却システム開始 (7 月) ・ 身体障害者図書郵送貸出サービス開始 (7 月) ・ 拡大読書器設置 (7 月) ・ HP で寄贈して欲しい本を募集開始 (7 月) ・ 県、佐賀県生涯学習推進構想策定 (8 月) ・ Web からのレファレンス開始 (10 月) ・ 企画展「葉隠聞書の世界」(前期) 及び講演会 (場所: 佐賀城本丸歴史館) (10 月～11 月) ・ 企画展「葉隠聞書の世界」(後期) 及び講演会 (場所: 伊万里市民図書館) (11 月) ・ 本のリサイクルフェア開始 (11 月) ・ 電話による貸出延長開始 (12 月) ・ 当館司書によるお話会開催 (時期不明) ・ 学校への特別貸出実施 (時期不明) ・ 子ども読書サポーター育成研修 (平成 17 年度～平成 19 年度) ・ 県、読書チャレンジ運動開始 (平成 17 年度)

平成 18 年 (2006 年)	・図書館サポーター制度開始 (2 月) ・調べ学習用「図書館利用ガイドブック」(教師用、子ども向け) 発行 (3 月) ・開館日 (毎月最後の水曜休館)、開館時間 (常に 9 時～20 時) 変更 (4 月) ・新聞閲覧室の開室時間変更 (4 月) ・利用者カード登録申込みの郵送受付開始 (4 月) ・県庁の文書配送システムが、週 3 回から週 2 回になる (4 月) ・利用者用コピー機を、コイン式にし、セルフコピー方式にする (5 月) ・『『図書館先進県づくり』に向けての提言』(佐賀県立図書館協議会) (8 月) ・本館第 1・第 2 書庫アスベスト除去工事施工 (11 月) ・ビジネス関連図書コーナー設置 (12 月) ・県、読書チャレンジ運動実施 (平成 18 年度)
平成 19 年 (2007 年)	・図書館システム更新 (1 月) ・ホームページアドレス変更 (1 月) ・代表メールアドレス変更 (1 月) ・県公共図書館協議会と県大学図書館協議会の相互貸借開始 (1 月) ・携帯電話版ホームページ公開 (2 月) ・調べ学習用「図書館利用ガイドブック」刊行 (3 月) ・貸出文庫終了 (3 月) ・ブックバス (ともしび号) 終了 (3 月) ・運営方針を策定 (4 月) ・レファレンス専用窓口設置 (9 月) ・商用データベース導入 (9 月) ・高校への図書貸出を開始 (9 月) ・貸出点数変更 (15 点) (9 月) ・予約点数変更 (15 点) (9 月) ・古文書資料整備のための嘱託職員の雇用 (9 月) ・メモリアルブック制度開始 (10 月) ・「古文書研究会」→「古文書講座」に改称 (10 月) ・県、佐賀県総合計画 2007 策定 (11 月) ・県、図書館先進県づくりのための今後の方策策定 (12 月) ・屋上・中庭防水塗布工事施工 (11 月) ・ふるさと人物伝開催 (11 月～3 月) ・『本で見る佐賀』刊行終了 (平成 19 年度) ・図書館職員に司書資格を取得させる (平成 19 年度～平成 20 年度) ・県、読書チャレンジ運動実施 (平成 19 年度)

平成 20 年 (2008 年)	・ 県立図書館利用案内ビデオ公開 (1 月) ・ 県立図書館マスコットキャラクター「くすくすくん」公開 (1 月) ・ 市町立図書館等リクエスト図書制度開始 (3 月) ・ 長谷川定館長就任 (4 月) ・ 組織変更 (企画課内に企画・広報担当設置、他の 2 係名称変更) (4 月) ・ 小学校、中学校、高校への読書支援セット貸出開始 (5 月) ・ 団体に図書セット貸出開始 (8 月) ・ 雑誌「ワイヤーママ佐賀版」におはなし会の情報掲載開始 (8 月) ・ 県、読書フェスティバル inSAGA 開催 (10 月～1 月) ・ 屋上・中庭防水塗布工事施工 (11 月) ・ 県、読書チャレンジ運動実施 (平成 20 年度) ・ 県、ビッグライブラリースタンプキャンペーン開始 (平成 20 年度)
平成 21 年 (2009 年)	・ 「佐賀県公共図書館の設置及び運営に係る今後の方策」策定 (佐賀県公共図書館協議会) (1 月) ・ 本のリサイクルフェア終了 (3 月) ⇒佐賀県読書推進運動協議会主催へ移行 ・ 県、知的財産戦略アクションプラン 2010 策定 (3 月)。県立図書館の成果指標は、知的財産関係蔵書の所蔵冊数 (平成 24 年度まで) ・ ふるさと納税の寄附金で児童図書の購入開始 (4 月) ・ レファレンス事例データベース公開 (4 月) ・ 季刊「くすかぜ」を終了し、ホームページの内容をまとめた紙版を発行 (毎月) (7 月) ・ 県立図書館、県商工会連合会及び日本政策金融公庫が、ビジネス支援について業務連携に関する覚書を締結 (8 月) ・ ビジネスセミナー開催 (8 月) ・ ICT コーナー「くすネット」設置 (8 月) ・ くすネットに無線 LAN コーナー設置 (8 月) ・ 坊所鍋島家資料から貴重な古写本『伊勢物語』が発見される (9 月) ・ くすネットに佐賀新聞記事 DVD 閲覧コーナー設置 (9 月) ・ ビジネス相談開催 (10 月) ・ 代表メールアドレス変更 (10 月) ・ 県、佐賀県内図書館横断検索システム更新 (11 月) ・ 「伊能大図」を一般公開 (11 月) ・ 県、読書チャレンジ運動実施 (平成 21 年度) ・ 県、ビッグライブラリースタンプキャンペーン実施 (平成 21 年度)

平成 22 年 (2010 年)	・「中林梧竹」の書簡 21 通が発見される (2 月) ・「I Love ehon! えほん! 絵本!」実施 (3 月) ・県内公共図書館物流システム運用開始 (4 月) ・Blog による広報開始 (6 月) ・「図書館海援隊」プロジェクト参加 (10 月) ・県内ハローワークの求人情報の提供 (10 月) ・国民読書年記念・地方自治法施行 60 周年記念貨幣発行記念事業講演会 (11 月) ・図書館総合展でビジネス支援などの実践報告 (場所: パシフィコ横浜) (11 月) ・国民読書年記念イベント開催 (12 月) ・秋山好古・真之 (『坂の上の雲』) の書簡受贈 (12 月) ・県、読書チャレンジ運動実施 (平成 22 年度) ・県、ビッグライブラリースタンプキャンペーン実施 (平成 22 年度)
平成 23 年 (2011 年)	・原節治館長就任 (4 月) ・組織変更 (利用サービス課情報提供担当の名称変更) (4 月) ・おはなし会を毎月開催から偶数月開催に変更 (4 月) ・利用サービス課情報提供担当を利用者支援担当に改称 (4 月) ・被災三県の新聞「岩手日報」「河北新報」「福島民報」設置 (6 月) (平成 25 年度末まで) ・医療・健康情報コーナー設置 (6 月) ・法務情報図書コーナー設置 (6 月) ・法テラスとの連携開始 (6 月) ・佐賀城築城 400 年記念講演会「『元文屋敷帳』の謎を解く」(9 月) ・企画展「佐賀が生んだ作家滝口康彦～映画『一命』公開記念～」(9 月～10 月) ・1 階展示ホールに新しい展示棚を設置 (10 月) ・行政支援開始 (10 月) ・法律相談開始 (10 月) ・雑誌スポンサー制度開始 (10 月) ・県、佐賀県総合計画 2011 を策定 (10 月) ・近世史料編さん室が平成 23 年度佐賀新聞文化奨励賞 (社会部門) を受賞 (11 月) ・県、読書チャレンジ運動実施 (平成 23 年度) ・県、ビッグライブラリースタンプキャンペーン終了 (平成 23 年度)

平成 24 年 (2012 年)	・「住民生活に光をそそぐ交付金」による図書を購入 (H23 年度) ・『源氏物語』の注釈書『萬水一露』(写本)の複製本を公開 (2 月) ・「佐賀県立図書館データベース」公開 (3 月) ・「くすくすくんの Web 版古文書入門」公開 (3 月) ・郷土研究講座終了 (3 月) ・Web サービス「コマーシャライザー」を利用し、「県図書 CM」作成 (3 月) ・県立図書館の所管が佐賀県教育委員会から知事部局 (くらし環境本部文化・スポーツ部) へ移管 (4 月) ・佐賀県立図書館処務規則改正 (4 月) ・児童図書閲覧室に授乳スペース用カーテン設置 (4 月) ・古文書講座 (佐賀県総合計画 2011 指標) 開催 (4 月) ・古文書講座のための嘱託職員の雇用 (4 月) ・食堂の運営事業者を公募、新規運営事業者 (ビジネス相談受講者) のカフェ食堂が開店 (5 月) ・県、読書チャレンジ運動実施 (平成 24 年度)
平成 25 年 (2013 年)	・図書館システム更新 (県及び 3 町 (江北、白石、太良) での共同調達) (1 月) ・ホームページアドレス変更 (1 月) ・インターネットからの貸出延長開始 (1 月) ・ふるさと納税の寄附金で作成した Web 版「佐賀の昔話」(20 話) 公開 (3 月) ・知的財産戦略アクションプラン 2010 結果 (目標 1,085 冊⇒実績 1,095 冊) (3 月) ・吉岡克己館長就任 (4 月) ・Web サービス「コマーシャライザー」のサービス停止により、「県図書 CM」終了 (3 月) ・ティーンズコーナー設置 (4 月) ・新聞閲覧室の開錠時間変更 (5 月) ・佐賀県医療センター好生館内に「好生館分室」開室 (5 月) ・佐賀県医療センター好生館内入口に、好生館分室用ブックポスト設置 (5 月) ・好生館分室で電子書籍閲覧端末の貸出開始 (5 月) ・好生館分室で院内お届けサービス開始 (5 月) ・好生館分室で日野原文庫設置 (5 月) ・佐賀新聞書評コーナー設置 (6 月) ・北側の返却ポストを階段の下に移動 (6 月) ・2 階公開閲覧室の机の椅子を一部移動 (3 人掛→2 人掛、1 脚は窓際に移動) (6 月) ・県、「これからのまなびの場のビジョン検討懇話会」設置 (6 月) ・県、佐賀県知的財産戦略アクションプラン<平成 25 年度版>策定 (6 月) ・閲覧室内へのバッグ、ペットボトル飲料の持ち込みを可能にする (7 月) ・筑後川流域クロスロード協議会構成の福岡県内の 2 市 (久留米市、小郡市) についても、鳥栖市を中継地として物流システムの対象に加える (7 月) ・国立国会図書館の「歴史的音源」配信に参加 (8 月) ・中 3 階に学習机設置 (9 月) ・県、「九州うちどくネットワークフォーラム in 伊万里」開催 (主催: 佐賀県、場所: 伊万里市民図書館) (12 月) ・県、読書チャレンジ運動終了 (平成 24 年度)

平成 26 年 (2014 年)	・ 100 周年記念イベント実施（場所：本丸歴史館）（1 月） ・ 国立国会図書館の「デジタル化資料」配信に参加（1 月） ・ 「佐賀県立図書館データベース」の一つとして「佐賀の民謡」を公開（1 月） ・ 利用者カード登録申込みの E メール受付開始（3 月） ・ ふるさと納税の寄附金で作成した Web 版「佐賀の昔話」（20 話）追加（累計 40 話）（3 月） ・ 本館でも電子書籍閲覧端末の貸出開始（3 月） ・ 『佐賀県立図書館 100 周年記録誌』刊行（3 月） ・ 1 階展示コーナーに「子育て応援コーナー」設置（4 月） ・ 『佐賀県公共図書館協議会児童サービス研究会で作成したおすすめ本のリスト』を 100 周年記念として刊行（3 月）・配布（4 月） ・ おはなし会を偶数月開催から毎月開催に変更（4 月） ・ くすネットに西日本新聞記事 DVD 閲覧コーナー設置（佐賀新聞記事 DVD 閲覧コーナーと同じ PC で閲覧）（5 月） ・ ふるさと納税の寄附金を活用し作成した「佐賀の自然デジタル大百科事典」の第 1 弾「佐賀県の淡水魚編」公開（7 月） ・ 県、POP コンテスト開催（7 月） ・ 県設置のこれからのまなびの場のビジョン検討懇話会、「これからのまなびの場のビジョン」を取りまとめる（8 月） ・ 佐賀県公共図書館職員研修会開催（9 月～） ・ 本館から大和臨時書庫に約 10 万冊を移送（9 月～11 月） ・ 公開閲覧室の小説（F）及びエッセイ（914.6）について、並びを苗字 1 文字目の 50 音順に並び替え（10 月） ・ 県、佐賀県内図書館横断検索システム更新（11 月） ・ 特別休館期間中に、大和臨時書庫の約 10 万冊の場所ステータス変更（11 月） ・ ふるさと納税の寄附金を活用し、児童図書閲覧室の棚等を更新（11 月） ・ 本館内全てで無線 LAN 利用可能となる。2 階公開閲覧室にパソコン用の電源を設置（12 月）
-----------------------------	--

平成 27 年 (2015 年)	・ふるさと納税の寄附金を活用し、児童図書閲覧室の棚等を更新（2 月） ・児童図書閲覧室入口付近に、掲示板設置（2 月） ・図書の購入リクエストの郵送、メールでの受付開始（3 月） ・本館の南北のブックポストを更新（3 月） ・ふるさと納税の寄附金で作成した Web 版「佐賀の昔話」（20 話）追加（累計 60 話）（3 月） ・ふるさと納税の寄附金を活用し作成した「佐賀の自然デジタル大百科事典」の第 2 弾「佐賀の蝶編」公開（3 月） ・「佐賀県立図書館データベース」の一つとして「佐賀県文化財調査報告書」を公開（3 月） ・佐賀県内に関する動画や電子書籍、データベースなどをまとめたサイト「佐賀をさがそう」を公開（3 月） ・県設置のこれからのまなびの場のビジョン検討懇話会、「佐賀県立図書館の今後のあり方」を取りまとめる（3 月） ・マイクロフィルムのコピー代金を 1 枚当たり 40 円から 10 円に変更。（4 月） ・禁帯出資料のうち、郷土資料（現代資料のみ）及び貴重資料を県内図書館に相互貸借で貸し出す試験的貸出を開始。（概ね 1 年）（4 月） ・ホームページに「準新着図書」の公開を開始（4 月） ・県、「佐賀県立図書館、佐賀県立博物館・美術館に係る機能実現等調査検討業務」開始（9 月～3 月） ・子育てし大県“さが”の一環として児童用商用データベース（3 種類）導入（11 月） ・子育てし大県“さが”の一環として児童図書閲覧室の一部リニューアル（11 月） ・子育てし大県“さが”の一環として児童図書全点購入開始（12 月） ・クリスマスおはなし会で、山口知事がサンタに扮し、読み聞かせを行う。また、NBC ラジオ佐賀のリポーターSKIPPY（スキッピー）3 名も参加し読み語り等行う（12 月）
-----------------------------	---

平成 28 年 (2016 年)	・毎月第 3 水曜日の 11 時～11 時 15 分に、児童図書閲覧室で「あかちゃんおはなし会」開始 (1 月) ・河原祐一郎館長就任 (4 月) ・組織改正に伴い県立図書館の所管がくらし環境本部文化・スポーツ部から、県民環境部へ移管 (4 月) ・県内図書館への相互貸借の範囲に、禁帯出資料のうち、郷土資料 (現代資料のみ) 及び貴重資料を追加 (4 月) ・子育てし大県 “さが” の一環として、「市町立図書館等への読書支援児童図書貸出」開始 (4 月) ・毎週日曜日の「子どもさが新聞 週刊ペーぱくん」に、小中学生に読んで欲しい本を紹介 (4 月) ・市町小中学校への読書支援セット貸出について、市町図書館等を経由しての配送から、学校への直送へと変更 (5 月) ・(公財) 伊藤忠記念財団からマルチメディアデিজリー図書の寄贈を受け、貸出開始 (5 月) ・県、子育てし大県 “さが” の一環として、「子どもの居場所の図書コーナー充実支援事業」開始 (7 月) ・「読書感想文にチャレンジしよう」教室 (小学生対象) 開講 (8 月) ・県、「読み聞かせ講座」開始 (8 月) ・県、「スクール読書チャレンジ運動」開始 (8 月) ・児童図書閲覧室マスコットキャラクター「ミニクマのぶしげ」作成 (佐賀出身のポップアーティスト 326 氏作成) (8 月) ・児童図書閲覧室ホームページリニューアル (8 月) ・「読書感想文にチャレンジしよう」教室 (中学生対象) 開講 (12 月) ・図書館職員の司書資格取得促進事業の実施 (平成 28 年度)
平成 29 年 (2017 年)	・県公共図書館協議会レファレンス研究会、佐賀県を舞台にした小説、ライトノベル、マンガなどをまとめた Web サイト「佐賀が舞台の本」を公開 (1 月) ・県立図書館システムのネットワーク分離を実施 (1 月) ・ふるさと納税を活用し作成した Web 版「佐賀の昔話」(20 話) 追加 (累計 100 話) (3 月) ・ふるさと納税を活用し作成した「佐賀の自然デジタル大百科事典」の第 3 弾「佐賀の野草編」公開 (3 月) ・県、「佐賀県立点字図書館のあり方検討委員会報告書」を公開 (3 月) ・複写サービスの受付時間を、午前 9 時から閉館時に複写が終わるものまで (マイクロフィルムは午後 5 時まで) に変更 (5 月) ・「読書感想文にチャレンジしよう」教室 (小・中学生対象) 開講 (7 月) ・新聞閲覧室の新聞閲覧コーナーへの統合 (11 月) ・新聞収納棚の新設 (11 月) ・九州産業大学基礎教育センター 吉原弘道准教授により、県立図書館に所蔵されている歴史資料の中から、現存最古と考えられる刀剣書が発見される (12 月) ・会議室を改修し 1 階事務室を移転 (12 月) ・年末年始の開館時間を変更。年末最終日の閉館時間を 18 時に変更し、年始最初の開館時間を 11 時に変更 (12 月) ・図書館職員の司書資格取得促進事業の実施 (平成 29 年度)

平成 30 年 (2018 年)	・ 1 階事務室を改修し、オープンスペース（こころざしの森）を整備（2 月） ・ 「肥前さが幕末維新博覧会」を契機として、「こころざしの森」がオープン。（開室時間 9 時～18 時）オープニングイベントとして、知事による読み聞かせを行う（3 月） ・ 「肥前さが幕末維新博覧会」にあわせ、期間中、幕末・明治維新に関連したテーマ展示を実施（3 月～1 月） ・ 緒方良行館長就任（4 月） ・ 毎月第 3 水曜日に行われている「あかちゃんおはなし会」を「おはなし会ピヨピヨ」に名称変更、月 2 回（第 1 水曜日を追加）の開催とする。また、「おはなし会」、「おはなし会ピヨピヨ」の開催場所を「こころざしの森」に変更（4 月） ・ 旧新聞閲覧室を改修し、会議室を整備（5 月） ・ 食堂「デイズキッチン」の営業開始時間が 9 時 30 分に変更（7 月） ・ 大和臨時書庫を増設（12 月） ・ 図書館職員に司書資格取得促進事業の実施（平成 30 年度）
平成 31 年 (2019 年)	・ 図書館システム更新（県及び 3 町（江北、白石、太良）での共同調達）（1 月） ・ 本館から大和臨時書庫に約 3 万冊の図書を移送（2 月） ・ 「こころざしの森」の開室時間を、10 時からに変更（2 月） ・ データベースシステムの刷新。システム刷新に際して、本館が原本を所有する資料の画像をパブリックドメインとして公開（3 月） ・ 児童図書閲覧室南側窓面にマーキングフィルムを実施（3 月） ・ 「佐賀県立図書館施設使用料条例」を廃止（4 月 1 日施行） （会議室を図書館の事業や行事に、展示ホールを常設の企画展の開催に活用することとして、両施設の一般への貸出を廃止） ・ 西岡剛志館長就任（4 月）
令和元年 (2019 年)	・ 受動喫煙対策として「敷地内全面禁煙」とする（7 月） ・ 山口知事おすすめの絵本を紹介（9 月） ・ 図書館職員に司書資格取得促進事業の実施（令和元年度）
令和 2 年 (2020 年)	・ 本館から大和臨時書庫に約 11.4 万冊の図書を移送（3 月） ・ 佐賀県立図書館組織の再編（4 月） ・ リーダー司書 2 名を設置（4 月） ・ レファレンス及び児童サービス研究会の運営を佐賀県公共図書館協議会から移管（4 月） ・ 新型コロナウイルス対策のための緊急事態宣言により休館（4～5 月） ・ 図書館アトラボ開催（5 月～6 月、10 月、令和 3 年 1 月～2 月） ・ 県内トップのおすすめ児童書を佐賀新聞週刊ペーぱくへ掲載するとともに、こころざしの森や県内図書館等に展示（6 月～） ・ リーダー司書の県内図書館巡回開始（6 月～） ・ 刀剣書「銘尽（龍造寺本）」の保存修理（6～12 月）、講演会の開催（1 月） ・ 課題解決支援事業の廃止（ビジネス及び法律相談（9 月）、法務情報及び医療・健康情報並びにビジネス支援図書コーナー（3 月）） ・ 市町立図書館等への新刊児童書優先貸出開始（10 月） ・ 諸富家具活用推進事業による各閲覧室の机・椅子・カウンター等の更新（12 月）

令和3年 (2021年)	・龍造寺家文書を利用したものづくりワークショップの開催(2月) ・第1回司書のつどい実施(2月) ・「チーム司書ネットワーク」のロゴマークを作成(2月) ・郷土作家の絵本『ちびすけふろやんとまっくろすずめ』の読み聞かせ動画を公開(3月) ・高校への読書支援セット貸出廃止(3月) ・広報誌「くすかぜ」を刷新し、新たに「BOOKMARK」を発行(3月) ・久保山善生館長就任(4月) ・食堂「デイズキッチン」閉店(9月) ・原恒久館長就任(10月)
令和4年 (2022年)	・成人閲覧室廃止(1月) ・第2回司書のつどい実施(2月) ・屋上防水等改修工事(2月) ・図書館ホームページ改修(3月) ・紀伊國屋書店学術電子図書館(KinoDen)導入(3月) ・案内板補修、デジタルサイネージ設置(3月) ・佐賀県郷土コレクション企画展開催(2月～3月) ・リーダー司書1名を増員(4月) ・「みんなの森」設置(8月)

2 開館日・時間

【本館】

年月日	休館日	特記事項
大正3年～ 不明	・毎週月曜日 ・2月11日 ・10月31日 ・11月10日 ・設立記念日（11月10日） ・ばく書期間（10、11月中2週間） ・年末・年始（12月26日～1月6日）	
昭和4年4月1日～ 不明	・毎週月曜日 ・2月11日 ・4月29日 ・11月3日 ・図書館記念日（11月10日） ・毎月25日 ・ばく書期間（10、11月中2週間） ・年末・年始（12月28日～1月6日） ・日曜祭日の翌日	
昭和32年8月～ 昭和37年8月31日	・毎週月曜日 ・国民の祝日 ・毎月25日 ・開館記念日（11月10日） ・ばく書期間（秋季2週間） ・年末・年始（12月29日～1月4日）	
昭和37年9月1日～ 不明	・毎週日曜日 ・国民の祝日 ・毎月25日 ・開館記念日（11月10日） ・ばく書期間（秋季2週間） ・年末・年始（12月29日～1月4日）	
昭和48年6月16日～ 不明	・毎週日曜日 ・国民の祝日 ・毎月25日 ・開館記念日（11月10日） ・ばく書期間（春秋各2週間） ・年末・年始（12月29日～1月4日）	
昭和53年4月1日～ 平成元年8月1日	・毎週月曜日 ・国民の祝日 ・毎月25日 ・開館記念日（11月10日） ・ばく書期間（秋季2週間） ・年末・年始（12月29日～1月4日）	

平成元年8月2日～ 平成7年7月12日	・毎週月曜日 ・国民の祝日 ・毎月25日 ・特別整理期間（春季2週間）の中の日 ・年末・年始（12月29日～1月4日）	
平成7年7月13日～ 平成16年3月31日	・毎週月曜日（祝日の場合は開館） ・国民の祝日 ・毎月25日（日曜日除く） ・特別整理期間（春季2週間）の中の日 ・年末・年始（12月29日～1月4日）	
平成16年4月1日～ 平成17年3月31日	・毎週月曜日（祝日の場合は開館） ・特別整理期間（春季2週間）の中の日 ・年末・年始（12月30日～1月3日）	
平成17年4月1日～ 平成18年3月31日	・毎週火曜日（祝日の場合は開館） ・特別整理期間 ・年末・年始（12月30日～1月3日）	※特別整理期間は10日間
平成18年4月1日～ 平成29年12月29日	・毎月最後の水曜日 ・特別整理期間 ・年末・年始（12月30日～1月3日）	※特別整理期間は6日間程度
平成29年12月30日～	・毎月最後の水曜日 ・特別整理期間 ・年末・年始（12月30日～1月3日）	

【閲覧室 ※この利用時間が開館時間】

年月日	利用時間	特記事項
大正3年～ 不明	1、2、11、12月：9時～16時30分 3、10月：9時～17時 4～6月：8時～18時 7、8月：7時30分～18時 9月：8時～17時	
昭和4年4月1日～ 不明	4月15日～10月15日： 8時～21時 10月16日～4月14日： 9時～21時	
昭和32年8月～ 昭和37年8月31日	9時～21時 ※火曜日は17時まで	
昭和37年9月1日～ 昭和53年3月31日	9時～20時 ※土曜日は17時まで	
昭和53年4月1日～ 平成16年3月31日	9時～20時 ※土・日曜日は17時まで	
平成16年4月1日～ 平成18年3月31日	9時～20時 ※日曜日、祝日、12月29日は17時まで	
平成18年4月1日～	9時～20時	

【郷土資料室】

年月日	利用時間	特記事項
昭和 38 年 2 月 1 日～ 平成 17 年 3 月 31 日	9 時～17 時	
昭和 17 年 4 月 1 日～ 平成 25 年 5 月 6 日	9 時～20 時	運用で開館
平成 25 年 5 月 7 日～	9 時～20 時	規則改正

【児童図書閲覧室】

年月日	利用時間	特記事項
昭和 4 年 4 月 1 日～ 不明	学校放課後～16 時 ※日曜日、祝日は 12 時～16 時	名称は、児童室
昭和 32 年 8 月～ 昭和 38 年 1 月 31 日	13 時～17 時 ※日曜日は、9 時～17 時	〃
昭和 38 年 2 月 1 日～ 不明	13 時～17 時	※現在館 名称は、小・中学生室
昭和 53 年 4 月 1 日～ 平成 4 年 3 月 31 日	13 時～17 時 ※日曜日は、10 時～17 時	〃
平成 4 年 4 月 1 日～	10 時～17 時	「児童図書閲覧室」に 改称

【みんなの森】

年月日	利用時間	特記事項
令和 4 年 8 月 22 日～	10 時～17 時	

【資料調査室】

年月日	利用時間	特記事項
平成 25 年 5 月 7 日～	9 時～17 時	

【巡回文庫室】

年月日	利用時間	特記事項
昭和 38 年 4 月 1 日～ 不明	9 時～17 時 土曜日は 12 時まで	※これ以前は不明 月曜日でなく日曜日が休み
平成 4 年 9 月 1 日～ 平成 16 年 3 月 31 日	9 時～17 時	月曜日でなく土・日曜日が休み
平成 16 年 4 月 1 日～ 平成 24 年 3 月 31 日	9 時～17 時	平成 24 年 4 月 1 日廃止

【新聞閲覧室】

年月日	利用時間	休日	特記事項
昭和4年4月1日～ 不明	4月15日～10月15日： 7時～点灯まで 10月16日～4月14日： 8時～点灯まで	通常どおり	名称は新聞縦覧室
昭和32年8月3日～ 昭和38年1月31日	8時30分～17時	通常どおり（月曜日除く）	
昭和38年2月1日～ 不明	9時～20時	無し	※現在館 名称は新聞閲覧室
昭和53年4月1日～ 平成16年3月31日	9時～20時 ※土・日曜日は、17時まで	無し	
平成16年4月1日～ 平成18年3月31日	9時～20時 ※日曜日、祝日、12月29日は17時まで	無し	
平成18年4月1日～ 平成25年5月6日	9時～20時	無し	
平成25年5月7日～ 平成29年11月28日	9時～20時	無し	・開錠時間7時30分 ・平成29年11月29日、 新聞閲覧コーナー への統合により廃止

【参考室・研究室】

年月日	利用時間	特記事項
昭和32年8月3日～ 昭和38年1月31日	9時～17時 ※火曜日は13時～17時	

【こころざしの森（オープンスペース）】

年月日	利用時間	特記事項
平成30年3月15日～	9時～18時（下記以外） 9時～19時（7月9日～9月1日の金・土曜日）	年中無休（本館の休館日も開室）
平成31年2月1日～ 令和3年3月31日	10時～18時（通年）	年末・年始（12月30日～1月3日）閉室
令和3年4月1日～	10時～18時	・閉室（休館）日は本館と同様 ・一部、児童図書閲覧室を併設

【唐津分館】

年月日	利用時間	休日	特記事項
大正4年11月～ 不明	13時～20時 ※日曜日、祝日は9時～ 20時	・毎週月曜日 ・2月11日 ・10月31日 ・設立記念日（11月10日） ・ばく書期間（10、11月中2週間） ・年末・年始（12月26日～1月6日）	大正12年3月31日 閉館

※他の分館は不明

【好生館分室】

年月日	利用時間	休日	特記事項
平成25年5月7日～	8時30分～17時30分	・毎週日曜日 ・毎月最後の水曜日 ・特別整理期間（1日） ・年末・年始（12月30日～1月3日）	

3 規模及び施設

(1) 建物

本館

- * 本館 鉄筋コンクリート造、陸屋根屋階付3階建て
- * 新館書庫 鉄筋コンクリート造2階建て

好生館分室（佐賀県医療センター好生館内）

大和臨時書庫（佐賀市大和町 旧青年の家）

(2) 施設

本館

* 公開図書閲覧室	559.6	m ²	75席
* 第二公開図書閲覧室	78.3	m ²	7席
* 資料調査室	26.7	m ²	11席
* 郷土資料室	102.4	m ²	8席
* 総合カウンター、新聞・PC閲覧コーナー	128	m ²	15席
* 児童図書閲覧室	102.4	m ²	10席
* 会議室	68	m ²	
* 本館第一書庫	204.8	m ² ×3	積層式3層、15万冊収容可能
* 新館書庫	879.5	m ²	積層式4層、30万冊収容可能
* 本館第二書庫	204.8	m ²	8万冊収容可能
* 貸出文庫書庫及び選本室	102.4	m ²	
* こころざしの森等	153.6	m ²	12席
* 展示ホール	128	m ²	
* みんなの森	102.4	m ²	
* 館長室	39.7	m ²	
* 1、2階事務室	102.4	m ² ×2	
* 電算室	21.1	m ²	
* 打ち合わせ室	16.6	m ²	
* 警備員詰所	13.8	m ²	
* 利用サービス担当控室・作業室	37.4	m ²	
* 地下機械室	58.9	m ²	
* 倉庫	13	m ²	
* 車庫・作業場	51.2	m ²	
* 高圧受変電室	30.7	m ²	
* その他	539.3	m ²	

計 (延べ) 4,277.00 m² 建床面積 1,697.68m²

好生館分室

* 図書・情報コーナー等	25.21	m ²	5席
--------------	-------	----------------	----

大和臨時書庫（* 旧青年の家）

1,003.24 m² 24.4万冊収容

（建物別内訳）

* 旧講堂	245.44	m ²
* 旧研修棟	147.54	m ²
* 旧本館・宿泊棟	610.26	m ²

(3) 工事関係

昭和37年11月20日 新館竣工

- 〃 53年 6月30日 一般閲覧室、公開書架閲覧室の冷房工事完成（全館冷房となる）
- 〃 54年 1月16日 県庁東別館（5階）に書庫開設
- 〃 54年 7月10日 屋上雨漏り防止工事施工
- 〃 55年11月27日 新聞閲覧室の間仕切り工事施工
- 〃 58年12月12日 暖房設備改修工事施工
- 〃 60年 5月21日 貴重資料焼失防止用耐火施設施工
- 〃 61年10月23日 書庫用除湿機設置
- 〃 62年11月10日 高圧引込み線改修工事施工

平成 元年 3月31日 新館書庫新築

- 〃 元年 6月 5日 県庁東別館（5階）書庫閉鎖
- 〃 3年 8月10日 ブックポスト設置
- 〃 4年 9月30日 出入り口自動ドア・スロープ工事施工
- 〃 5年10月20日 講堂照明、床張替え、壁面塗装、空調機改修工事施工
- 〃 6年 7月 26日 講堂改修工事施工
- 〃 6年10月 3日 高圧受変電設備改修、電算室設置、展示ホール照明改修工事施工
- 〃 7年 8月 5日 本館ダムウェーター改修、一般閲覧室間仕切り撤去工事施工
- 〃 9年 6月30日 便所配管等工事施工
- 〃 10年 5月29日 案内看板設置
- 〃 12年 3月31日 旧講堂を書庫に改築
- 〃 13年 2月28日 本館外壁改修工事施工
- 〃 13年 7月 6日 給水管改修工事施工
- 〃 14年 3月25日 旧宿直室を女子更衣室に改修
- 〃 15年 3月25日 児童室に多目的便所設置、スロープ改修
- 〃 16年 2月 2日 一階、二階のトイレ改修工事施工
- 〃 16年12月10日 空調設備を中央一括方式から個別制御方式へ改修・更新
- 〃 18年11月30日 図書館書庫（一庫、二庫）アスベスト除去工事施工
- 〃 19年11月28日 屋上・中庭防水塗布工事施工
- 〃 20年 8月21日 屋上・中庭防水塗布工事施工
- 〃 21年 2月27日 図書館手摺設置工事施工
- 〃 21年10月25日 図書館高圧引込幹線ケーブル交換
- 〃 21年10月28日 図書館自動火災報知設備改修工事施工
- 〃 21年10月28日 図書館電話交換設備改修工事施工
- 〃 22年 3月26日 図書館照明設備省エネ改修工事施工
- 〃 26年 3月15日 図書館耐震改修工事施工
- 〃 26年 3月15日 図書館電気設備改修工事施工
- 〃 26年11月17日 大和臨時書庫（旧青年の家：講堂、研修棟）整備完了
- 〃 26年12月24日 全館Wi-Fi工事施工
- 〃 30年 2月 9日 オープンスペース設置等その他工事施工
- 〃 30年12月 3日 埋設ガス管（食堂北側）改修工事施工
- 〃 30年12月21日 大和臨時書庫（旧青年の家：本館、宿泊棟）改修工事施工

令和2年9月30日 防犯カメラ設備設置工事施工

- 〃 4年 2月27日 屋上防水等改修工事施工
- 〃 4年 8月19日 みんなの森設置関連工事施工

4 好生館分室

【概要】

- ・平成 25 年 5 月 7 日に開室しました。
- ・患者や付添いの方等をはじめ、来館される多くの県民の読書環境を充実させることを目的として、佐賀県医療センター好生館内に設置しました。
- ・病院内に分室（や分館）を設置するのは、都道府県立図書館で初めてです。
- ・場所：佐賀県医療センター好生館 1 階図書・情報コーナー内。
- ・蔵書数：約 3,000 冊

【特記事項】

- ・入院の方を対象に、本を病室まで届ける「院内お届けサービス」を実施しています。
- ・本館と分室間で図書資料の配送を実施しており、最短で当日の 14 時頃分室に届きます。（図書資料の配送は、土日、祝日は行っていません。）
- ・元佐賀県医療センター好生館顧問である故・日野原重明先生の著作を集めたコーナーを設置しています。
- ・好生館内のがん相談支援センターと連携しています。また、がんその他病気に関する情報検索用インターネット閲覧用 PC を 1 台設置しています。
- ・電子書籍端末（Sony のリーダー）に、青空文庫（著作権保護期間が満了した名作等を集めた電子図書館）の作品を入れて貸し出しています。

【職員体制】

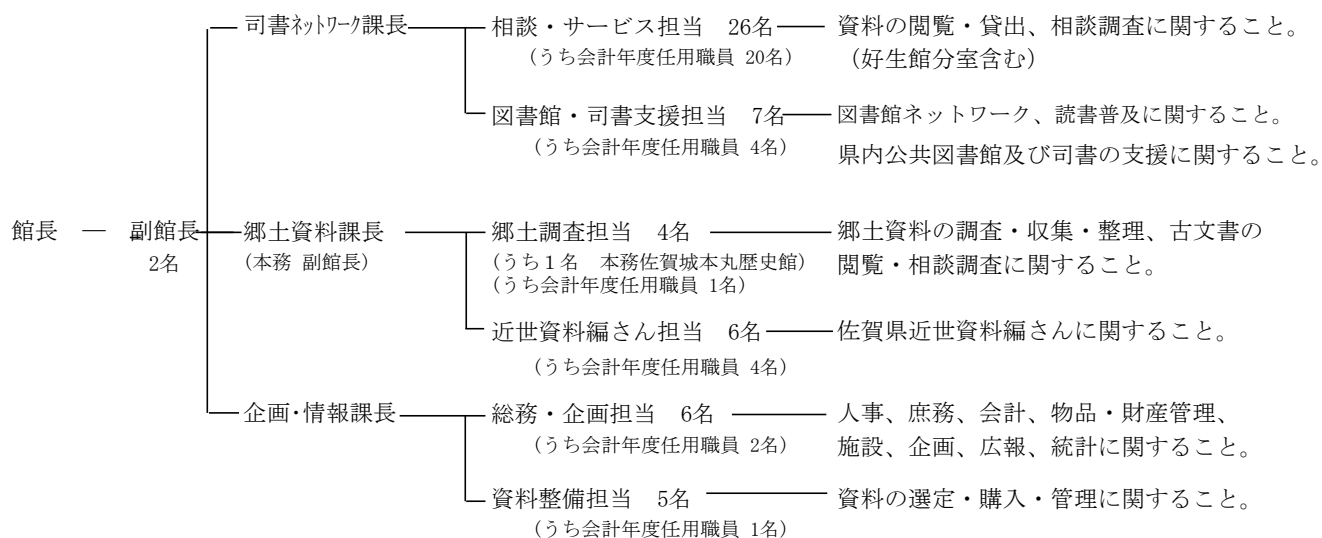
- ・会計年度任用職員（司書）3 名



5 機構及び職員構成

令和4年6月1日現在

(1) 機 構



職員 27名 会計年度任用職員 32名 合計 59名

(2) 職員の構成

令和4年6月1日現在

	館長	副館長	課長	係長	事務員 学芸員	会計年度 任用職員	計
館長	1						1
副館長		2					2
司書ネットワーク課			1	2	7	24	34
郷土資料課				2	3	5	10
企画・情報課			1	2	6	3	12
計	1	2	2	6	16	32	59

6 「佐賀県総合計画 2019」における県立図書館の位置づけ及び図書館機能の充実に係る施策

県は、令和元年 7 月、佐賀の目指す将来の姿を見据え、その実現に必要な 4 年間の県の方策を明らかにし、これからの県政運営の基本となる「佐賀県総合計画 2019 人を大切に、世界に誇れる佐賀づくりプラン」を策定しました。

【基本理念】人を大切に、世界に誇れる佐賀づくり

【政策の柱】(10 年後の佐賀県の目指す将来像) 1 安全・安心の暮らし さが、 2 楽しい子育て・あふれる人財 さが、 3 人・社会・自然の結び合う生活 さが、 4 豊かさ好循環の産業 さが、 5 文化・スポーツ・観光の交流拠点 さが、 6 自発の地域づくり さが

【政策の推進に当たっての視点】(1) さが創生 (2) さがデザイン

この総合計画において、生涯学習政策は、政策の柱「2 楽しい子育て・あふれる人財 さが」施策分野「(3)生涯学習」として位置づけました。

【施策名】ライフステージに応じたまなびの環境づくり (第 3 章 2-(3)-①)

【目指す将来像】学びたい人がライフステージに応じて、自ら主体的に学ぶことができ、学んだことを活かして活躍することができている。

図書館に関することは、上記の生涯学習施策の中から次のとおり取り組むこととしました。

【課題・対応】

県立図書館は、県の中核図書館としての役割を果たし、県民が生涯にわたり学び続けていく「知の拠点」として、利用しやすい魅力ある施設にする必要があります。

【取組方針】

- 県立図書館が中核図書館としての役割を果たすとともに、市町立図書館との連携強化をさらに進めることにより、県民誰もがいつでもどこでも読みたい本が手に取れる環境づくりを図ります。
- 県立図書館における新刊児童書全点購入により子どもの読書環境の充実を図るとともに、子どもの発達段階（乳幼児期、小学生期、中学生期、高校生期）に応じ、地域、家庭、学校と連携して、読書への関心を高め、読書環境の形成を図ります。

【指標】

- 県立図書館の相互貸借冊数を、2022 年度までに 19,000 冊とすることを目指します。

指標名	単位	現状	目標			
		2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
県立図書館の相互貸借冊数	冊	15,050	16,000	17,000	18,000	19,000

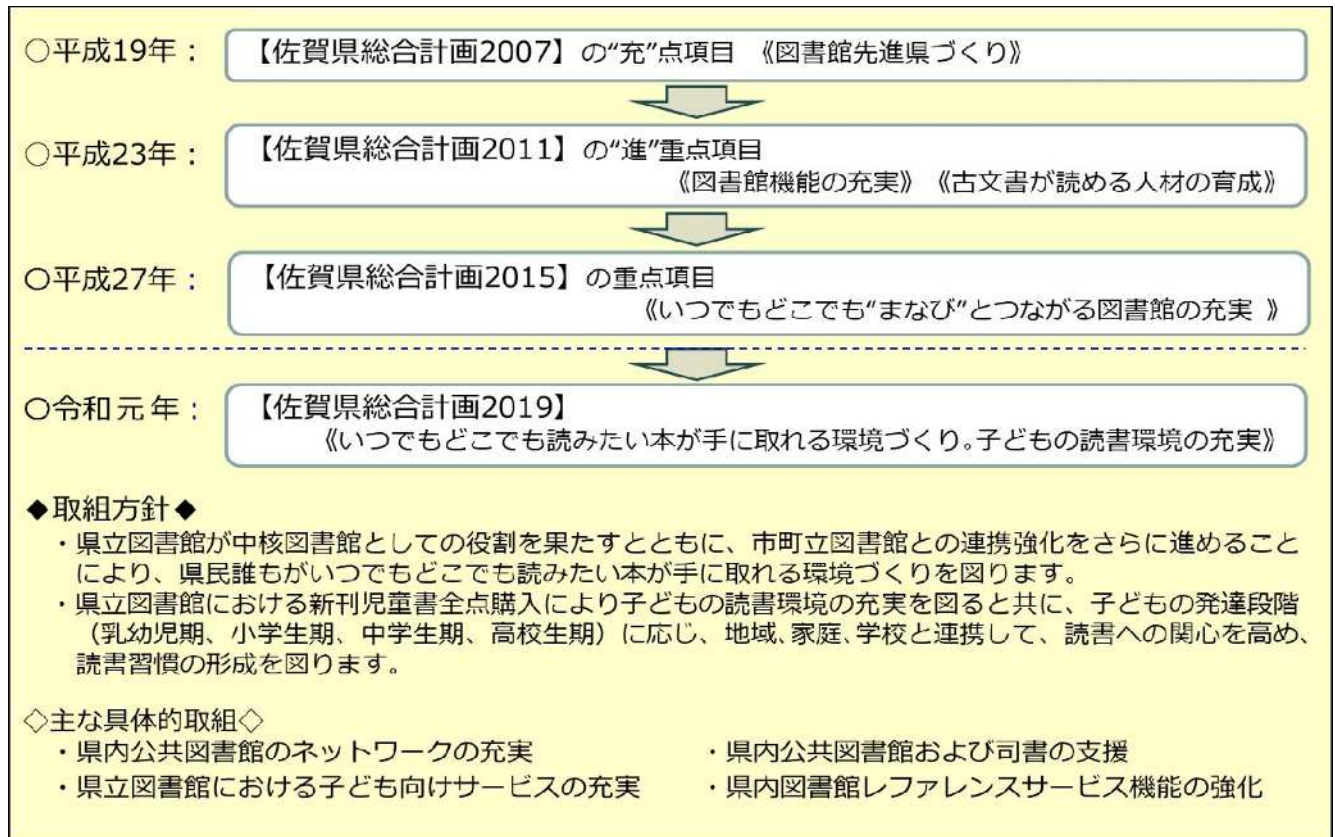
- 県立図書館の児童書貸出冊数（県から市町への相互貸借を含む）を、2022 年度までに 142,000 冊とすることを目指します。

指標名	単位	現状	目標			
		2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
県立図書館の児童書貸出冊数（県から市町への相互貸借を含む）	冊	117,261 (17 年、18 年の平均値)	124,000	130,000	136,000	142,000

※相互貸借

県立図書館を含む県内公共図書館が、それぞれが保有している蔵書を相互に貸し借りする制度。県立図書館 29 館、大学図書館 7 館、公民館図書室等 19 施設の計 56 施設が利用している。

1 図書館機能充実等の施策に係るこれまでの経緯



2 図書館機能充実等の事業概要

事業名	令和3年度の主な取組
図書館機能の充実推進事業費	・県内図書館横断システムの運用 ・職員の司書資格取得及び司書職員の専門研修受講促進 ・専用窓口等レファレンス機能の充実 ・公共図書館職員研修会の開催 ・県立図書館の整備等に係るアドバイザー意見聴取 ・子ども読書活動推進計画（第2次）の改訂
新刊児童書全点購入等利活用事業費	県立図書館における子供向けサービスの充実 ・新刊児童書全点購入 ・「こころざしの森」の運営
子どものこころざし推進事業費	・地域・家庭・学校との連携（別記）
チーム司書ネットワーク等推進事業	・児童書等の活用・広報の強化・拡充 ・市町訪問等の司書ネットワークの強化 ・レファレンスサービス研究会、児童サービス研究会の運営
＜新規＞ 郷土資料ブランディング推進事業	・郷土コレクション企画展開催 ・郷土資料のデジタル化・公開による保存継承 ・東京大学等との研究コラボ ・歴史資料を保管している市町図書館等への支援

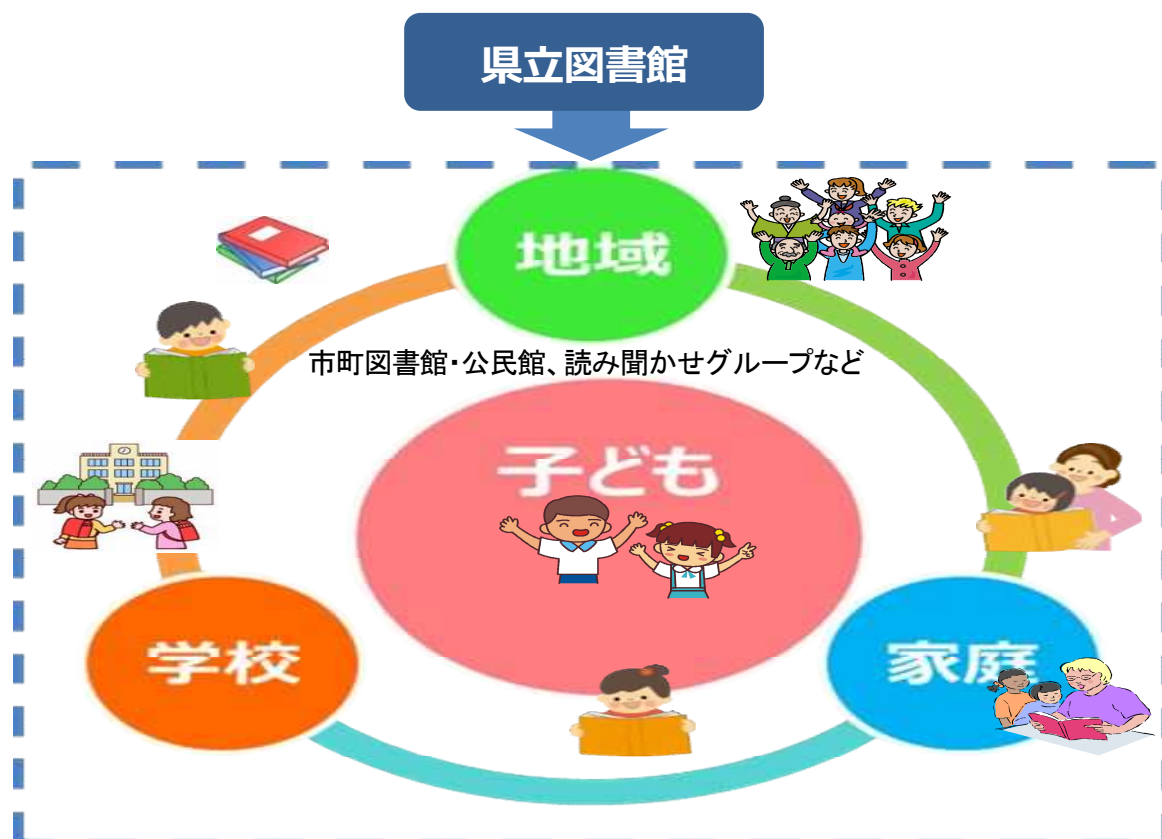
7 子ども向けサービスの充実

新刊児童書の全点購入を行うとともに、児童図書専門の司書を配置し、市町立図書館との連携強化を図り相互貸借サービスをより使いやすくすること等によって、いつでもどこでも読みたい本を手にとることができる環境づくりに取組みました。

【令和3年度の事業概要】

事業名 新児童書刊全点購入等利活用事業

- 内 容
- 新刊児童書の全点購入 3,926 冊（館内資料として受け入れ）
723 冊（館外図書として受け入れ）
 - 児童用レファレンスデータベース（ブリタニカ・オンライン・ジャパン）導入（平成 27 年 11 月開始）
 - 児童担当司書（3 名）の配置
 - おはなし会ピヨピヨ（毎月第 1・3 水曜日 11 時から）（平成 28 年 1 月開始）
 - 市町立図書館等への読書支援児童図書貸出（平成 28 年 4 月開始、令和 3 年度 3 館利用）
 - こころざしの森の運営（平成 30 年 3 月開始）
 - 市町立図書館等への新刊児童書優先貸出開始（令和 2 年 10 月開始、令和 3 年度 6 館利用）



8 チーム司書ネットワーク等推進事業

県では、県立図書館司書が中心となって市町図書館司書等とのネットワークを強化し、市町図書館支援の充実及び県内司書等のレベルアップを図ることにより、県民が本に親しむ環境づくりの充実を図ることを目的として、令和2年度から「チーム司書ネットワーク等推進事業」を開始しました。

【令和3年度の実績】

1 リーダー司書の配置、市町の巡回支援

チーム司書ネットワーク等推進事業リーダー司書2名を配置しました。

市町図書館等を定期的に訪問し、司書業務に係る意見交換、技術的指導を実施しました。(全31館、延べ90館訪問)

2 市町図書館職員等をテーマ別研究会の運営

(1) レファレンス研究会を6回開催しました。

(2) 児童サービス研究会を5回開催しました。

3 新刊児童書等の活用・広報

県内トップ6名のおすすめ児童書を佐賀新聞週刊ペーぱくんに掲載するとともに、こころざしの森や県内図書館等に展示しました。

(1) ミヤザキケンスケ氏 (アーティスト)

(2) 寺野幸子氏 (NPO 法人 poco a bocca 代表)

(3) 溝上泰興氏 (株式会社ミズ 代表取締役)

(4) ちえちひろ氏 (イラストレーター)

(5) 中野武志氏 (株式会社中野建設 代表取締役社長)

(6) 徳川慎之介氏 (佐賀バルーナーズ 選手)

4 第2回「司書のつどい」の開催

令和4年2月9日(水)にホテルニューオータニ佐賀で第2回「司書のつどい」を開催しました。
テーマ:「本を届ける」

(1) 事例発表

○読書バリアフリーに係る物流試行、館外図書の整備

○レファレンス研究会成果発表

○児童サービス研究会成果発表

○帯プロジェクト

(2) 佐賀県公共図書館司書表彰式

(3) 講演 演題:「青春時代に図書館で得たもの」 講師:作家 額賀滂氏

(4) 鼎談 テーマ:「本を届ける」

鼎談者:額賀滂氏、山口祥義佐賀県知事、城本直子司書(基山町立図書館長)



5 図書館アトラボの開催

県内若手芸術家に作品発表の場をつくり、関連の図書を展示する「図書館アトラボ」を開催しました。

(1) 芸術家

書道家 平薮遥氏

(2) 展示

○期間：令和3年9月30日（木）～10月26日（火）

○会場：県立図書館1階展示ホール他

(3) 子供向けワークショップ

○日時：令和3年10月17日（日）

○回数：2回

○会場：県立図書館 会議室

○内容：小学生に毛筆で好きな漢字一文字を書いてもらい、ミニ掛軸を作る。

9 佐賀県立図書館協議会

(1) 委 員

令和4年7月26日現在

種 別	役 職	氏 名	現 職（団 体）名
学校教育関係		中島 達也	佐賀県学校図書館教育研究会
社会教育関係		白仁田 愛	佐賀県公共図書館協議会
		中野 稔	佐賀県公民館連合会
家庭教育関係		徳廣 綾子	佐賀県親と子の読書会協議会
		北島 みゆき	佐賀県PTA連合会
学識経験者		井上 祐輔	佐賀県議会議員
	副委員長	石田 俊二	佐賀県市町教育長会連合会副会長
		古賀 史生	(株)佐賀新聞社
	委員長	白根 恵子	県外委員
		鶴原 由美	一般委員

※委員任期（2年・令和6年2月18日まで）

(2) 協議会開催状況

開 催 日	諮 問 又 は 協 議 事 項
令和4年3月23日	図書館の運営状況について 意見交換 その他

10 佐賀県公共図書館長会議等

会議開催状況

開 催 日	諮 問 又 は 協 議 事 項
＜第1回＞ 令和3年5月28日 (県立図書館)	【内容】 ・各館から提出された照会事項について ・意見交換 他
＜第2回＞ 令和3年10月15日 (太良町・大橋記念図書館)	【内容】 ・各館から提出された照会事項について ・令和4年度佐賀県公共図書館協議会負担金について 他
＜第3回＞ 令和4年1月27日 (県立図書館)	【内容】 ・各館から提出された照会事項について ・令和4年度県が実施予定の事業について 他

11 職員研修等

令和３年度中に職員が参加した会議、研修、講習会等の主なものは次のとおりでした。

(1) 県内研修等

開催日	会 議 ・ 研 修 名
令和3年4月 他	職員職場研修
令和3年10月 他	佐賀県公共図書館・公民館図書室職員研修会(年間3回及び追加研修4回)
令和3年8月	新任図書館長研修(4日)
令和3年6月 他	佐賀県公共図書館職員研修(4回)
令和3年4月 他	児童サービス研究会(県内各地5回・偶数月)
令和3年5月 他	レファレンス研究会(県内各地6回・奇数月)

(2) 県外研修等

開催日	会 議 ・ 研 修 名
令和3年6月	・ 国立国会図書館長と都道府県立及び政令指定都市立図書館長との懇談会 (6/24 オンライン開催) ・ 全国公共図書館協議会定期総会(6/25 オンライン開催)

12 広報

業務の周知と利用の促進を図るため、次のとおり広報活動を行いました。

- (1) 積極的にマスコミへ情報提供を行い、パブリシティ活動に努めました。
- (2) 県の広報誌「県民だより」で図書館の行事・取組等を広報しました。
- (3) 年報を発行しました。
- (4) 県内高校生向けに県立図書館通信を発行しました。
- (5) ホームページにおいて、各種の情報提供を行いました。
- (6) SNS（ブログ・Instagram）による広報を実施しました。
- (7) 毎週日曜日の子どもさが新聞「週刊ペーぱくん」に、小中高生に読んでほしい本を掲載しました。
- (8) 月刊誌「ワイヤーママ佐賀版」に、おすすめの本と県内公共図書館・公民館図書室のおはなし会情報を掲載しました。
- (9) 毎月1回、佐賀新聞に「県立図書館 ピックアップ」を掲載しました。
- (10) 季刊誌「BOOKMARK」を発行しました。

【プレスリリース】

番号	日付	内容
1	4月20日	〈こんな本読んだよ〉文・詩・絵コンクールの作品を募集します
2	4月22日	県立図書館で「こどもの読書週間」のイベントを開催します
3	4月30日	『佐賀県近世史料』第10編（宗教編）第7巻を刊行しました
4	6月28日	佐賀県立図書館データベースと国立国会図書館サーチとの連携が始まります
5	7月15日	第45回〈こんな本読んだよ〉文・詩・絵コンクール表彰式
6	9月28日	図書館アートラボ ～五感で楽しむ図書館～ 『平薮 遥 書展 ～書×図書館～』
7	10月20日	読書週間のイベントを開催します ～読書の秋はぜひ図書館へ～
8	10月28日	「第57回新春読書感想文コンクール」を実施します ～心に残った感動を文章にしてお寄せください～
9	12月22日	株式会社ミサワホーム佐賀が佐賀県へ寄付金を贈呈されます
10	1月12日	「佐賀県郷土コレクション企画展」を開催します
11	2月4日	第2回「司書のつどい」を開催します
12	2月9日	第57回新春読書感想文コンクール表彰式を開催します ～入賞作品を県立図書館で展示します～
13	3月30日	令和4年度古文書講座の受講者を募集します

【報道された件数】

約50件

13 特別整理

(1) 実施時期

【本館】

令和4年1月4日から1月12日まで（9日間）

【好生館分室】

令和4年1月26日（1日間）

(2) 作業内容

①蔵書の点検（本館全体、好生館全体）

②本館内書庫の図書移動作業

（新庫一層、郷土資料・近世資料の一部を一庫へ移動。

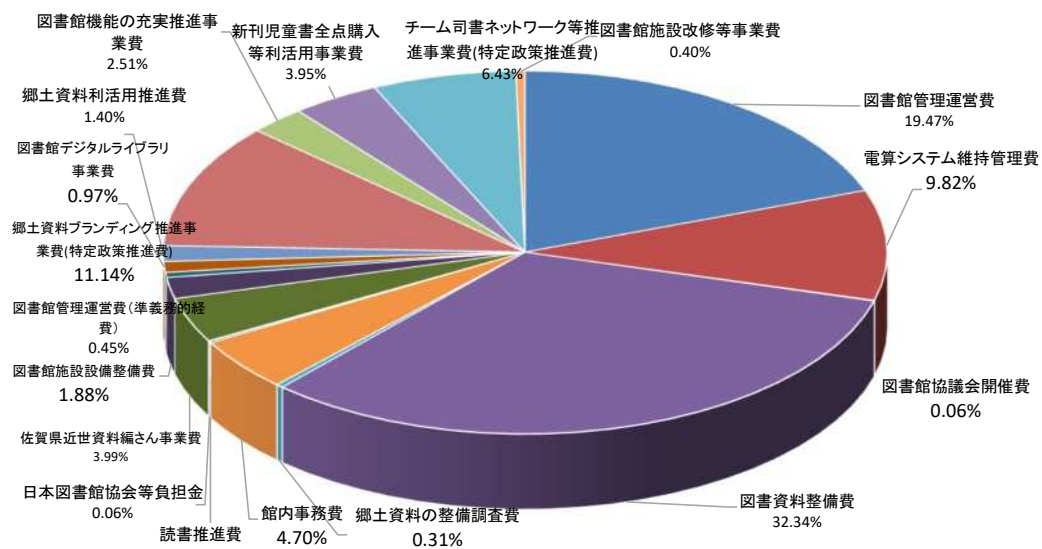
新庫一層内の1類・児童書の移動。）

③図書の修理

14 令和3年度決算額及び事業概要

事	項	名	決算額（円）	事業概要
1	図書館管理運営費		28,160,816	(1) 本館、書庫の維持管理・運営 (2) 会議・研修・講習会参加 (3) 好生館分室運営費
2	電算システム維持管理費		14,199,216	(1) 図書館システムの維持管理 (2) 利用者接続用インターネット環境維持管理
3	図書館協議会開催費		79,623	(1) 図書館協議会開催
4	図書資料整備費		46,775,282	(1) 図書（館内・館外・郷土資料用）購入 (2) 逐次刊行物購入 (3) 視聴覚資料購入 (4) 図書の整理・製本
5	郷土資料の整備調査費		455,370	(1) 郷土資料の調査・収集・保存・公開 (2) 古文書講座開催
6	館内事務費		6,797,831	(1) 図書館ネットワークの充実 (2) 公共図書館等との連携促進 (3) 情報発信 (4) 閲覧貸出、相互貸借、利用者サービス用事務
7	読書推進費		194,309	(1) 読書推進活動
8	日本図書館協会等負担金		90,600	(1) 日本図書館協会負担金 (2) 全国公共図書館協議会負担金 (3) 佐賀県公共図書館協議会負担金
9	佐賀県近世資料編さん事業費		5,765,718	(1) 編さん委員会開催 (2) 調査収集 (3) 第3編第一巻印刷、刊行
10	図書館施設設備整備費		2,725,950	(1) 屋外看板改修 (2) ホームページ改修 (3) デジタルサイネージ
11	図書館管理運営費（準義務的経費）		657,800	(1) 大和臨時書庫特定建築物定期点検
12	図書館デジタルライブラリ事業費		1,397,000	(1) 佐賀県立図書館データベースの維持管理・運用
13	郷土資料利活用推進費		2,019,215	(1) 古文書の修理 (2) 古文書修理の普及事業 (3) 保存媒体の更新
14	郷土資料ブランディング推進事業費（特定政策推進費）		16,111,560	(1) 郷土コレクション企画展開催 (2) コレクション保存継承
15	図書館機能の充実推進事業費		3,624,486	(1) レファレンス機能の充実 (2) 公共図書館職員、司書職員の研修
16	新刊児童書全点購入等利活用事業費		5,710,084	(1) 新刊児童書全点購入 (2) 「こころざしの森」の運営
17	チーム司書ネットワーク等推進事業費（特定政策推進費）		9,308,302	(1) 図書館ネットワークの充実 (2) 公共図書館等との連携促進
18	図書館施設改修等事業費		583,000	(1) アスベスト含有状況調査
合 計			144,656,162	

○ 事項別割合（％）



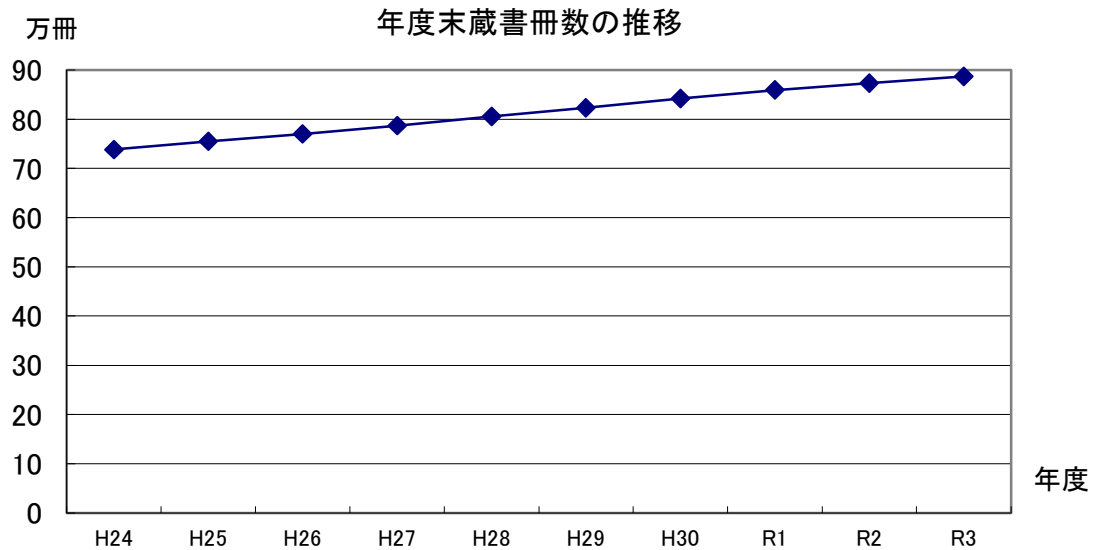
第2 図書館資料収集の概要

1 図書館資料収集の概要

(1) 蔵書の状況

① 蔵書冊数

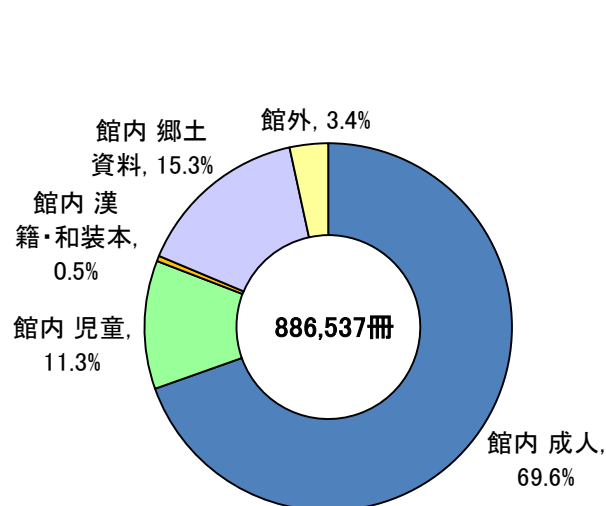
令和3年度に、13,762冊（購入12,790冊、寄贈その他1,834冊、除籍△862冊）増加し、令和3年度末蔵書冊数は、886,537冊になりました。



年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
蔵書冊数	738,230	755,147	770,032	786,647	805,259	822,881	841,646	859,422	872,775	886,537

② 令和3年度末体系別蔵書冊数

体系別では、館内の成人が616,660冊（69.6%）と過半数を占め、続いて館内の郷土資料135,582冊（15.3%）、館内の児童100,152冊（11.3%）、館外29,946冊（3.4%）、館内の漢籍・和装本4,197冊（0.5%）となっています。

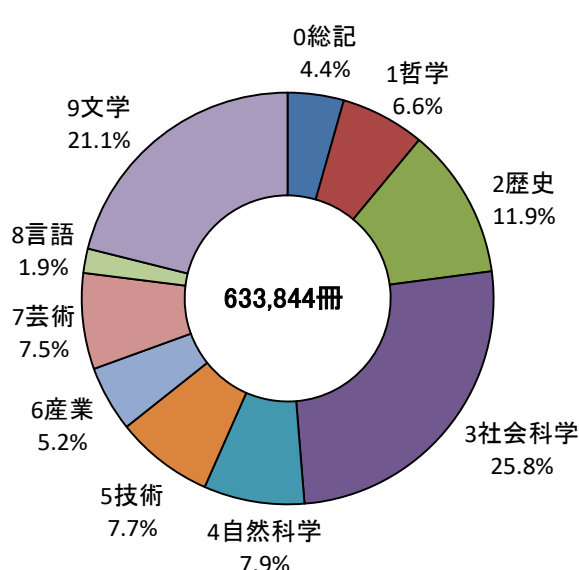


(単位：冊)

区分			冊数
館内	一般資料	成人	616, 660
		児童	100, 152
		漢籍・和装本	4, 197
	郷土資料		135, 582
館外			29, 946
合計			886, 537

③ 令和3年度末分類別図書冊数【館内の成人、館外（児童を除く）】

所蔵図書のうち館内の成人と館外（児童を除く）を分類別に見ると、社会科学が最も多く163,817冊（25.8%）となっており、次いで文学の133,955冊（21.1%）、歴史75,332冊（11.9%）、自然科学50,226冊（7.9%）などの順となっています。



(単位: 冊)

分類	計	館内	館外
0総記	27,946	27,862	84
1哲学	41,448	41,084	364
2歴史	75,332	74,095	1,237
3社会科学	163,817	162,292	1,525
4自然科学	50,226	49,592	634
5技術	48,871	47,827	1,044
6産業	32,865	32,155	710
7芸術	47,823	47,051	772
8言語	11,561	11,394	167
9文学	133,955	123,308	10,647
合計	633,844	616,660	17,184

(2) 図書の動態状況

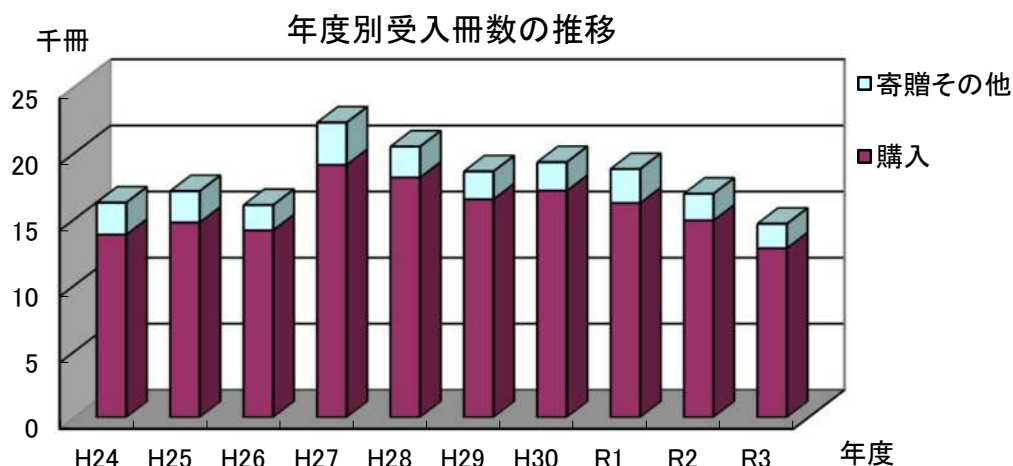
① 令和3年度の増減状況

動態状況は、受入が14,624冊、除籍が△862冊、その結果蔵書数は前年度に比べ13,762冊増加しました。

② 令和3年度の受入状況

図書受入は、前年度の16,897冊より2,273冊少ない14,624冊で、その内訳は購入12,790冊、寄贈その他1,834冊となっています。

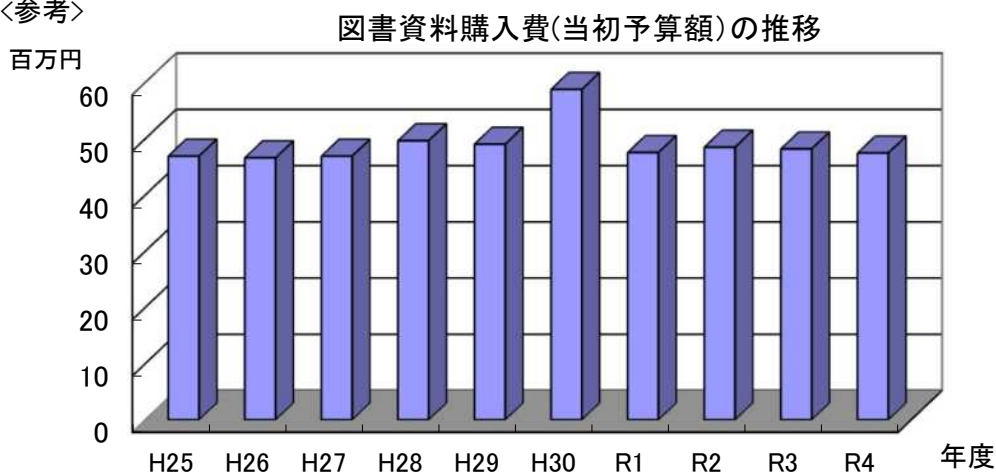
また、それを体系別に見ると館内の成人8,780冊（60.0%）、館内の児童3,953冊（27.0%）、館内郷土資料892冊（6.1%）、館外999冊（6.8%）となっています。



(単位: 冊)

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
購入	13,815	14,739	14,149	19,093	18,137	16,489	17,137	16,200	14,890	12,790
寄贈その他	2,410	2,354	1,893	3,183	2,327	2,093	2,146	2,566	2,007	1,834
合計	16,225	17,093	16,042	22,276	20,464	18,582	19,283	18,766	16,897	14,624

<参考>



(単位: 千円)

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
図書資料購入費	46,900	46,586	46,894	49,636	49,022	58,766	47,542	48,482	48,175	47,455

(注) 「図書資料購入費」は以下の資料を購入するための経費。

図書(館内成人・児童・郷土資料、館外)、逐次刊行物及び視聴覚資料。

(注) H27年度予算については、子育てし大県"さが"プロジェクト予算(8,230千円)を別途計上。

(H27年度9月補正予算)

(注) H28年度予算については、子育てし大県"さが"プロジェクト予算(6,440千円)を含む。

(注) H29年度予算については、子育てし大県"さが"プロジェクト予算(4,960千円)を含む。

(注) H30年度予算については、子育てし大県"さが"プロジェクト予算(4,960千円)と幕末維新関連資料予算(10,000千円)を含む。

(注) R1年度予算については、子育てし大県"さが"プロジェクト予算(4,816千円)を含む。

(注) R2年度予算については、子育てし大県"さが"プロジェクト予算(5,829千円)を含む。

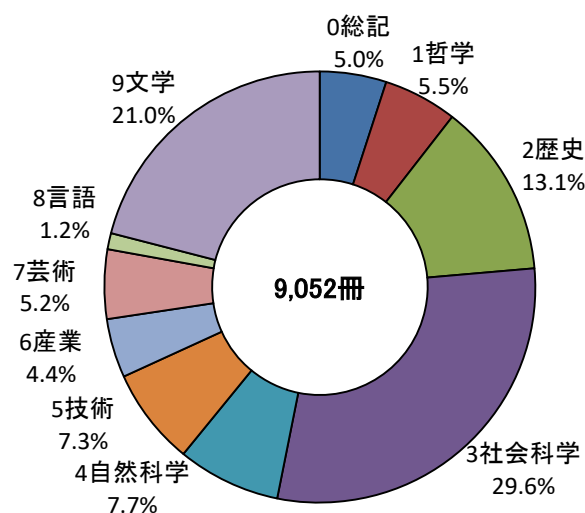
(注) R3年度予算については、子育てし大県"さが"プロジェクト予算(5,445千円)を含む。

(注) R4年度予算については、子育てし大県"さが"プロジェクト予算(5,258千円)と読書バリアフリー推進予算(580千円)を含む。

なお、令和３年度の受入図書のうち、館内の成人と館外（児童を除く）を分類別に見ると、社会科学2,683冊（29.6%）、次いで文学1,902冊（21.0%）、歴史1,186冊（13.1%）などとなっています。

令和３年度分類別受入冊数【館内の成人、館外（児童を除く）】

（単位：冊）



分類	計	館内	館外
0総記	453	440	13
1哲学	493	483	10
2歴史	1,186	1,162	24
3社会科学	2,683	2,655	28
4自然科学	692	680	12
5技術	660	656	4
6産業	401	398	3
7芸術	471	467	4
8言語	111	111	0
9文学	1,902	1,728	174
合 計	9,052	8,780	272

③ 令和３年度の除籍状況

図書の除籍は、館内の成人△319冊、館内の児童△310冊、館外△233冊で、合わせて△862冊となっています。

④ 令和３年度の製本状況

資料の製本は、一般資料（逐次刊行物）1,999冊を行いました。

⑤ 令和３年度のその他の資料

雑誌の購入種数は112種で、受入冊数は2,617冊でした。
視聴覚資料として、CD375点、デージー図書6点を受け入れました。

⑥ 令和３年度の電子書籍受入状況

令和４年３月から KinoDen（キノデン）が提供する電子書籍閲覧サービスを導入しました。
令和３年度末現在、学術書・専門書を中心に394冊の閲覧が可能となっています。

第3 図書館利用の概要

1 利用の概要

○ 令和3年度利用状況【全体】

区分	年度	3年度計	1日当たり	区分	年度	3年度計	1日当たり
開館日数		332日		団体貸出点数		31,918点	96点
入館者数		243,508人	733人	学 校 支 援		0点	0点
新規登録者数		2,131人	6人	各種施設貸出		29,406点	89点
貸出利用者数		60,088人	181人	読 書 会		817点	2点
個人貸出点数		210,142点	633点	高校リクエスト		292点	1点
内訳	成 人	102,232点	308点	特 例 貸 出		1,266点	4点
	児 童	107,910点	325点	特 別 貸 出		137点	0点
調査相談		7,202件	22件	HPアクセス数		136,896件	375件
内訳	一 般	6,177件	19件	ブログアクセス数		67,657件	185件
	郷 土	1,007件	3件	デジタルライブラリ閲覧数		393,910件	1,079件
	医 療	18件	0件	電子書籍閲覧件数		113件	5件
(うち市町立図書館支援)		19件		※学校支援、各種施設貸出、読書会は館外（団体利用）資料貸出の数値（相互貸借除く）。			

※HPアクセス数は、トップページの総アクセス数。平成26年7月11日から計測開始。

※電子書籍閲覧件数は、トップページの総アクセス数。令和4年3月9日から運用開始

○ 令和3年度利用状況【本館分】

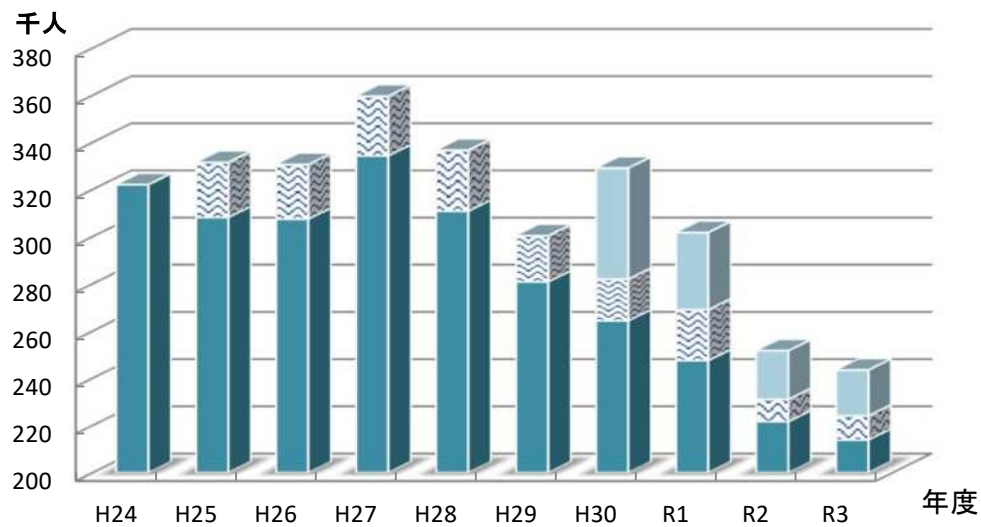
区分	年度	3年度計	1日当たり	区分	年度	3年度計	1日当たり
開館日数		332日		団体貸出点数		31,918点	96点
入館者数		213,909人	644人	学 校 支 援		0点	0点
新規登録者数		1,856人	6人	各種施設貸出		29,406点	89点
貸出利用者数		57,485人	173人	読 書 会		817点	2点
個人貸出点数		203,606点	613点	高校リクエスト		292点	1点
調査相談		6,895件	21件	特 例 貸 出		1,266点	4点
内訳	一 般	5,890件	18件	特 別 貸 出		137点	0点
	郷 土	1,005件	3件				

※学校支援、各種施設貸出、読書会は館外（団体利用）資料貸出の数値（相互貸借除く）。

○ 令和3年度利用状況【好生館分】

区分	年度	3年度計	1日当たり	区分	年度	3年度計	1日当たり
開館日数		297日		調査相談		307件	1件
入館者数		10,248人	35人	内訳	一 般	287件	1件
新規登録者数		275人	1人		郷 土	2件	0件
貸出利用者数		2,603人	9人		医 療	18件	0件
個人貸出点数		6,536点	22点				

○ 入館者数の推移【全体】



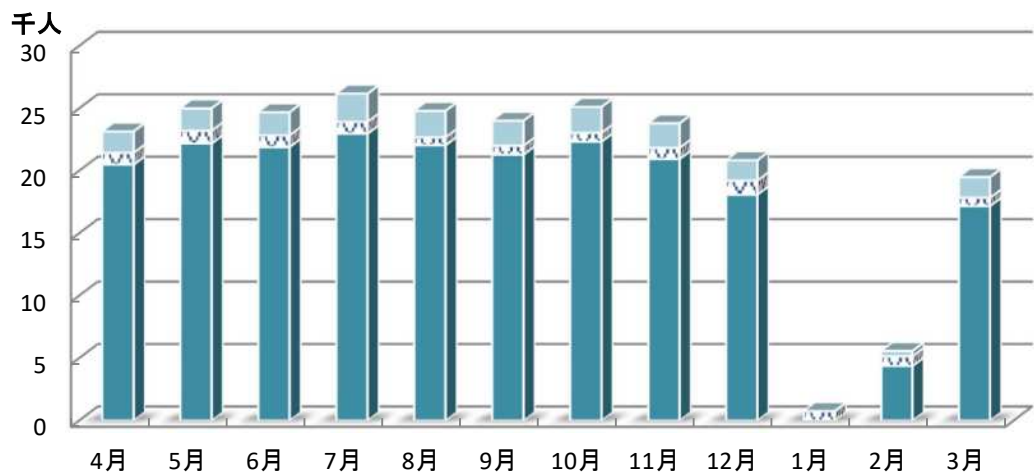
(単位：人)

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
入館者数（本館）	322,069	308,206	307,521	334,338	310,849	280,927	264,384	247,565	221,718	213,909
入館者数（好生館分室）	-	23339	23,114	25,287	25,823	19,504	17,635	21,542	9,407	10,248
入館者数(オープンスペース)	-	-	-	-	-	-	47,119	32,698	20,555	19,351
合計	337,876	331,545	330,635	359,625	336,672	300,431	329,138	301,805	251,680	243,508

※好生館分室は平成25年、こころざしの森は平成30年に開室。

○ 令和3年度月別入館者数【全体】

月別入館者数をみると、7月が最も多く26,183人、次に10月の25,120人、5月の25,013人となっています。

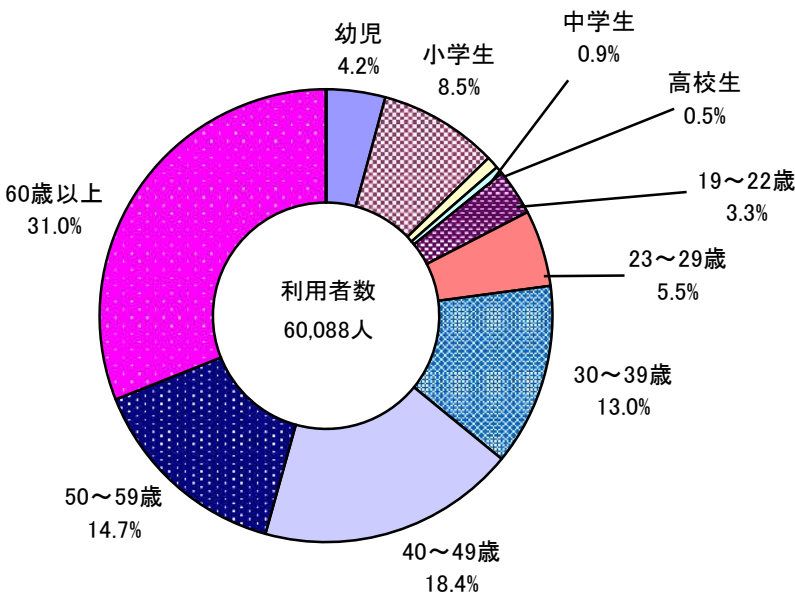


(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入館者数（本館）	20,504	22,191	21,908	22,981	22,053	21,307	22,345	20,950	18,098	0	4,382	17,190
入館者数（好生館分室）	952	1,034	949	958	646	722	713	904	1,136	772	785	677
入館者数(オープンスペース)	1,699	1,788	1,838	2,244	2,106	1,990	2,062	1,956	1,616	0	413	1,639
合計	23,155	25,013	24,695	26,183	24,805	24,019	25,120	23,810	20,850	772	5,580	19,506

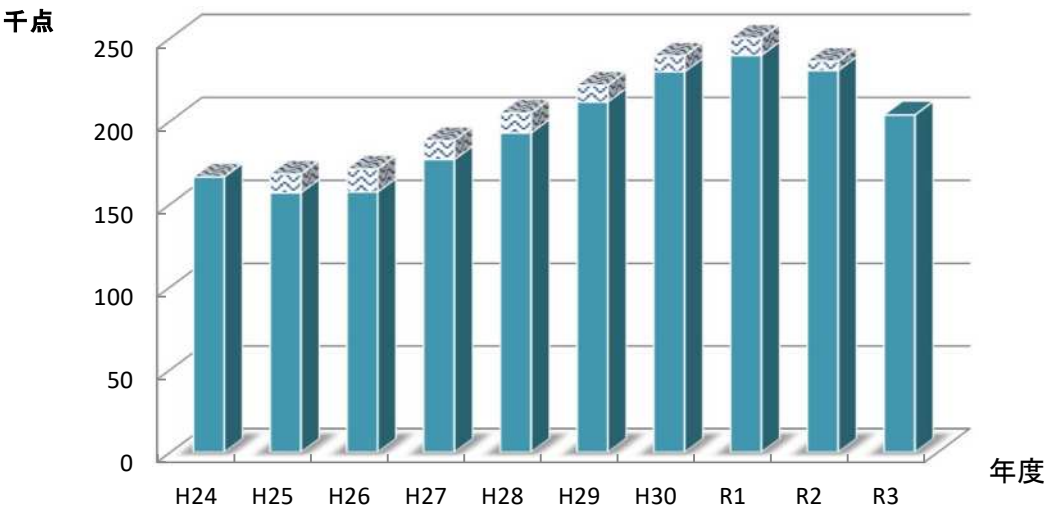
○ 令和3年度館内利用資料個人貸出利用者年齢構成【全体】

令和3年度の館内利用資料の個人貸出利用者数は、60,088人（対前年度比93.3%）であり、その年齢構成は、次のとおりです。



年 齢	幼児	小学生	中学生	高校生	19～22歳	23～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	その他	合計
構成比	4.2%	8.5%	0.9%	0.5%	3.3%	5.5%	13.0%	18.4%	14.7%	31.0%	0.0%	100%
人 数	2,539	5,120	518	324	1,978	3,277	7,813	11,069	8,804	18,641	5	60,088

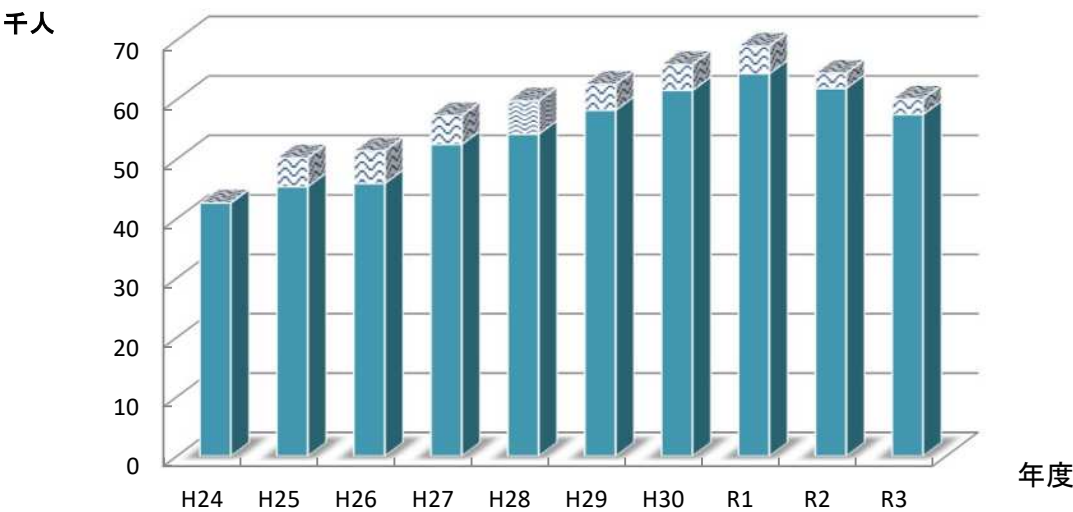
○ 館内利用資料個人貸出点数の推移【全体】



年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
個人貸出点数（本館）	166,226	156,790	157,224	176,764	192,783	211,481	229,652	239,533	230,393	203,606
個人貸出点数（好生館分室）	-	11,186	13,837	11,400	11,983	10,019	9,489	10,309	5,661	6,536
合計	166,226	167,976	171,061	188,164	204,766	221,500	239,141	249,842	236,054	210,142

※好生館分室は、平成25年に開室。

○ 館内利用資料個人貸出利用者数の推移【全体】

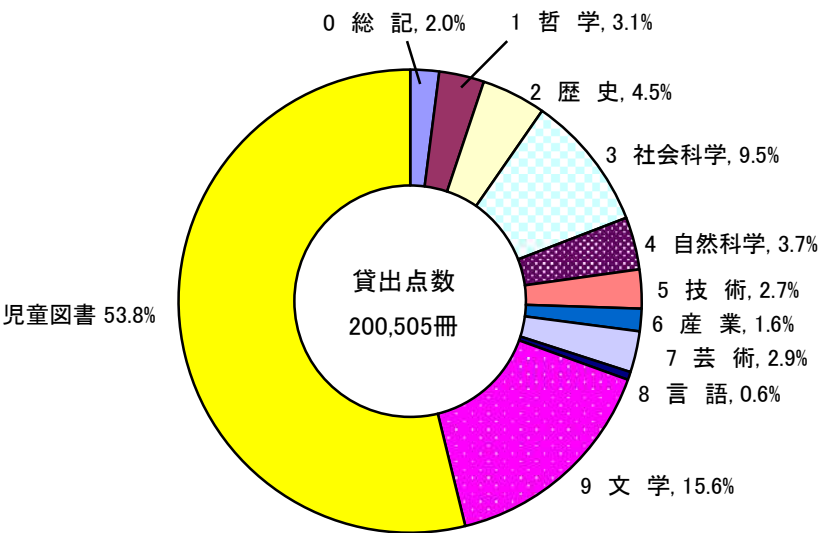


年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
貸出利用者数（本館）	42,605	45,364	45,887	52,452	54,180	58,195	61,534	64,343	61,887	57,485
貸出利用者数（好生館分室）	-	4,816	5,457	4,825	5,584	4,336	4,339	4,621	2,520	2,603
合計	42,605	50,180	51,344	57,277	59,764	62,531	65,873	68,964	64,407	60,088

※好生館分室は、平成25年に開室。

○令和 3 年度館内利用図書分類別個人貸出状況【全体】

児童図書が53.8%で最も多く、以下文学15.6%、社会科学9.5%となっています。



分類	冊数	構成比
0 総記	4,034	2.0%
1 哲学	6,298	3.1%
2 歴史	9,042	4.5%
3 社会科学	18,984	9.5%
4 自然科学	7,361	3.7%
5 技術	5,426	2.7%
6 産業	3,156	1.6%
7 芸術	5,752	2.9%
8 言語	1,131	0.6%
9 文学	31,411	15.6%
児童図書	107,910	53.8%
合 計	200,505	100.0%

2 個人貸出点数・期間・予約点数

個人貸出点数・期間

年月日	貸出点数（限度）	期間（貸出当日除く）	備考
大正3年4月～ 不明	・和装書 3冊 ・洋装書 1冊	14日	毎月借覧料が必要 ※借覧料は大正7年11月改訂
昭和4年4月1日～ 昭和37年8月31日	1点	7日 (遠隔地は14日)	借覧料金を廃止し、保証金制度へ ※保証金は昭和29年6月改訂
昭和37年9月1日～ 昭和41年7月7日	1点	10日	※昭和37年9月1日保証金制度廃止
昭和41年7月8日～ 昭和46年9月	2点	10日	
昭和46年10月～ 平成9年10月31日	3点	14日	CD、ビデオは各1点まで ※ビデオは平成2年8月から開始 ※CDは平成4年7月から開始
平成9年11月1日～ 平成11年6月30日	5点	14日	CD、ビデオは各1点まで
平成11年7月1日～ 平成19年8月31日	10点	14日	CD、ビデオは各2点まで
平成19年9月1日～	15点	14日	〃

※借覧料：特許証（利用者カード）を持つ人は、毎月借覧料（当初10銭）を納付した。

※保証金制度：借りる際に、保証金（当初3円）を納付した。延滞した際は、違約金を取られた。

※貸出の延長：

- ・平成17年12月～ 電話による貸出延長を実施。
(貸出期間内で、予約が入っていなければ、1回のみ、14日間延長)
- ・平成25年1月～ インターネットからの貸出延長を実施。
(貸出期間内で、予約が入っていなければ、1回のみ、14日間延長)

予約点数

年月日	予約点数（限度）	備考
平成7年1月5日～ 平成17年6月30日	1点	
平成17年7月1日～ 平成19年8月31日	10点	※窓口での予約とインターネットでの予約を合わせた点数
平成19年9月1日～	15点	〃

3 図書館ネットワーク事業の概要

(1) 学校支援

①「学校支援図書セット貸出」：館外（団体利用）図書利用

朝の読書等で利用できる「読書支援図書セット」、調べ学習等の授業で利用できる「調べ学習用図書セット」の貸出しを行いました。

○令和3年度 受付・貸出期間

第1回目	受付期間	令和3年 4月 6日(火)～令和3年 4月20日(火)
	貸出期間	令和3年 5月 7日(金)～令和3年 7月26日(月)
第2回目	受付期間	令和3年 8月 2日(月)～令和3年 8月16日(月)
	貸出期間	令和3年 9月 1日(水)～令和4年 3月18日(金)

○令和3年度 貸出セット数

[小Aセット]	第1回目17セット	第2回目20セット
[小Bセット]	第1回目16セット	第2回目15セット
[中セット]	第1回目 0セット	第2回目 0セット
[ふるさとセット]	第1回目 4セット	第2回目 6セット
[総合学習セット]	第1回目12セット	第2回目12セット
[大活字セット]	第1回目 0セット	第2回目 1セット
[LLブックセット]	第1回目 0セット	第2回目 4セット

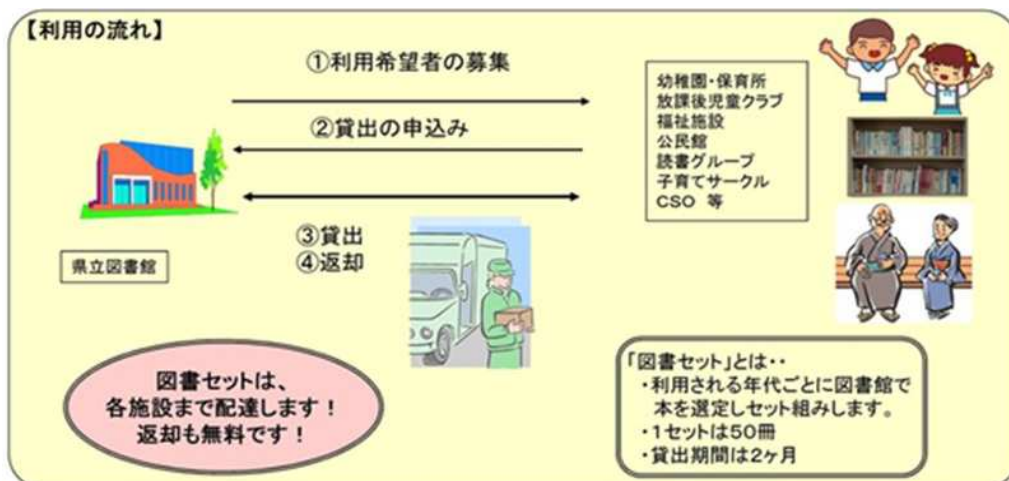
②「高等学校等図書館に対する図書資料貸出（高校リクエスト）」：館内図書利用

高等学校等の生徒、教諭のリクエストに応じて、学校の図書館に貸し出しています。
令和3年度は、対象校58校中5校が利用し、292冊の貸出しを行いました。

(2) 各種施設への貸出：館外（団体利用）図書利用

県内の幼稚園・保育所、放課後児童クラブ、福祉施設などの団体や施設の読書環境の整備を図り、読書活動を推進するため、団体や施設に対する図書セットの貸出しを行っています。

令和3年度は、112団体が利用し、29,406冊の貸出しを行いました。



(3) 読書会用図書貸出：館外（団体利用）図書利用

読書活動をする団体に、読書会用図書をセット（5冊、10冊）で貸し出ししています。

令和3年度は新たに9セット90冊を購入しました。

現在433セット4,141冊を利用に供しています。

令和3年度は、11団体に817冊貸し出しました。

(4) 市町立図書館等への読書支援児童図書貸出：館外（団体利用）図書利用

子育てし大県”さが”プロジェクトの一環として、子どもたちがいつでもどこでも”本”とつながる環境づくりを推進するため、市町立図書館等に、児童図書の館外図書の貸出しを行っています。

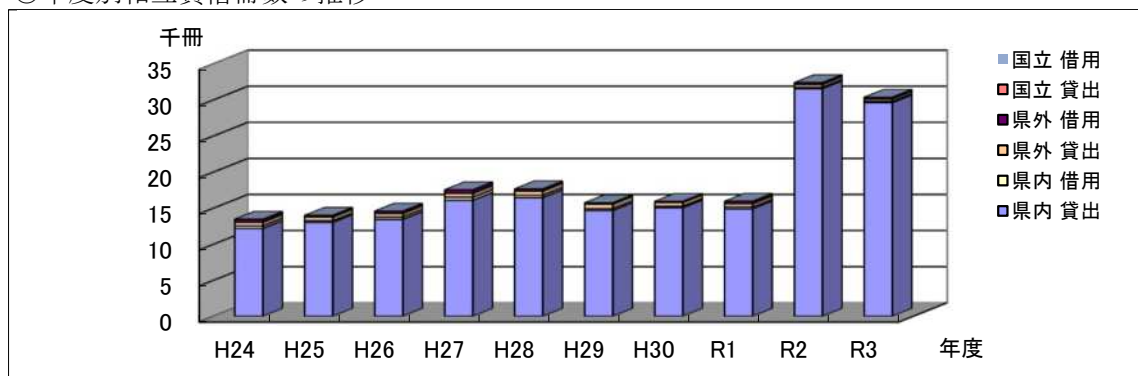
所蔵がない児童図書については、一市町当たり年間300冊まで購入リクエストを行うことができます。

令和3年度は、1市2町が利用し、353冊の購入を行いました。

4 相互貸借

令和3年度は、県内は38館に29,598冊（内学校支援4,154冊）を貸出し、25館から191冊を借用、県外は89館に314冊を貸出し、83館から222冊を借用しました。

○年度別相互貸借冊数の推移



※「国立」とは、「国立国会図書館」のことです。

(単位: 冊)

（単位：円）

年度		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
県内	貸出	12,189	13,020	13,442	16,074	16,447	14,667	15,050	14,906	31,552	29,598
	（うち学校支援）	10,714	6,363	7,468	8,214	10,169	8,663	8,001	7,841	5,827	4,154
	借用	342	223	314	430	316	255	198	242	177	191
県外	貸出	498	501	481	530	588	611	523	444	383	314
	借用	403	232	320	478	288	180	131	331	248	222
国立	貸出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	借用	5	3	3	3	3	2	10	1	3	1

※「国立」とは、「国立国会図書館」のことです。

5 身体障害者図書郵送貸出サービス

令和3年度は、新規登録者数は0名で、貸出冊数は305冊（対前年度比76.6%）でした。

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
新規登録者	3	2	4	3	3	1	2	2	1	4	0
貸出冊数	271	168	230	143	459	426	274	361	304	398	305

6 インターネット予約・貸出サービス

令和3年度は、予約冊数は17,471冊（対前年度比113.65%）でした。また、受取館の指定について内訳のとおりでした。

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
予約冊数	6,287	5,068	5,625	5,045	6,905	7,786	8,618	10,564	12,179	15,372	17,471
内訳	県立	4,803	3,691	4,445	4,163	5,607	6,123	6,919	8,815	10,105	13,413
	市町	1,326	1,233	1,052	779	1,216	1,500	1,607	1,665	2,007	2,133
	身障者	158	144	128	103	82	163	92	84	67	35

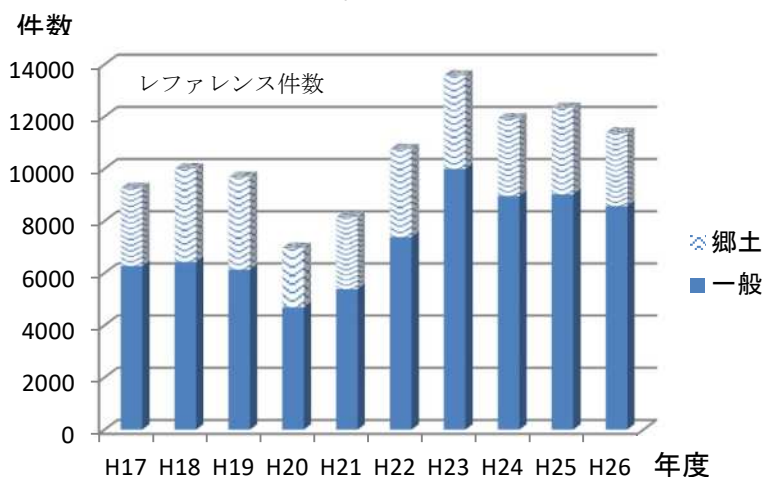
7 遠隔地図書返却システム

令和3年度は、返却点数3,322冊（対前年度比107.51%）で、利用館は31館でした。

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
返却数	2,756	2,591	2,311	2,165	2,752	3,307	3,036	3,258	3,705	3,090	3,322
利用館	29	26	27	30	29	30	29	31	30	29	31

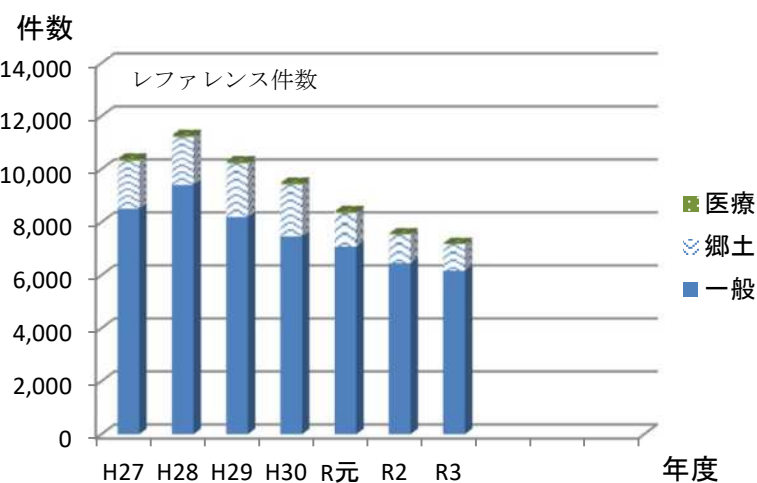
8 調査相談（レファレンス）

令和3年度の調査相談は7,202件（対前年度比95.2%）で、令和2年度を365件下回りました。
 なお、平成26年度までは、「一般」「郷土」の区分ごとに、「口頭」「電話」「文書」「インターネット」の受付方法で統計をとっていましたが、好生館分室が開室し、医療に関するレファレンスも寄せられるようになったことから、平成27年度から統計区分を「一般」「郷土」「医療」に見直すこととしました。また、市町図書館、公民館から寄せられるレファレンスの件数も入れることとしました。



(単位：件)

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
一般	6,274	6,426	6,135	4,691	5,392	7,377	9,995	8,954	9,022	8,570
郷土	2,980	3,579	3,550	2,271	2,750	3,371	3,575	2,968	3,307	2,802
合計	9,254	10,005	9,685	6,962	8,142	10,748	13,570	11,922	12,329	11,372



(単位：件)

年度	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
一般	8,513	9,408	8,199	7,462	7,075	6,456	6,177
郷土	1,804	1,806	2,029	1,961	1,270	1,092	1,007
医療	77	68	62	59	65	19	18
市町立支援 (内数)	34	59	54	62	42	25	19
合計	10,394	11,282	10,290	9,482	8,410	7,567	7,202

第4 郷土関連事業

1 佐賀県近世資料編さん事業

佐賀県の近世史を解明する基本資料として伝えられた多量かつ多様な文献資料を系統的に整理し、解説刊行することにより、佐賀県の近世史解明と基本資料の普及を図ります。

資料編さんは、平成2年度を初年度とする10年間を第1期計画として、佐賀県近世資料編さん委員会を設置し、編さん方針の決定、資料調査収集を始め、平成3年度から執筆にかかり、平成4年度から毎年1冊を順次刊行しました。

平成12年度から第2期計画10年がスタート。平成14年度の第1編第11巻で佐賀藩歴代藩主の年譜が終了し、平成15年度は第9編(文学編)第1巻、平成16年度から18年度にかけて第8編(思想・文化編)第1巻から第3巻、平成19年度は第5編(対外交渉編)第1巻、平成20年度は、第2編(支藩編)第1巻を刊行、平成21年度は第10編(宗教編)第1巻を刊行しました。

平成22年度から第3期計画10年がスタート。平成22年度は第2編(支藩編)第2巻、平成23年度は、第10編(宗教編)第2巻、平成24年度は第8編(思想・文化編)第4巻、平成25年度は第10編(宗教編)第3巻、平成26年度は第5編(対外交渉編)第2巻、平成27年度から29年度にかけて第10編(宗教編)第4巻から第6巻、平成30年度は第9編(文学編)第2巻、令和元年度は第8編(思想・文化編)第5巻を刊行しました。

令和2年度から第4期計画がスタート。令和2年度は第10編(宗教編)第7巻、令和3年度は第3編(唐津藩編)第1巻を刊行しました。令和4年度は第2編(支藩編)第3巻を発刊する予定です。

(1) 佐賀県近世資料編さん委員

佐賀県近世資料編さん委員（敬称略）

令和4年6月1日現在

氏 名	所 属 等
伊 藤 昭 弘	佐賀大学地域学歴史文化研究センター長 教授
小 宮 木代良	東京大学史料編纂所 教授
高 野 信 治	九州大学大学院比較社会文化研究院 教授
野 口 朋 隆	昭和女子大学 人間文化学部歴史文化学科 准教授
藤 口 悦 子	公益財団法人鍋島報効会理事
宮 崎 克 則	西南学院大学 国際文化学部 教授

(2) 編さん委員会等の開催状況

開 催 年 月 日	委員会名	開 催 場 所	協 議 事 項
令和3年6月22日	執筆委員会	図書館研修室	第31冊目(令和4年度)以降の執筆原稿等について
令和3年10月30日	編さん委員会	図書館研修室	第31冊目(令和4年度)以降の収録内容について

(3) 収 録 資 料

通巻	巻 名	収 録 資 料	刊 行 日
1	近世史料第1編第1巻	直茂公譜・直茂公譜考補	平成5年1月27日刊行
2	〃 第1編第2巻	勝茂公御年譜・勝茂公譜考補	平成6年3月15日刊行
3	〃 第1編第3巻	寛元事記（光茂公譜）・光茂公譜考補地取・綱茂公御年譜	平成7年3月10日刊行
4	〃 第1編第4巻	吉茂公譜・宗茂公御年譜・重茂公御年譜	平成8年3月6日刊行
5	〃 第1編第5巻	泰國院様御年譜地取<Ⅰ>（延享2年～安永2年）（治茂公）	平成9年3月18日刊行
6	〃 第1編第6巻	泰國院様御年譜地取<Ⅱ>（安永3年～安永9年）	平成10年3月20日刊行
7	〃 第1編第7巻	泰國院様御年譜地取<Ⅲ>（天明元年～天明6年）	平成11年3月27日刊行
8	〃 第1編第8巻	泰國院様御年譜地取<Ⅳ>（天明7年～寛政6年）	平成12年3月20日刊行
9	〃 第1編第9巻	泰國院様御年譜地取<Ⅴ>（寛政7年～享和3年）	平成13年3月20日刊行
10	〃 第1編第10巻	泰國院様御年譜地取<Ⅵ>（文化元年～文化2年）	平成14年3月20日刊行
11	〃 第1編第11巻	直正公譜・直正公御年譜地取	平成15年3月20日刊行
12	〃 第9編第1巻	伊勢道中不案内記・古今風俗太平記・肥前佐賀二尾実記・竹の林の落葉左衛門 ほか	平成16年3月20日刊行
13	〃 第8編第1巻	葉隠校補・山本神右衛門常朝年譜 ほか	平成17年3月20日刊行
14	〃 第8編第2巻	葉隠巻首評註・山本神右衛門覚書・常朝聞書 ほか	平成18年3月20日刊行
15	〃 第8編第3巻	喬木真宝・要鑑抄・泰巖公御年譜・石田一鼎餞別状 ほか	平成19年3月20日刊行
16	〃 第5編第1巻	幕末伊東次兵衛出張日記（官私點心録ほか）	平成20年3月20日刊行
17	〃 第2編第1巻	元茂公御年譜・月堂様年中行司・茶屋物語・直能公御年譜	平成21年3月20日刊行
18	〃 第10編第1巻	天台宗由緒・真言宗由緒・当山派山伏由緒・諸記録・彦隆山記録	平成22年3月20日刊行
19	〃 第2編第2巻	元武公御年譜・元延公御年譜	平成23年3月20日刊行
20	〃 第10編第2巻	曹洞宗由緒・済家宗由緒ほか	平成24年3月20日刊行
21	〃 第8編第4巻	古賀穀堂著作集・古賀穀堂書簡集・古賀穀堂遺稿抄	平成25年3月20日刊行
22	〃 第10編第3巻	浄土宗由緒・一向宗由緒・法花宗由緒ほか	平成26年3月20日刊行
23	〃 第5編第2巻	白帆注進外国船出入注進・幕末伊東次兵衛出張日記（癸丑秋袖日記）・伊東家系図	平成27年3月20日刊行
24	〃 第10編第4巻	社家・諸御手数録・各神社文書	平成28年3月20日刊行
25	〃 第10編第5巻	御参官人帳・御祓配帳	平成29年3月20日刊行
26	〃 第10編第6巻	諸山伏御判物其外写・肥前国御檀中芳名録・英彦山大権現靈験記ほか	平成30年3月20日刊行
27	〃 第9編第2巻	松浦詩集・魯寮詩偈・魯寮文集・売茶翁偈語ほか	平成31年3月20日刊行
28	〃 第8編第5巻	穀堂遺稿抄・古賀穀堂遺稿ほか	令和2年3月20日刊行
29	〃 第10編第7巻	佐賀藩寺社方拔書・東西伽藍記・神社調ほか	令和3年3月20日刊行
30	〃 第3編第1巻	叢格録・庶士伝考異・庶士伝後編	令和4年3月20日刊行
31	〃 第2編第3巻	御代々御記録・史料（治績）ほか	令和5年3月20日刊行予定

2 郷土資料ブランディング推進事業

(1) 郷土コレクション企画展開催事業

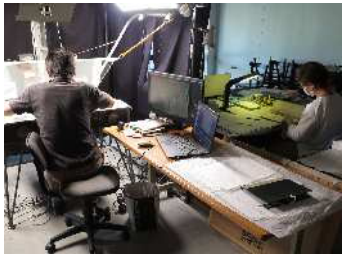
- 会期 令和4年2月1日（火）～3月6日（日）
- 日数 34日間 ※博物館のみ毎週月曜日休館のため30日間
- 内容
「刀剣」をテーマとする展覧会を博物館施設と連携して開催
 - ・博物館コレクション展「忠吉から忠広へ-集結！初代忠吉-」
 - ・佐賀城本丸歴史館テーマ展「龍造寺家の刀と文書」
 - ・図書館企画展「刀剣をめぐる書物の世界～佐賀県立図書館のコレクションから～」
- 来観者数 ※該当展示スペースの観覧者のみ集計

博物館	10,374人	佐賀城本丸歴史館	7,846人
図書館	7,341人	3館計	25,561人



(2) コレクション保存継承事業（郷土資料のデジタル化・公開）

- 概要
郷土資料のうち佐賀藩に関する歴史資料をデジタル撮影し、画像データを「佐賀県立図書館データベース」で公開
- ※公益財団法人図書館振興財団助成事業
- 令和3年度の対象資料群と撮影件数
 - ・坊所鍋島家資料（佐賀藩の家老家）：2,229件
 - ・蓮池鍋島家文庫（佐賀藩の支藩）：1,190件
 - ・有田家文書（佐賀藩の重臣）：126件
- データ公開
令和4年3月30日



撮影作業



坊所鍋島家資料
鍋島直茂書状(坊72043)

3 古文書講座

佐賀に残された豊かな文化遺産である古文書を、県民の皆さん自身で読み解き活用していただくために、古文書講座を実施しました。

令和3年度は、応用編(8回)・実践編(①9回②8回)を計25回開催しました。

※新型コロナウイルス感染症対策として、応用編についてはオンラインで開催し、実践編についてはコース1の受講者数を15名以下、コース2は4グループ以下で当日の受講者数を12名以下となるよう設定し、開催しました。

〔令和3年度講師〕

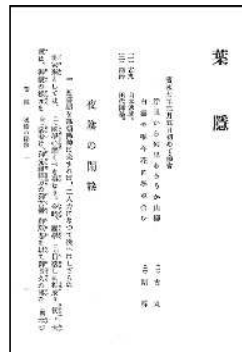
- 応用編コース① 佐賀大学教授 伊藤昭弘 氏
- 実践編コース① 久留米大学非常勤講師 伊藤彰子 氏
- 実践編コース② 佐賀郷土史料研究会代表 永松亨 氏

内容		講師	期日	参加者数 (延べ)
応用編	①「文化年間の異国船来航と佐賀藩」	伊藤昭弘氏	6/5, 7/3, 8/7, 9/4, 10/2, 11/6, 12/4, 3/5	239
実践編	①「佐賀藩の有明海史料を読む」	伊藤彰子氏	6/19, 7/17, 8/21, 9/18, 10/16, 11/20, 12/18, 2/19, 3/19	102
	② 自主勉強会支援コース	永松亨氏	6/26, 7/24, 9/25, 10/23, 11/27, 12/25, 2/26, 3/26	55
合 計				396

4 デジタルライブラリー関係

(1) 佐賀県立図書館データベース

佐賀県立図書館が所蔵する資料等を用いて、古文書、古地図、絵図、人名、葉隠などのデータベースを作製し、平成23年度からWeb公開しています。平成30年度にはシステムを刷新し、リニューアルにあわせて、古文書や絵図等の歴史資料の画像のうち、佐賀県立図書館が原本を所有している約2万8千点については、パブリックドメインとして公開しました。また、絵図等の一部の画像は、デジタルアーカイブの国際規格であるiiif（トリプルアイエフ）対応としました。令和元年度に佐賀県重要文化財「龍造寺家文書」、2年度には同「有浦家文書」、3年度には「有田家文書」「蓮池鍋島家文庫」「坊所鍋島家資料」の画像を追加し、コンテンツの充実を図りました。現在、3万点を超える画像が閲覧できます。



年度	H23・H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
総アクセス数	32,334	49,431	47,587	24,165	29,696	49,671	69,333

※平成24年3月に公開したため、平成23年度と24年度を合算しています。
平成30年度のアクセス数は、刷新後のシステムを公開した平成31年3月25日までのものです。

年度	R1	R2	R3
ページビュー数	247,835	302,149	286,810

※データベースシステムのリニューアルに伴い、サイト全体のページビュー数をカウントすることとしました。
平成31年3月25日～31日の分は、令和元年度分に合算しています。

(2) くすくすくんのWeb版古文書入門

古文書の読み方を学ぶことができるWeb講座「くすくすくんのWeb版古文書入門」（全30講）を制作し、平成23年度からWeb公開しています。



年度	H23・H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
総アクセス数	16,913	11,846	20,169	28,147	30,542	36,272	40,704	45,506	65,812	50,718

(3) Web版佐賀の昔話

佐賀県は昔話の宝庫で、語り伝えられてきた昔話は貴重な伝承遺産です。県立図書館では、ふるさと納税で寄せられた寄付金を活用して、昔話100話のデジタル化事業を行いました。平成24年度から5年計画で、毎年20話ずつ制作してWeb公開し、平成28年度に100話が完成しました。



年度	H24～H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
総アクセス数	4, 823	17, 275	20, 057	30, 695	26, 163	24, 139	21, 523	13, 212

(4) 佐賀の自然デジタル大百科事典

ふるさと納税で寄せられた寄付金を活用して、佐賀の自然に関する書籍のデジタル化を行い、Webで公開しています。

計3冊公開することを目的としており、平成25年度は『佐賀県の淡水魚』、平成26年度は『佐賀の蝶』、平成28年度は『佐賀の野草』を作成しました。

※『佐賀県の淡水魚』平成26年7月1日公開、『佐賀の蝶』平成27年3月23日公開、『佐賀の野草』平成29年3月28日公開



年度	H26	H27	H28	H29	H30
総アクセス数	8, 331	4, 455	7, 730	18, 853	15, 302

年度	R1	R2	R3
ページビュー数	33, 090	57, 091	43, 170

※データベースシステムのリニューアルに伴い、サイト全体のページビュー数をカウントすることとしました。平成31年3月25日～31日の分は、令和元年度分に合算しています。

(5) 佐賀をさがそう

佐賀を知りたい、調べたい方が便利になるよう、佐賀県関係の動画やデータベース、電子書籍を集約したWebサイト作成し、平成27年3月から公開しています。

第5 関係団体

1 佐賀県読書推進運動協議会

(令和4年6月3日現在)

役 職	氏 名	職 名
会 長	原 恒 久	佐賀県公共図書館協議会長
副 会 長	中 島 達 也	佐賀県学校図書館教育研究会長
理 事	夏 目 朋 之	佐賀県大学図書館協議会代表
〃	光 岡 澄 子	佐賀県親と子の読書会協議会長
監 事	中 野 稔	佐賀県公民館連合会副会長
〃	横 尾 平 和	佐賀県連合青年団事務局長

(敬称略)

2 佐賀県公共図書館協議会

(令和4年4月1日現在)

役 職	氏 名	職 名
会 長	原 恒 久	佐賀県立図書館長
副 会 長	溝 上 正 勝	武雄市図書館・歴史資料館長
〃	川 崎 八 重 子	ゆうあい図書館長(白石町)
理 事	市 坪 秀 明	鹿島市民図書館長
〃	吉 岡 修	小城市民図書館長
〃	萩 原 昭 彦	大橋記念図書館長(太良町)
〃	伊 東 康 成	吉野ヶ里町中央公民館長
監 事	鴻 上 哲 也	伊万里市民図書館長
〃	千 代 田 一 茂	有田町立図書館長

(敬称略)

3 佐賀県親と子の読書会協議会

(令和4年5月17日現在)

役 職	氏 名	職 名
顧 問	権 藤 千 秋	はなのき文庫代表
〃	原 恒 久	佐賀県立図書館長
会 長	光 岡 澄 子	藤影エルマーの会代表
副 会 長	大 野 敬 一 郎	佐賀県市町教育長会連合会副会長
〃	深 草 光 明	佐賀県小中学校校長会副会長
〃	上 野 美 智 子	おはなし会「三日月」代表
〃	吉 井 久 子	千代田おはなし会「ゆめどん」代表
理 事	荒 木 薫	佐賀県教育委員会委員
〃	平 野 礼 子	佐賀県県民環境部まなび課長
〃	藤 瀬 匡 太	佐賀県学校図書館教育研究会事務局長
〃	多 々 良 一 夫	佐賀県公民館連合会副会長
〃	石 丸 正 信	佐賀県子ども会連合会会長
〃	川 崎 由 紀 子	佐賀県PTA連合会母親委員
〃	高 尾 恵 子	佐賀県私立幼稚園認定こども園連合会会長
監 事	吉 田 浩 子	東与賀おはなしボランティア「おおきなかぶ」会員
〃	久 家 真 梨 子	佐賀県県民環境部まなび課係長

(敬称略)

4 県立図書館及び関係団体の主要行事

開催日	行事内容	主催団体
令和3年4月 ～4年3月	おはなし会 おはなし会ピヨピヨ	佐賀県立図書館
令和3年4月22日	第90回児童サービス研究会 会場：佐賀市立図書館 多目的ホール 講義：「児童サービスに携わる人へ」 講師：佐賀女子短期大学名誉教授 白根恵子 氏	佐賀県立図書館
令和3年4月23日 ～5月12日	本のおたのしみ袋（展示・貸出）	佐賀県立図書館
令和3年5月14日	第110回レファレンス研究会 会場：アバンセ 第1研修室A 講義：初任者向け研修「図書館すごろく レファレンス編」 講師：武雄市図書館・嬉野市図書館 司書	佐賀県立図書館
令和3年5月28日	第1回公共図書館長・公民館長会議 会場：佐賀県立図書館 会議室 内容：「各館から提出された照会事項について」「意見交換」 他	佐賀県 公共図書館協議会
令和3年6月18日	第91回児童サービス研究会 会場：唐津市近代図書館 会議室 講義：「アニメーション」 講師：佐賀女子短期大学名誉教授 白根恵子 氏	佐賀県立図書館
令和3年6月25日	佐賀県立図書館主催研修会（広報） 会場：佐賀県立図書館 会議室 他 講義：「『つながり作り』を意識する図書館の情報発信」 講師：（株）日本施設協会企画室／前荏田町立図書館館長 逆井 健 氏	佐賀県立図書館
令和3年7月2日	佐賀県立図書館主催研修会（著作権） 会場：佐賀県立図書館 会議室 他 講義：「図書館サービスと著作権」 講師：公益社団法人日本図書館協会著作権委員会委員 井上 奈智 氏	佐賀県立図書館
令和3年7月15日	第111回レファレンス研究会 会場：佐賀県立図書館ほか（リモート） 講義：NDL研修「国立国会図書館を使いこなす」 講師：国立国会図書館関西館文献提供課参考係 木下 路子 氏	佐賀県立図書館
令和3年7月30日	第45回＜こんな本読んだよ＞文・詩・絵コンクール 【表彰式】 会場：佐賀県立美術館ホール 内容：第45回＜こんな本読んだよ＞文・詩・絵コンクール表彰式 【作品展示】 会場：佐賀県立図書館展示ホール「絵」令和3年7月30日～令和3年8月3日 「文・詩」令和3年7月30日～令和3年8月24日	佐賀県立図書館 佐賀県親と子の 読書会協議会
令和3年8月31日 ～9月3日	新任図書館長研修 会場：佐賀県立図書館 会議室 他 ※主催：文部科学省、筑波大学、国立教育政策研究所	佐賀県

令和3年9月9日	佐賀県立図書館主催研修会（メディアドクター） 会場：佐賀県立図書館 会議室 他 講義：メディアドクター 講師：司書・ヘルスサイエンス情報専門員／メディアドクター研究会 佐藤 正恵 氏 講師：京都薬科大学客員教授／メディアドクター研究会 北澤 京子 氏	佐賀県立図書館
令和3年9月21日	第112回レファレンス研究会 講義：「レファレンス記録の残し方」（書面開催）	佐賀県立図書館
令和3年10月7日	第1回公共図書館・公民館図書室職員研修会 会場：県立図書館 他 講義：「公共図書館における人材成長促進策」 講師：長崎県立長崎図書館 館長 渡邊 斉志氏	佐賀県 公共図書館協議会
令和3年10月15日	第2回公共図書館長・公民館長会議 会場：大橋記念図書館（太良町） 内容：「各館から提出された照会事項について」 他	佐賀県 公共図書館協議会
令和3年10月17日	第4回図書館アトラボワークショップ 会場：佐賀県立図書館 会議室 内容：書でミニ掛軸をつくろう	佐賀県立図書館
令和3年10月20日	第92回児童サービス研究会 会場：佐賀県立図書館 会議室 他 講義：「心をひらく絵本のよみあい」 講師：児童文学作家・ノートルダム清心女子大学 教授 村中 李衣 氏	佐賀県立図書館
令和3年10月28日	読書推進運動県大会 ・感謝状贈呈 ・優良読書グループ表彰と活動 ・文化講座「読書と成長」 ・講師：九州龍谷短期大学 人間コミュニティ学科 中尾 康朗氏	佐賀県立図書館 佐賀県読書推進 運動協議会
令和3年10月31日	本のリサイクルフェア	佐賀県読書推進 運動協議会
令和3年11月11日	第1回情報交換のための担当者会議 会場：佐賀県立図書館 会議室 他 内容：各館から提出された照会に関する情報交換、被災状況報告 他	佐賀県 公共図書館協議会
令和3年11月24日	第113回レファレンス研究会 会場：佐賀市立図書館多目的ホール 講義：「読書バリアフリーへの取組 点字図書館と公共図書館の連携」 講師：佐賀県立点字図書館 職員・佐賀県障害福祉課 職員	佐賀県立図書館
令和3年12月8日	第93回児童サービス研究会 会場：佐賀市立図書館 多目的ホール 講義：「おはなしを通して子どもとのかかわりを育むには」 講師：藤田 浩子 氏	佐賀県立図書館
令和3年12月17日	第2回公共図書館・公民館図書室職員研修会 会場：県立図書館 他 講義：「『図書館の自由』を学びなおそう」 講師：沖縄国際大学 教授 山口 真也氏	佐賀県 公共図書館協議会

令和3年12月22日 他	公共図書館・公民館図書室職員研修会 会場：県立図書館 他 講義：リモート会議 システム操作研修 講師：県立図書館 司書ネットワーク課 職員	佐賀県 公共図書館協議会
令和3年12月23日	佐賀県立図書館主催研修会（窓口業務〔接遇〕） 会場：佐賀県立図書館 会議室 他 講義：接遇・クレーム研修 講師：株式会社 インソース	佐賀県立図書館
令和4年1月14日	第114回レファレンス研究会 会場：名護屋城博物館 講義：「名護屋城を知らう」 講師：名護屋城博物館 学芸員	佐賀県立図書館
令和4年1月27日	第3回公共図書館長・公民館長会議 会場：県立図書館 会議室 他 内容：各館から提出された質問に関する情報交換 他	佐賀県 公共図書館協議会
令和4年2月9日	第2回「司書のつどい」 会場：ホテルニューオータニ佐賀 鶴の間（東） テーマ：「本を届ける」 1) 事例発表 ○読書バリアフリーに係る物流試行、館外図書の整備 ○レファレンス研究会事例発表 ○児童サービス研究会事例発表 ○帯プロジェクト 2) 佐賀県公共図書館司書表彰式 3) 講演 ○演題：「青春時代に図書館で得たもの」 ○講師：作家 額賀 滯 氏 4) 鼎談 ○テーマ：「本を届ける」 ○鼎談者：作家 額賀 滯 氏 佐賀県知事 山口祥義 基山町立図書館長 司書 城本直子 氏	佐賀県立図書館
令和4年2月18日	第94回児童サービス研究会 会場：佐賀県立図書館 会議室 他 講義：「昔話について」 講師：東京子ども図書館 内藤 直子 氏	佐賀県立図書館
令和4年2月24日	第57回新春読書感想文コンクール表彰式	佐賀県立図書館 他
令和4年2月25日	第2回情報交換のための担当者会議 会場：県立図書館 会議室 他 内容：提案された照会事項に関する情報交換 他	佐賀県 公共図書館協議会
令和4年3月3日	第115回レファレンス研究会 会場：佐賀県立図書館 他 講義：「レファレンスサービスのこれから：AI時代の利用者援助とは」 講師：山口大学人文学部図書館司書養成課程講師 伊東 達也 氏	佐賀県立図書館

第6 その他

1 令和4年度 佐賀県立図書館年間行事予定

期日		図書館全体行事	各課行事	関連団体行事
4月	上旬	新任職員研修会	おはなし会ビヨビヨ 第3水曜日（～3月） おはなし会 第3土曜日（～3月） 書庫探検 毎月第2・4土曜日（～3月）	
	中旬		市町巡会（～5月）	
	下旬	こどもの読書週間事業（～5月）		
5月	上旬		学校読書支援セット第1回貸出	
	中旬		佐賀県立図書館主催研修会（第1回）	（親と子）理事会
	下旬			（佐公図協）理事会・総会 （佐公図協）第1回図書館長・公民館長会議 （親と子）総会
6月	上旬		古文書講座（～2月）	（読進協）理事会・総会
	中旬		児童サービス研究会（年4回）	
	下旬		佐賀県立図書館主催研修会（第2回）	
7月	上旬		読書バリアフリー検討会（年3回）	（佐公図協）第1回公共図書館公民館図書室職員研修会
	中旬		レファレンス研究会（年4回）	
	下旬	親と子の読書のつどい県大会 九州各県及び政令指定都市立図書館経営・サービス実務者会議	市町巡会（～9月） ＜こんな本読んだよ＞文・詩・絵コンクール 作品展示（～8月）	
8月	上旬		読書バリアフリー研修会	
	中旬			
	下旬	みんなの森オープン 新任図書館長研修会		（佐公図協）第1回情報交換のための担当者会議
9月	上旬		学校読書支援セット第2回貸出	
	中旬			
	下旬		佐賀県立図書館主催研修会（第3回）	
10月	上旬	図書館アートラボ		
	中旬			（佐公図協）第2回公共図書館公民館図書室職員研修会
	下旬	読書推進運動県大会 読書週間事業（～11月）	佐賀県近世資料編さん委員会	（佐公図協）第2回図書館長・公民館長会議 （読進協）リサイクルフェア
11月	上旬			
	中旬	蔵書点検		
	下旬	九州各県及び政令指定都市立図書館長会議	佐賀県立図書館主催研修会（第4回）	
12月	上旬			
	中旬			
	下旬	事務監査	市町巡会（～1月）	
1月	上旬			
	中旬	図書館地区別研修（九州・沖縄地区）（宮崎県）		
	下旬	郷土コレクション企画展（～3月）		（佐公図協）第2回情報交換のための担当者会議
2月	上旬	「第3回司書のつどい」		
	中旬			（佐公図協）第3回図書館長・公民館長会議
	下旬		第58回新春読書感想文コンクール表彰式	
3月	上旬		読書バリアフリー検討会	
	中旬			
	下旬	図書館協議会	『佐賀県近世史料』第2編第3巻発刊予定	

略称) 佐賀県公共図書館協議会（佐公図協）、佐賀県親と子の読書会協議会（親と子）、佐賀県読書運動協議会（読進協）

* 古文書講座-6月～2月第1・3・4週の土曜日10:00～11:30または13:30～15:00 * おはなし会-毎月第3土曜日15:00～15:20

* おはなし会ビヨビヨ-毎月第3水曜日11:00～11:15

* 書庫探検-毎月第2、4土曜日14:30～16:30

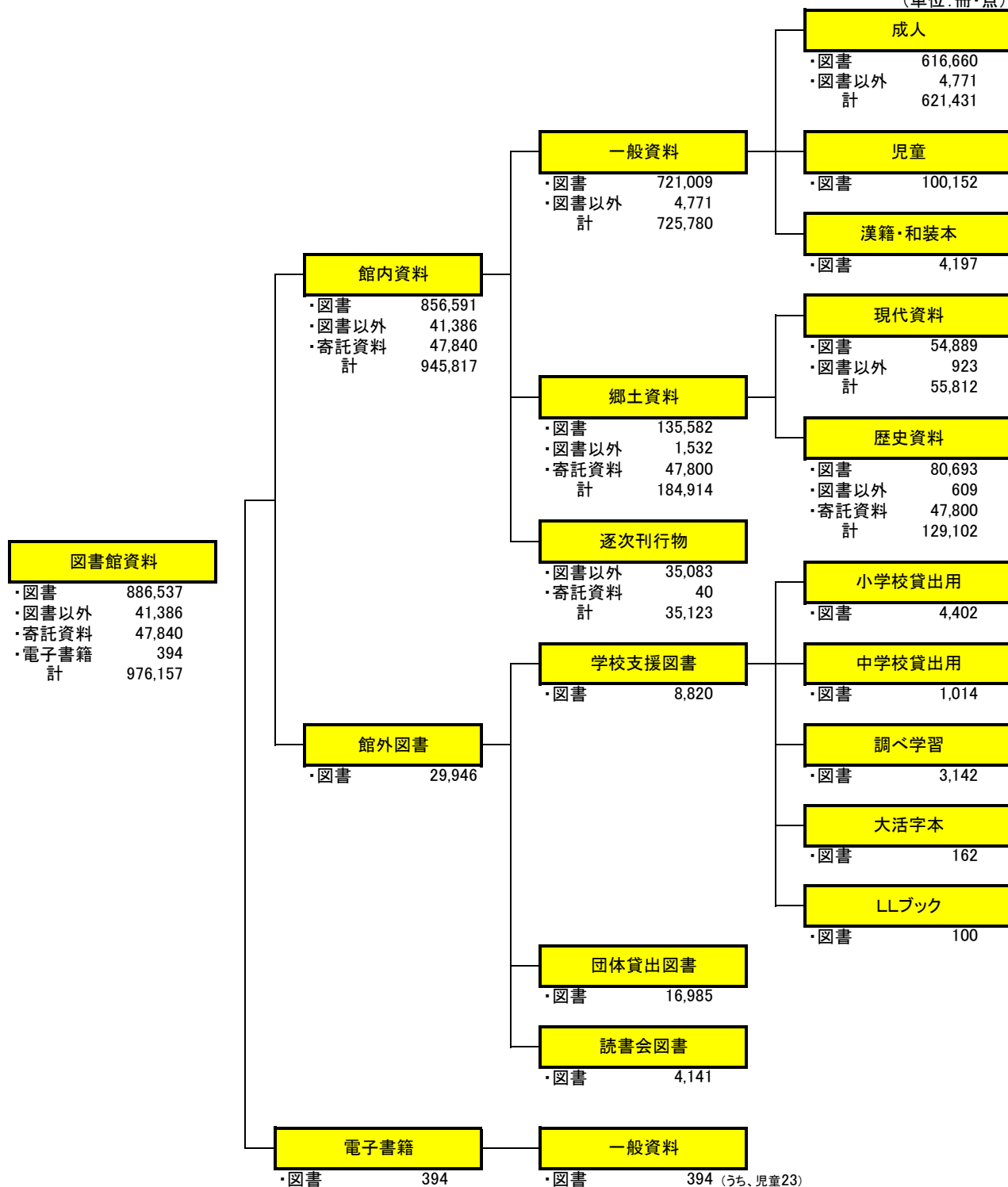
《資料編》

1 図書館資料の統計

(1) 令和3年度末資料の体系別、種類別蔵書冊（点）数

【佐賀県立図書館資料体系】

令和4年 3月31日 現在
(単位:冊・点)



【資料の種類】

種類	蔵書区分
●図書	館内資料：一般資料(成人、児童、漢籍・和装本)、郷土資料(現代資料、歴史資料)
●図書以外	館外図書：学校支援図書(小・中貸出用、調べ学習、大活字本、LLブック)、団体貸出、読書会図書
雑誌・定期刊行物等	館内資料：逐次刊行物
視聴覚資料	館内資料：一般資料(成人)、郷土資料(現代資料、歴史資料)
その他	館内資料：一般資料(成人)、郷土資料(現代資料)
●寄託資料	館内資料：郷土資料(歴史資料)、逐次刊行物
●電子書籍	電子書籍：一般資料(成人、児童)

(単位：冊・点)

体系 種類			館 内 資 料						館外資料	計	
			一般資料			郷土資料		逐次 刊行物			
			成人	児童	漢籍・ 和装本	現代資料	歴史資料				
図 書 館 資 料	図 書	図 書	616,660	100,152	4,197	54,889	80,693	0	29,946	886,537	
	図 書 以 外	雑誌・ 定期刊行物等	0	0	0	0	0	35,083	0	35,083	
		視 聴 覚 資 料	マイクロ フィルム	0	0	0	920	609	0	0	1,529
			カセット テープ	312	0	0	0	0	0	0	312
			ビデオ テープ	1,015	0	0	0	0	0	0	1,015
			レコード	1,979	0	0	0	0	0	0	1,979
			C D	1,311	0	0	2	0	0	0	1,313
			デイジー	42	0	0	0	0	0	0	42
			視聴覚資料 計	4,659	0	0	922	609	0	0	6,190
		美 術 品 等	102	0	0	1	0	0	0	103	
		電子書籍端末	10	0	0	0	0	0	0	10	
	図書以外 計	4,771	0	0	923	609	35,083	0	41,386		
	寄 託 資 料		0	0	0	0	47,800	40	0	47,840	
	電子書籍		371	23	0	0	0	0	0	394	
	合計		621,802	100,175	4,197	55,812	129,102	35,123	29,946	976,157	

(2) 令和3年度末体系別図書の動態

(単位：冊)

事項名	令和2年度末	令和3年度					令和3年度末
		受入数	除籍数	供用換等(増)	供用換等(減)	増減数	
一般資料	708,813	12,733	625	88	0	12,196	721,009
成人	608,120	8,780	315	75	0	8,540	616,660
児童	96,496	3,953	310	13	0	3,656	100,152
漢籍・和装本	4,197	0	0	0	0	0	4,197
郷土資料	134,694	892	4	0	0	888	135,582
現代資料	54,022	871	4	0	0	867	54,889
歴史資料	80,672	21	0	0	0	21	80,693
館内資料計	843,507	13,625	629	88	0	13,084	856,591
学校支援	8,808	100	0	0	88	12	8,820
小学校	4,402	0	0	0	0	0	4,402
中学校	1,014	0	0	0	0	0	1,014
高校	88	0	0	0	88	△ 88	0
調べ学習	3,142	0	0	0	0	0	3,142
大活字本	162	0	0	0	0	0	162
LLブック	0	100	0	0	0	100	100
団体貸出	16,409	809	233	0	0	576	16,985
読書会	4,051	90	0	0	0	90	4,141
館外図書計	29,268	999	233	0	88	678	29,946
計	872,775	14,624	862	88	88	13,762	886,537

(3) 令和3年度末分類別図書冊数

(館内資料のうち成人・児童、館外図書)

(単位：冊)

分類	館内資料			館外図書	計
	本館	好生館	小計		
成人					
0 総記	27,819	43	27,862	84	27,946
1 哲学	40,966	118	41,084	364	41,448
2 歴史	73,932	163	74,095	1,237	75,332
3 社会科学	162,126	166	162,292	1,525	163,817
4 自然科学	49,081	511	49,592	634	50,226
5 技術	47,642	185	47,827	1,044	48,871
6 産業	32,075	80	32,155	710	32,865
7 芸術	46,912	139	47,051	772	47,823
8 言語	11,346	48	11,394	167	11,561
9 文学	122,608	700	123,308	10,647	133,955
成人計	614,507	2,153	616,660	17,184	633,844
児童	99,655	497	100,152	12,762	112,914
計	714,162	2,650	716,812	29,946	746,758

※館外図書のうち児童については、小学校読書支援用図書・紙芝居等の児童向け図書を含む。

2 資料の収集

(1) 図書資料購入費決算額

(単位：千円)

事 項 名	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度	比 較 増 減
館 内 資 料	44,118	37,671	△ 6,447
一 般 資 料	42,514	36,061	△ 6,453
成 人	35,723	29,420	△ 6,303
児 童	6,791	6,641	△ 150
郷 土 資 料	1,604	1,610	6
館 外 図 書	1,117	1,532	415
成 人	429	383	△ 46
児 童	688	1,149	461
図 書 計	45,235	39,203	△ 6,032
逐 次 刊 行 物	3,261	3,464	203
視 聴 覚 資 料	51	111	60
図書以外 計	3,312	3,575	263
電子書籍 計	0	3,375	3,375
計	48,547	46,153	△ 2,394

※館外図書のうち児童については、小学校読書支援用図書・紙芝居等の児童向け図書を含む。

(2) 令和3年度 分類別図書受入冊数

(館内資料のうち成人・児童、館外図書)

(単位：冊)

分 類	館 内			館 外		
	購入	寄贈 その他	小計	購入	寄贈 その他	小計
成 人						
0 総 記	403	37	440	4	9	13
1 哲 学	459	24	483	3	7	10
2 歴 史	804	358	1,162	8	16	24
3 社 会 科 学	2,413	242	2,655	24	4	28
4 自 然 科 学	641	39	680	6	6	12
5 技 術	507	149	656	2	2	4
6 産 業	323	75	398	2	1	3
7 芸 術	349	118	467	2	2	4
8 言 語	104	7	111	0	0	0
9 文 学	1,671	57	1,728	142	32	174
成 人 計	7,674	1,106	8,780	193	79	272
児 童	3,926	27	3,953	723	4	727
計	11,600	1,133	12,733	916	83	999

※児童のうち館外分については、平成27年度から小学校読書支援用図書・紙芝居等の児童向け図書を含む。

(3) 令和3年度 郷土資料受入冊数 (単位：冊・点)

現 代 資 料			歴 史 資 料			計
購入	寄贈 その他	小計	購入	寄贈 その他	小計	
264	607	871	10	11	21	892

(4) 令和3年度 逐次刊行物の受入種数 (単位：種)

	雑誌	新聞	法規追録	官報	計
購入	112	18	6	2	138
寄贈	122	25	0	0	147
計	234	43	6	2	285

※逐次刊行物の保存期限は、永久保存、10年保存、5年保存、3年保存、1年保存、3ヶ月保存があります。

○令和3年度雑誌受入冊数 (単位：冊)

2,617

○永久保存分逐次刊行物種数(購入分) (単位：種)

42

(5) 令和3年度 視聴覚資料の動態 (単位：点)

区 分	令和2 年度末	受入			払出	増減数	令和3 年度末
		購入	寄贈 その他	計			
マイクロフィルム	1,529	0	0	0	0	0	1,529
カセットテープ	312	0	0	0	0	0	312
ビデオテープ	1,015	0	0	0	0	0	1,015
レコード	1,979	0	0	0	0	0	1,979
CD	938	375	0	375	0	375	1,313
デージー	36	0	6	6	0	6	42
計	5,809	375	6	381	0	381	6,190

(6) 令和3年度 電子書籍閲覧資料の動態 (単位：点)

区 分	令和2 年度末	受入			令和3 年度末
		購入	寄贈 その他	計	
電 子 書 籍	0	394	0	394	394
成 人	0	371	0	371	371
児 童	0	23	0	23	23

3 利用状況

(1)利用者登録の状況

区分		令和3年度末累計	
		登録者数	構成比
館内利用	0～6歳	1,146	1.2%
	7～12歳	3,207	3.5%
	13～15歳	1,651	1.8%
	16～18歳	1,837	2.0%
	19～22歳	4,683	5.1%
	23～29歳	10,574	11.4%
	30～39歳	22,297	24.1%
	40～49歳	17,503	18.9%
	50～59歳	10,501	11.4%
	60歳～	17,971	19.4%
	その他	429	0.5%
小計		91,799	99.3%
館外団体利用		605	0.7%
合計		92,404	100.0%

(2) 館内利用資料の個人利用状況

① 利用者区分

年齢別区分	令和2年度			令和3年度		
	利用者数	利用者数/日	構成比	利用者数	利用者数/日	構成比
0～6歳	2,775	8.6	4.3%	2,539	7.6	4.2%
7～12歳	5,750	17.9	8.9%	5,120	15.4	8.5%
13～15歳	581	1.8	0.9%	518	1.6	0.9%
16～18歳	369	1.1	0.6%	324	1.0	0.5%
小計	9,475	29.4	14.7%	8,501	25.6	14.1%
19～22歳	2,448	7.6	3.8%	1,978	6.0	3.3%
23～29歳	3,311	10.3	5.1%	3,277	9.9	5.6%
30～39歳	8,702	27.0	13.5%	7,813	23.5	13.0%
40～49歳	11,233	34.9	17.4%	11,069	33.3	18.4%
50～59歳	9,872	30.7	15.3%	8,804	26.5	14.6%
60歳～	19,364	60.1	30.1%	18,641	56.1	31.0%
その他	2	0.0	0.0%	5	0.0	0.0%
小計	54,932	170.6	85.3%	51,587	155.4	85.9%
合計	64,407	200.0	100.0%	60,088	181.0	100.0%
開館日数	322日			332日		

② 分類別貸出点数

区 分		令和2年度			令和3年度		
		貸出点数	貸出点数/日	構成比	貸出点数	貸出点数/日	構成比
分 類	0 総 記	4,719	14.7	2.0%	4,034	12.2	1.9%
	1 哲 学	6,758	21.0	2.9%	6,298	19.0	3.0%
	2 歴 史	10,043	31.2	4.3%	9,042	27.2	4.3%
	3 社 会	23,159	71.9	9.8%	18,984	57.2	9.0%
	4 自 然	9,077	28.2	3.8%	7,361	22.2	3.5%
	5 技 術	6,076	18.9	2.6%	5,426	16.3	2.6%
	6 産 業	3,654	11.3	1.5%	3,156	9.5	1.5%
	7 芸 術	7,724	24.0	3.3%	5,752	17.3	2.7%
	8 言 語	1,676	5.2	0.7%	1,131	3.4	0.5%
	9 文 学	33,385	103.7	14.2%	31,411	94.6	14.9%
	小計	106,271	330.0	45.1%	92,595	278.9	44.1%
	逐次刊行物	9,020	28.0	3.8%	8,704	26.2	4.1%
	視聴覚資料等	946	2.9	0.4%	932	2.8	0.4%
	書籍リーダー (端末)	2	0.0	0.0%	1	0.0	0.0%
	小計	9,968	31.0	4.2%	9,637	29.0	4.6%
計		116,239	361.0	49.3%	102,232	307.9	48.7%
児童資料		119,815	372.1	50.7%	107,910	325.0	51.3%
合計		236,054	733.1	100.0%	210,142	633.0	100.0%
開館日数		322日			332日		

③ 児童資料の分類別貸出点数

区 分		令和2年度			令和3年度		
		貸出点数	貸出点数/日	構成比	貸出点数	貸出点数/日	構成比
分 類	0 総 記	1,061	3.3	0.9%	907	2.7	0.8%
	1 哲 学	1,697	5.3	1.4%	1,679	5.1	1.6%
	2 歴 史	5,711	17.7	4.8%	4,816	14.5	4.5%
	3 社 会	2,845	8.8	2.4%	2,790	8.4	2.6%
	4 自 然	10,608	32.9	8.9%	10,739	32.3	10.0%
	5 技 術	3,680	11.4	3.1%	3,508	10.6	3.3%
	6 産 業	1,256	3.9	1.0%	1,105	3.3	1.0%
	7 芸 術	6,585	20.5	5.5%	5,668	17.1	5.2%
	8 言 語	1,371	4.3	1.1%	1,241	3.7	1.1%
	9 文 学	30,891	95.9	25.8%	24,081	72.5	22.3%
	小 計	65,705	204.1	54.8%	56,534	170.3	52.4%
そ の 他	E 絵 本	51,805	160.9	43.2%	49,603	149.4	46.0%
	K紙芝居等	2,305	7.2	1.9%	1,773	5.3	1.6%
	小 計	54,110	168.0	45.2%	51,376	154.7	47.6%
合 計		119,815	372.1	100.0%	107,910	325.0	100.0%
開館日数		322日			332日		

(3) 館内利用資料の団体利用状況

- ① 高校リクエスト 5校 292点
- ② 特例貸出 21団体 1,266点
- ③ 特別貸出 8団体 137点

(4) 相互貸借

令和3年度相互貸借による貸出・借用冊数 (単位：冊)

区 分	貸 出	借 用
県 内	29,598	193
県 外	314	222
国立国会図書館	0	1
計	29,912	416

令和3年度相互貸借による貸出冊数（県内分内訳）

	貸 出 先	貸 出 冊 数		借 用 冊 数	備 考
1	佐賀市立図書館	484	(95)	6	
2	佐賀市立図書館大和館	41	(0)	0	
3	佐賀市立図書館諸富館	30	(0)	0	
4	佐賀市立図書館東与賀館	10	(0)	0	
5	佐賀市立図書館富士館	2	(0)	0	
6	佐賀市立図書館本庄分室	0	(0)	0	
7	佐賀市立図書館開成分室	0	(0)	0	
8	佐賀市立図書館巨勢分室	0	(0)	0	
9	佐賀市立図書館金立分室	0	(0)	0	
10	佐賀市立図書館高木瀬分室	0	(0)	0	
10	佐賀市立図書館三瀬館	1	(0)	0	
11	佐賀市立図書館川副館	14	(0)	0	
12	唐津市近代図書館	3,781	(3,431)	16	
13	唐津市相知図書館	82	(0)	1	
14	鳥栖市立図書館	4,537	(0)	39	
15	多久市立図書館	3,888	(0)	5	
16	伊万里市民図書館	216	(0)	25	
17	武雄市立図書館・歴史資料館	436	(240)	10	
18	鹿島市民図書館	3,775	(0)	20	
19	小城市民図書館小城館	86	(0)	5	
20	小城市民図書館三日月館	123	(0)	7	
21	嬉野市塩田図書館	116	(0)	0	
22	嬉野市嬉野図書館	481	(71)	7	
23	神埼市立図書館	301	(0)	3	
24	神埼市立図書館千代田分館	94	(0)	1	
25	神埼市立図書館脊振分館	5	(0)	2	
26	基山町立図書館	239	(0)	14	
27	上峰町立図書館	199	(0)	1	
28	みやき町立図書館	3,652	(40)	5	
29	玄海町立図書館	1,696	(0)	2	
30	有田町東図書館	193	(0)	1	
31	有田町西図書館	617	(277)	1	
32	ゆうあい図書館(白石町)	3,864	(0)	0	
33	大橋記念図書館	59	(0)	1	
34	佐賀市立久保田公民館	3	(0)	0	
35	唐津市浜玉公民館	7	(0)	1	
36	唐津市厳木公民館	0	(0)	0	
37	唐津市北波多公民館	0	(0)	0	
38	唐津市肥前公民館	0	(0)	0	
39	唐津市鎮西公民館	0	(0)	0	
40	唐津市呼子公民館	0	(0)	0	
41	唐津市七山公民館	0	(0)	0	
42	武雄市山内公民館	0	(0)	0	
43	武雄市北方公民館	0	(0)	0	
44	小城市民図書館三日月館牛津分室	0	(0)	0	
45	小城市民図書館三日月館芦刈分室	0	(0)	0	
46	吉野ヶ里町中央公民館	271	(0)	0	
47	吉野ヶ里町東脊振公民館	64	(0)	0	

	貸 出 先			借 用 冊 数	備 考
48	みやき町こすもす館図書室	84	(0)	0	
49	みやき町農村環境改善センター図書室	0	(0)	0	
50	大町町公民館	32	(0)	0	
51	江北町ふれあい交流センター図書室	110	(0)	1	
52	白石町楽習館	1	(0)	0	
53	白石町有明公民館	0	(0)	0	
54	アバンセ	4	(0)	0	
55	サンメッセ鳥栖	0	(0)	0	
56	佐賀大学附属図書館	0	(0)	15	
57	佐賀大学附属図書館（医学館）	0	(0)	2	
58	佐賀女子短大附属図書館	0	(0)	0	
59	九州龍谷短大	0	(0)	0	
60	西九州大学附属図書館	0	(0)	0	
	合 計	29,598	(4,154)	191	

※（ ）は学校支援セット貸出数で内数

(5) 令和3年度歴史資料等利用状況 862 件

特別貸出	137
歴史資料（原本）閲覧(含む撮影)	351
歴史資料（マイクロ）閲覧	63
資料掲載など	311

(6) 令和3年度資料複写利用状況

(1枚あたり料金、(モノクロ@10円、カラー@30円、マイクロフィルム@10円))

月	利用件数計	利用枚数
4月	445	2,450
5月	485	3,594
6月	770	5,068
7月	612	3,795
8月	358	3,625
9月	488	5,654
10月	517	2,493
11月	470	2,329
12月	538	4,932
1月	1	13
2月	141	1,620
3月	446	4,433
合計	5,271	40,006
月平均	439	3,334

(7) 令和3年度インターネット用パソコン利用状況

	設置台数	利用回数	一日平均
一般閲覧室 (電子情報コーナー)	2 台	3200回	9.6
児童図書閲覧室	1 台	9回	0.0

(8) 令和3年度データベース用パソコン利用状況

電子情報コーナー	1 台	135回	0.4
----------	-----	------	-----

(9) 令和3年度佐賀新聞DVD、西日本新聞DVD用パソコン利用状況

電子情報コーナー	1 台	201回	0.6
----------	-----	------	-----

(10)館外（団体利用）資料の利用状況等

① 館外（団体利用）資料貸出状況

	区 分	学校支援		各種施設貸出		読書会		合計	
		利用 団体	貸出 冊数	利用 団体	貸出 冊数	利用 団体	貸出 冊数	利用 団体	貸出 冊数
令和2年度	図書館・公民館 (相互貸借)	5	5,827	7	994			12	6,821
	図書館・公民館								
	学校 (市町立除く)	1	70					1	70
	福祉施設			13	2,658			13	2,658
	幼稚園・保育園			31	6,502			31	6,502
	児童クラブ			58	18,701			58	18,701
	読書会			2	1,150	14	886	16	2,036
	その他			3	380			3	380
	合計	6	5,897	114	30,385	14	886	134	37,168
令和3年度	図書館・公民館 (相互貸借)	6	4,154	8	752			14	4,906
	図書館・公民館								
	学校 (市町立除く)								
	福祉施設			13	2,140			13	2,140
	幼稚園・保育園			26	6,240			26	6,240
	児童クラブ			68	19,633			68	19,633
	読書会			2	1,180	11	817	13	1,997
	その他			3	213			3	213
	合計	6	4,154	120	30,158	11	817	137	35,129

② 令和3年度読書会用図書貸出状況

文庫名 市町名	団体貸出	貸出冊数
佐賀市	水曜会 他4団体	402
唐津市	相知読書会	76
武雄市	バラの会 他2団体	180
嬉野市	嬉野ほほん読書会	60
神埼市	よしの子会	39
基山町	菜の花	60
合 計	11 団体	817

③ 親と子の読書会協議会加入グループ等（令和3年度末現在）

市 町 名	団 体 等	会 員 数
佐 賀 市	14	654
唐 津 市	1	8
鳥 栖 市	2	9
多 久 市	1	3
伊 万 里 市	9	16
武 雄 市	2	5
鹿 島 市		
小 城 市	4	58
嬉 野 市	1	1
神 埼 市	7	45
吉 野 ヶ 里 町		
基 山 町		
上 峰 町		
み や き 町	2	16
玄 海 町		
有 田 町		
大 町 町		
江 北 町	3	43
白 石 町	5	53
太 良 町		
合 計	51	911

4 県内図書館の図書情報・物流ネットワーク

佐賀県は、“だれでも、いつでも、どこでも、なんでも”必要な情報が手に入る図書館先進県づくりを進めています。

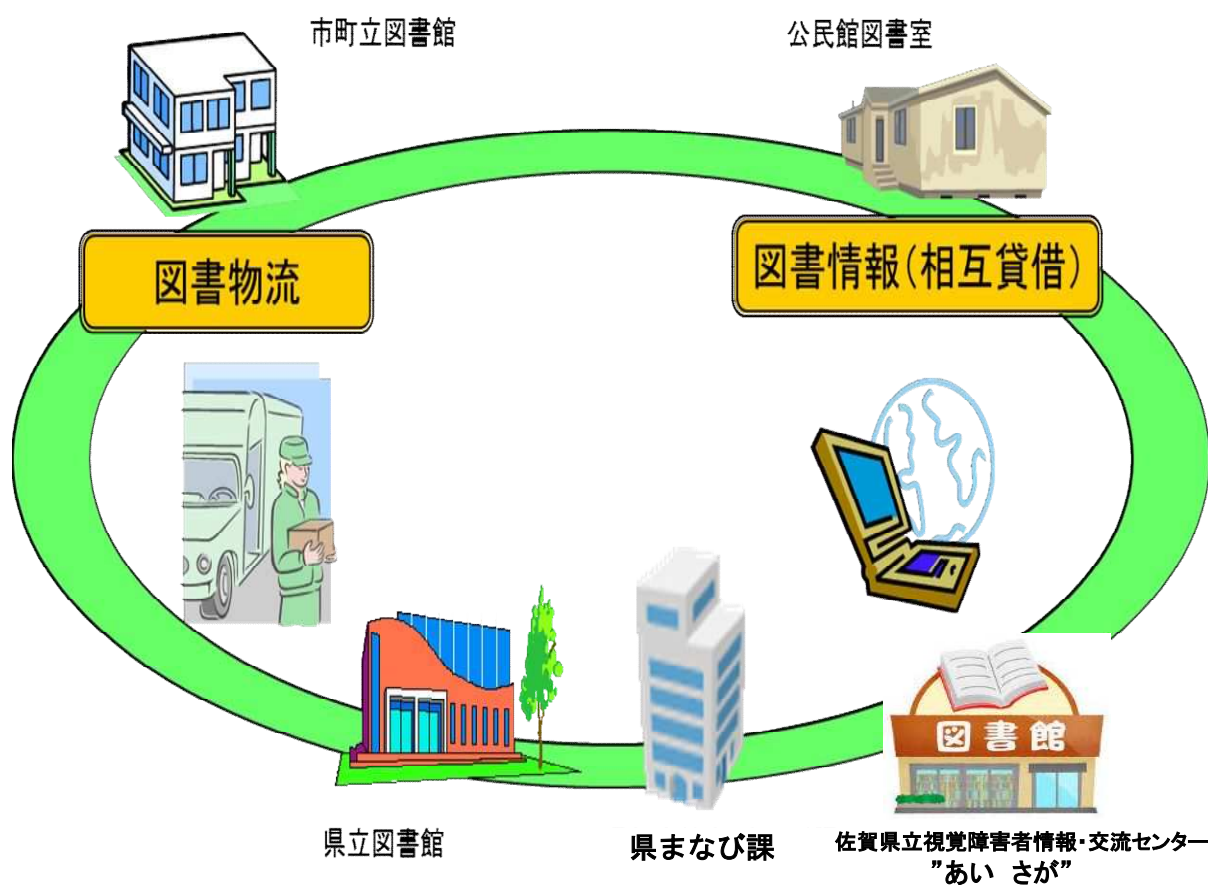
その一環として、県内の公共図書館等が所有する図書資料を広く県民に提供（相互貸借）し、利用者サービスの向上を図るため、次の取り組みを行っています。

- ①県内の公共図書館等の図書を一括して検索できる「横断検索システム」の整備
（平成16年12月）
- ②週3回の集配機能を持たせた、県内の公共図書館等を結ぶ「物流システム」の整備
（平成22年4月）

これにより、最短で申し込み翌日には利用者に資料が届きます。

また、平成25年7月からは、筑後川流域クロスロード協議会（鳥栖市、基山町、久留米市、小郡市）の福岡県内の2市（久留米市、小郡市）も、鳥栖市を中継地として、物流システムの対象にしています。

令和4年4月から、佐賀県立視覚障害者・情報交流センター”あい さが”との物流を開始しました。



《 参考 》

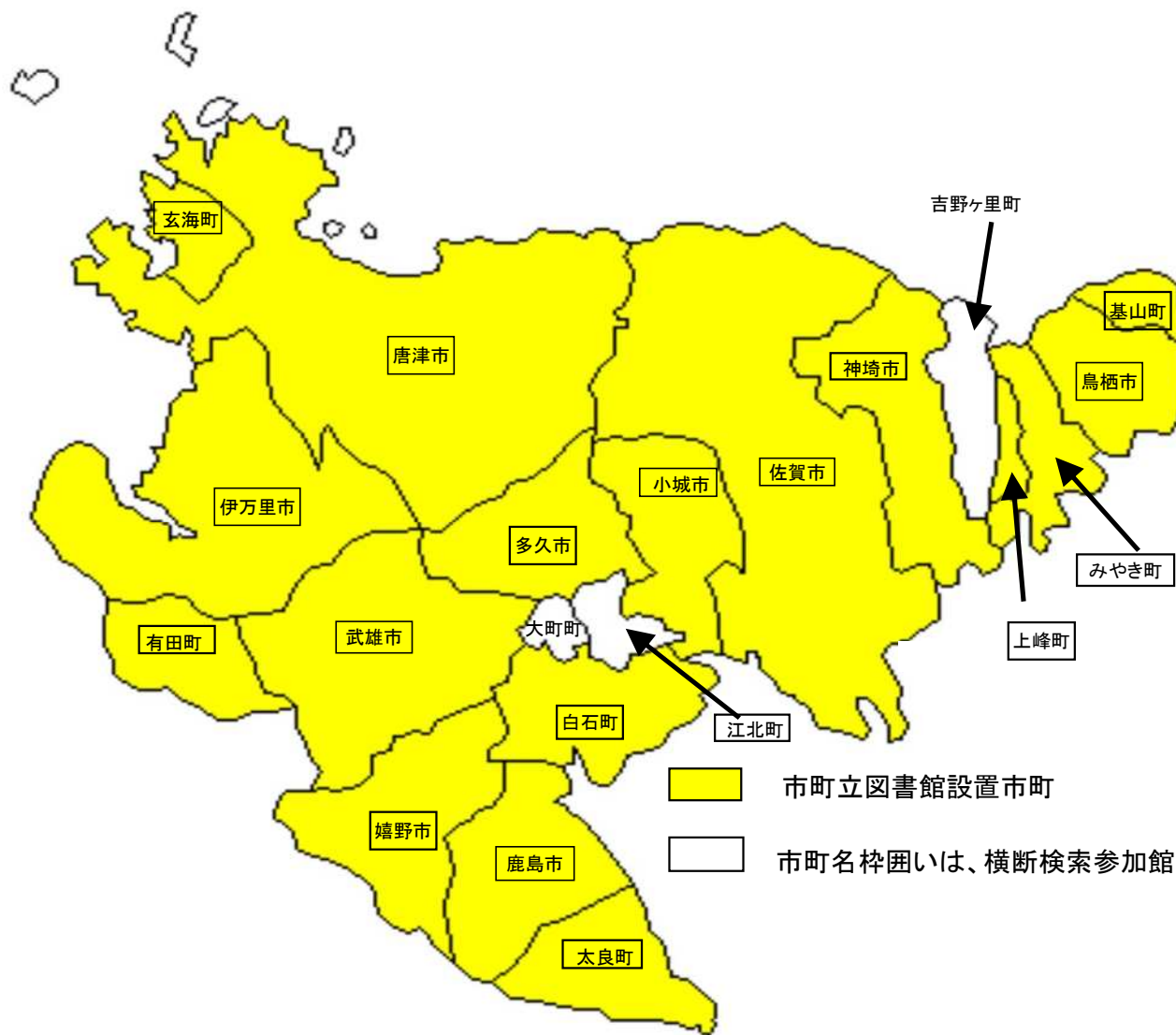
佐賀県内公共図書館一覧

令和4年4月1日現在

番号	館 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号	FAX 番 号	設 立 年
1	佐賀県立図書館	840-0041	佐賀市城内2-1-41	0952-24-2900	0952-25-7049	大正2年 (1913年)
2	佐賀市立図書館	840-0815	佐賀市天神3-2-15	0952-40-0001	0952-40-0111	平成8年 (1996年)
3	佐賀市立図書館 大和館	840-0201	佐賀市大和町大字尼寺1875	0952-62-3746	0952-62-7655	平成15年 (2003年)
4	佐賀市立図書館 諸富館	840-2105	佐賀市諸富町大字諸富津 7	0952-47-2002	0952-47-2442	平成17年 (2005年)
5	佐賀市立図書館 東与賀館	840-2221	佐賀市東与賀町下古賀1228-3	0952-45-0511	0952-45-0600	平成8年 (1996年)
6	佐賀市立図書館 富士館	840-0501	佐賀市富士町大字古湯2624	0952-58-3590	0952-58-3591	平成20年 (2008年)
7	佐賀市立図書館 三瀬館	842-0301	佐賀市三瀬村三瀬2762-2	0952-56-2007	0952-56-2007	平成21年 (2009年)
8	佐賀市立図書館 川副館	840-2213	佐賀市川副町大字鹿江422-1	0952-45-0645	0952-45-0645	平成24年 (2012年)
9	佐賀市立図書館 久保田館	840-0203	佐賀市久保田町大字新田3331-3	0952-20-0018	0952-20-0018	令和2年 (2020年)
10	唐津市近代図書館	847-0816	唐津市新興町23	0955-72-3467	0955-72-3523	明治43年 (1910年)
11	唐津市相知図書館	849-3201	唐津市相知町相知1959-5	0955-62-4194	0955-62-4193	昭和56年 (1981年)
12	鳥栖市立図書館	841-0053	鳥栖市布津原町11-21	0942-85-3630	0942-84-2828	昭和43年 (1968年)
13	多久市立図書館	846-0002	多久市北多久町大字小侍7-1	0952-75-2233	0952-75-2233	大正13年 (1924年)
14	伊万里市民図書館	848-0027	伊万里市立花町4110-1	0955-23-4646	0955-22-3231	昭和29年 (1954年)
15	武雄市図書館・ 歴史資料館	843-0022	武雄市武雄町武雄5304-1	0954-20-0222	0954-20-0223	大正5年 (1916年)
16	鹿島市民図書館	849-1312	鹿島市大字納富分2700-1	0954-63-4343	0954-63-2217	大正7年 (1918年)
17	小城市民図書館 三日月館	845-0021	小城市三日月町長神田1845	0952-72-4946	0952-72-1828	平成8年 (1996年)
18	小城市民図書館 小城館	845-0001	小城市小城町158-4	0952-71-1131	0952-71-1146	平成11年 (1999年)
19	嬉野市塩田図書館	849-1411	嬉野市塩田町馬場下甲1782	0954-66-9130	0954-66-9136	昭和31年 (1956年)
20	嬉野市嬉野図書館	843-0301	嬉野市嬉野町大字下宿乙1298	0954-42-1550	0954-42-2948	平成15年 (2003年)
21	神埼市立図書館	842-0007	神埼市神埼町鶴3456-5	0952-53-2304	0952-53-3940	平成21年 (2009年)
22	神埼市立図書館 千代田分館	842-0053	神埼市千代田町直鳥166-1	0952-44-3178	0952-44-3287	平成21年 (2009年)
23	神埼市立図書館 脊振分館	842-0201	神埼市脊振町広滝555-1	0952-59-2048	0952-59-2048	平成21年 (2009年)
24	基山町立図書館	841-0204	三養基郡基山町宮浦60-1	0942-92-0289	0942-92-1108	昭和57年 (1982年)
25	上峰町図書館	849-0123	三養基郡上峰町坊所606	0952-52-4934	0952-52-4937	平成5年 (1993年)
26	みやき町立図書館	849-0101	三養基郡みやき町原古賀1043	0942-94-4511	0942-94-4851	昭和53年 (1978年)
27	玄海町立図書館	847-1422	東松浦郡玄海町大字新田1809-22	0955-52-6688	0955-52-5017	平成21年 (2009年)
28	有田町東図書館	844-0018	西松浦郡有田町本町丙1002-2	0955-43-2327	0955-42-6309	平成22年 (2010年)
29	有田町西図書館	849-4153	西松浦郡有田町立部乙2202	0955-46-2915	0955-46-2100	平成22年 (2010年)
30	ゆうあい図書館	849-0401	杵島郡白石町大字福富3535-1	0952-87-2171	0952-87-2179	平成16年 (2004年)
31	大橋記念図書館	849-1602	藤津郡太良町大字多良1-17	0954-67-2282	0954-69-0020	昭和61年 (1986年)

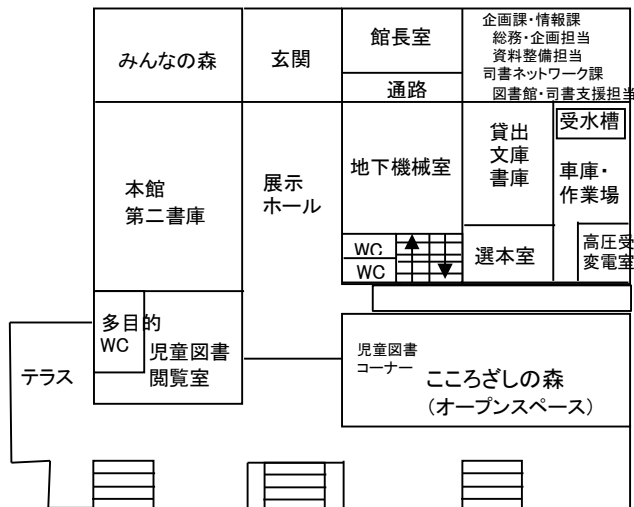
佐賀県内市町立図書館設置状況図

令和4年4月1日現在

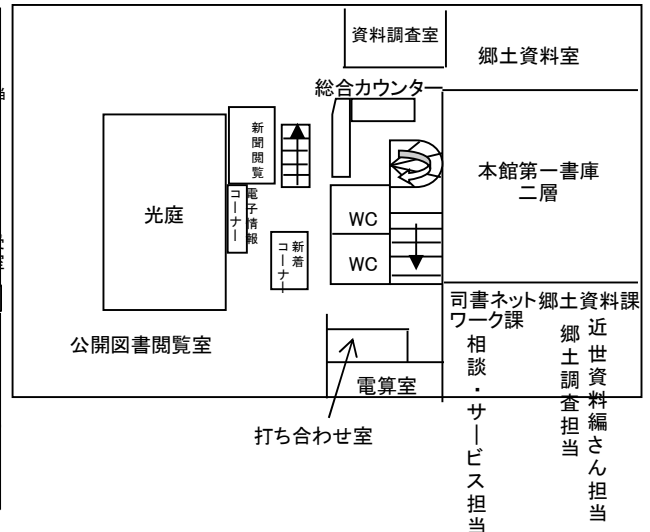


佐賀県立図書館（本館） 建物配置図

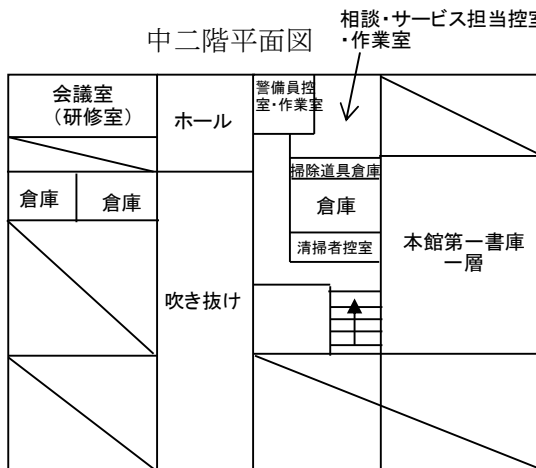
一階平面図



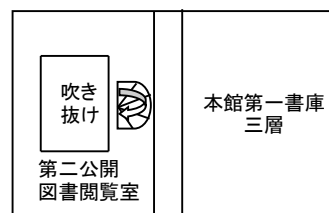
二階平面図



中二階平面図



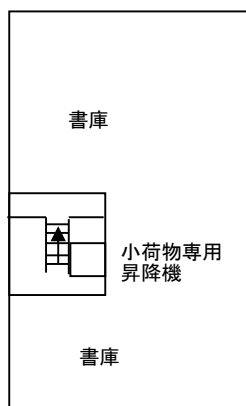
中三階平面図



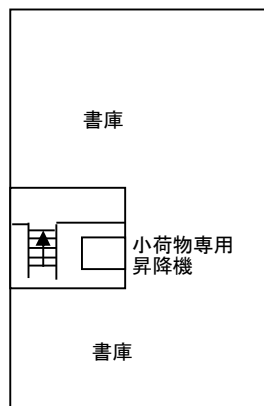
屋上平面図



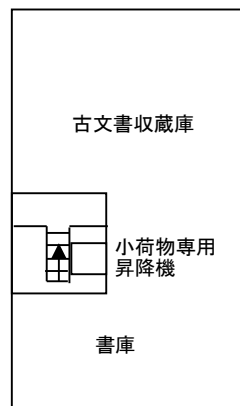
新館書庫平面図



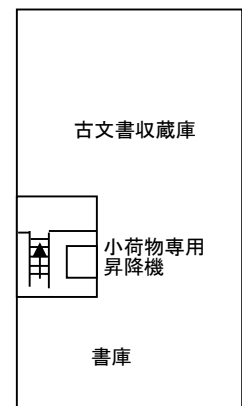
1階平面図（下層）



1階平面図（上層）



2階平面図（下層）



2階平面図（上層）

令和4年度開館時間・休館日・駐車場

本館

- ◎ 開館時間 平日（月～金）、土曜、日曜、祝日 9：00～20：00
ただし、児童図書閲覧室は 10：00～17：00まで
みんなの森は 10：00～17：00まで
資料調査室は 9：00～17：00まで
こころざしの森（オープンスペース）は 10：00～18：00まで
- ◎ 休館日 毎月最後の水曜日
年末年始（12月30日～1月3日）
- ◎ 駐車場 敷地内駐車場：47台
（うち身障者用2台、軽自動車専用15台）
県庁南側の佐賀城内公園駐車場：18台

好生館分室

- ◎ 開館時間 月曜～土曜、祝日 8：30～17：30
- ◎ 休館日 毎週日曜日
毎月最後の水曜日
年末年始（12月30日～1月3日）
- ◎ 駐車場 佐賀県医療センター好生館の外来駐車場

令和3年度

佐賀県立図書館 年報

（本館）〒840-0041 佐賀市城内二丁目1番41号

TEL 0952-24-2900、FAX 0952-25-7049

（分室）〒840-8571 佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400番地

佐賀県医療センター好生館1階

TEL 0952-27-7778、FAX 0952-27-7779

HP <https://www.tosyo-saga.jp/>

E-mail saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp

blog <http://sagakentosyo.sagafan.jp/>